

札幌医科大学要覧

令和4年度



北海道公立大学法人
札幌医科大学

札幌医科大学要覧目次

1	概要	1
(1)	沿革	1
(2)	歴代理事長等	4
(3)	組織機構図	5
(4)	役職員	6
(5)	名誉教授	11
(6)	名誉博士	11
(7)	正職員数	12
	ア 総括表	
	イ 医学部学科目（基礎医学部門）職員数	
	ウ 医学部学科目（臨床医学部門）職員数	
	エ 医学部講座（基礎医学部門）職員数	
	オ 医学部講座（臨床医学部門）職員数	
	カ 保健医療学部職員数	
	キ 医療人育成センター職員数	
	ク 専攻科職員数	
	ケ 附属総合情報センター職員数	
	コ 附属病院職員数	
	サ 事務局職員数	
(8)	主な研究題目	16
	ア 医学部	
	イ 保健医療学部	
	ウ 医療人育成センター	
	エ 寄附講座	
	オ 特設講座	
(9)	国際交流	32
	ア 国際医学交流	
	イ 訪問研究員の受入	
	ウ 教員在外研究等	
(10)	標本館	34
	ア 歴代館長	
	イ 概況	
	ウ 利用状況	
2	学事事項	35
(1)	学生に関する事項	35
	ア 年度別志願者及び入学者数	
	イ 定員及び現員数	
	ウ 出身地別現員数	
(2)	年次別卒業者数	37
	ア 医学部	
	イ 保健医療学部	
(3)	国家試験合格状況	39
	ア 医師	
	イ 看護師	
	ウ 保健師	
	エ 理学療法士	
	オ 作業療法士	
	カ 助産師	
(4)	研究生数	41
(5)	修士及び博士（医学）の学位授与者数	42
(6)	修士及び博士（保健医療学）の学位授与者数	42

3	附属病院	43
(1)	沿革	43
(2)	歴代病院長	44
(3)	患者概況	45
ア	年間延患者数	
イ	1日平均患者数	
(4)	中央部門稼働実績概況	46
ア	放射線部使用状況	
イ	検査部・病理部・内視鏡センター検査件数	
ウ	薬剤部調剤件数	
エ	手術部手術件数	
(5)	分娩件数	49
(6)	病床数	50
(7)	病理解剖件数	51
(8)	医療相談状況（令和3年度）	52
ア	各科別件数	
イ	相談内容別件数	
ウ	がん看護相談件数	
(9)	病院経営概況	53
ア	病院診療収入稼働額	
イ	医療行為別診療収入稼働額	
(10)	栄養管理サポート概況	54
ア	NST介入件数	
イ	栄養指導件数	
4	医学部附属フロンティア医学研究所	56
(1)	沿革	
(2)	歴代研究所長	
(3)	歴代研究所副所長	
(4)	組織	
5	医学部教育研究機器センター	58
(1)	沿革	
(2)	歴代施設部長及びセンター長	
(3)	組織	
6	医学部動物実験施設部	60
(1)	沿革	
(2)	歴代施設部長	
(3)	組織	
(4)	関連委員会・指針	
(5)	事業の概要（令和3年度）	
ア	施設利用者数	
イ	実験動物購入数及び飼育数	
ウ	実験動物検疫検査実績数	
7	医学部サージカルトレーニングセンター	62
(1)	沿革	
(2)	歴代センター長	
(3)	組織	
(4)	業務概要	
8	附属総合情報センター	63
(1)	沿革	
(2)	センター長	
(3)	組織	
(4)	所管システム	
ア	学内情報ネットワークシステム(SAINS)	

イ	教育支援システム	
ウ	図書館システム	
(5)	図書館概要	
ア	施設概要	
イ	蔵書数	
ウ	雑誌種類数	
エ	その他の主な提供サービス	
オ	入館者数	
カ	図書館開館時間	
キ	貸出実績	
ク	相互利用	
ケ	地域医療への貢献	
9	附属産学・地域連携センター	67
(1)	沿革	
(2)	歴代センター長	
(3)	組織	
(4)	業務概要	
ア	研究部門	
イ	開発部門	
(5)	文部科学省科学研究費助成事業	
(6)	受託研究受入れ状況	
(7)	特許出願等の状況	
10	地域医療研究教育センター	70
(1)	沿革	
(2)	歴代センター長	
(3)	組織	
(4)	業務概要	
11	寄附講座	71
(1)	生体工学・運動器治療開発講座	71
ア	沿革	
イ	担当教授及び代表教員	
ウ	組織	
エ	研究計画の概要	
(2)	アイン・ニトリ緩和医療学・支持療法学講座	72
ア	沿革	
イ	担当教授及び代表教員	
ウ	組織	
エ	研究計画の概要	
(3)	再生治療推進講座	73
ア	沿革	
イ	担当教授及び代表教員	
ウ	組織	
エ	研究計画の概要	
(4)	北海道病院前・航空・災害医学講座	74
ア	沿革	
イ	担当教授及び代表教員	
ウ	組織	
エ	研究計画の概要	
(5)	運動器抗加齢医学講座	75
ア	沿革	
イ	担当教授及び代表教員	
ウ	組織	
エ	研究計画の概要	

12	特設講座	76
(1)	南檜山地域医療教育学講座	76
ア	沿革	
イ	担当教授及び代表教員	
ウ	組織	
エ	研究計画の概要	
13	決算・予算	77
(1)	令和3年度決算	77
(2)	令和4年度予算	78
14	校舎等建物面積	79

1 概 要

(1) 沿 革

札幌医科大学は、北海道総合開発の一環として、昭和25年に旧道立女子医学専門学校（昭和20年4月創立）を基礎に設置され、平成5年4月には、札幌医科大学衛生短期大学部（昭和58年4月開学）の発展的な改組に伴い、保健医療学部を開設し平成19年4月の地方独立行政法人化を経て、現在に至っている。札幌医科大学の沿革の概要は次のとおりである。

昭和25年2月20日	札幌医科大学設置認可（学生入学定員40人）
昭和25年3月25日	札幌医科大学条例公布
昭和25年4月1日	開学
昭和25年6月25日	開学式を挙（大学記念日とする）
昭和25年8月6日	札幌医科大学処務規程公布
昭和26年4月1日	口腔外科学、整形外科、法医学、放射線医学の各学科目増設
昭和28年3月31日	学生入学定員を60人に増員
昭和28年4月1日	事務局及び学務部を設置
昭和29年4月13日	札幌医科大学設置認可条件中教員資格審査の制限解除
昭和30年9月1日	附属研究機関としてがん研究所設置
昭和31年3月31日	大学院医学研究科の設置認可（学生入学定員25人）
昭和31年4月1日	麻酔学学科目増設
昭和31年6月30日	附属図書館新築工事竣工
昭和31年9月1日	北海道立歯科衛生士養成所を本学の附属施設として設置
昭和33年1月10日	医学進学課程設置
昭和33年4月1日	口腔治療学学科目増設
昭和35年6月25日	開学10周年記念式挙（行）
昭和36年8月1日	北海道立衛生学院条例の公布により看護学校及び歯科衛生士養成所廃止
昭和37年4月1日	公衆衛生学学科目増設
昭和37年12月20日	学部学生の入学定員を80人に増員
昭和38年4月1日	大学院学生入学定員を社会医学系1人、外科系2人増員（総員28人）
昭和38年12月10日	臨床動物舎竣工
昭和39年4月1日	皮膚泌尿器科学の学科目を分離
昭和39年7月1日	専門課程の学科目制を講座制に改正
昭和40年4月1日	大学院学生入学定員を内科系1人、外科系1人増員（総員30人）
昭和43年4月1日	口腔外科学第二講座廃止
	生化学第二講座増設
昭和43年9月1日	附属臨海医学研究所設置
昭和43年12月5日	医学進学課程校舎竣工
昭和44年4月1日	共同研究施設部設置
昭和45年2月10日	学務部に副部長制（2人）施行
昭和45年3月20日	基礎医学校舎第1期工事竣工
昭和46年11月5日	基礎医学校舎第2期工事竣工
昭和49年1月23日	学部学生の入学定員を100人に増員
昭和49年3月30日	放射性同位元素研究センター竣工
昭和50年6月25日	開学25周年（創基30周年）記念式挙（行）
昭和52年8月5日	附属がん研究所竣工
昭和53年8月1日	副学長制（2人）施行
昭和53年9月30日	体育館竣工
昭和54年1月26日	大学校舎南棟増築
昭和54年4月1日	進学課程及び専門課程の区分を廃止
昭和56年4月1日	附属がん研究所内科学部門廃止、附属がん研究所生化学部門設置、内科学第四講座増設
昭和57年2月26日	動物実験施設竣工
昭和57年4月1日	大学院学生入学定員を内科系1人増員（総員31人）
昭和57年5月16日	動物実験施設部設置
昭和58年6月23日	附属病院等整備第1期工事（病棟・中央診療棟）竣工
昭和60年6月20日	附属病院等整備第2期工事（外来診療棟）竣工
昭和61年3月13日	附属病院等整備第2期工事（臨床教育研究棟）竣工
平成3年3月28日	国際医学交流センター改修
平成5年4月1日	保健医療学部（入学定員90名）開設 （看護学科、理学療法学科、作業療法学科）
平成7年3月31日	リハビリテーション教育実習棟改修
平成8年4月1日	特定機能病院として承認
平成10年4月1日	大学院保健医療学研究科（入学定員24名）開設 （看護学専攻、理学療法学・作業療法学専攻）
平成10年4月1日	地域医療総合医学講座増設
平成11年3月28日	基礎医学研究棟竣工
平成11年4月1日	附属情報センター設置

平成11年 4 月 1 日	共同研究施設部を教育研究機器センターに改組
平成11年 6 月11日	新図書館開設
平成12年 4 月 1 日	大学院保健医療学研究科理学療法学・作業療法学専攻博士課程後期(入学定員 6 名)開設 学務部を廃止し、学生部を設置 医学部に副学部長制(2名)施行 臨床検査医学講座増設
平成12年 6 月25日	開学50周年(創基55周年)記念式典挙行
平成12年10月26日	交流会館開設
平成13年 4 月 1 日	大学院医学研究科を再編整備(地域医療人間総合医学専攻、分子・器官制御医学専攻、情報伝達制御医学専攻の3専攻へ)
平成13年 4 月16日	地域医療支援センター設置
平成14年 4 月 1 日	患者の家族等のための宿泊施設(ファミリーハウス)開設、附属病院に救命救急センターを設置
平成14年10月 1 日	附属病院に高度救命救急センターを設置
平成14年12月 1 日	札幌医科大学記念ホール開設
平成16年 4 月 1 日	医学部附属病院から大学附属病院に名称変更 (財)大学基準協会による相互評価の結果、適合認定を受ける
平成16年 9 月27日	(財)日本医療機能評価機構による病院機能評価を受ける
平成18年 4 月 1 日	附属図書館及び附属情報センターを廃止し、附属総合情報センターを設置 附属産学・地域連携センター設置 大学院保健医療学研究科看護学専攻博士課程後期(入学定員 2 名)開設
平成19年 4 月 1 日	地方独立行政法人化し「北海道公立大学法人 札幌医科大学」となる
平成19年10月 1 日	機器診断学廃止
平成20年 2 月13日	保健医療学研究科看護学専攻成人健康看護学がクリティカルケア看護分野の専門看護師教育課程の認定を受ける
平成20年 4 月 1 日	医学部医学科学生の入学定員を105人に増員 大学院医学研究科修士課程(入学定員10名)を開設(医科学専攻) 医学部の副学部長を1名増員(3名体制) 生理学第一講座を細胞生理学講座に、生理学第二講座を神経科学講座に、生化学第一講座を医化学講座に、生化学第二講座を生化学講座に名称変更 神経内科学講座、救急・集中治療医学講座増設
平成20年10月 1 日	医療人育成センター(30名体制)設置(入学者選抜企画研究部門、教養教育研究部門、教育開発研究部門) 同センター設置に伴い、医学部の副学部長を1名減員(2名体制)
平成21年 4 月 1 日	医学部医学科学生の入学定員を110人に増員
平成22年 4 月 1 日	保健医療学部に副学部長制(2名)施行
平成22年 6 月25日	開学60周年(創基65周年)記念式典挙行
平成23年 4 月 1 日	医学部附属がん研究所、医学部附属臨海医学研究所及び教育研究機器センター研究部門を再編統合し、医学部附属フロンティア医学研究所を設置 医学部附属臨海医学研究所を医学部附属フロンティア医学研究所臨海医学研究施設に名称変更 医科知的財産管理学、病院経営・管理学、放射線診断学を増設 生化学講座を分子生物学講座に名称変更 (財)大学基準協会による認証評価の結果、適合認定を受ける
平成24年 3 月31日	医学部附属フロンティア医学研究所臨海医学研究施設を廃止
平成24年 4 月 1 日	助産学専攻科設置 救急・集中治療医学講座を改組し、救急医学講座、集中治療医学を増設 遺伝医学増設
平成24年 9 月 1 日	附属病院中央写真室を廃止し、教育研究機器センター画像・映像支援部門を設置
平成25年 4 月 1 日	外科学第二講座を改組し、心臓血管外科学講座、呼吸器外科学を増設 内科学第一講座を消化器・免疫・リウマチ内科学講座に、内科学第二講座を循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座に、内科学第三講座を呼吸器・アレルギー内科学講座に、内科学第四講座を腫瘍・血液内科学講座に、外科学第一講座を消化器・総合・乳腺・内分泌外科学講座に、医学部附属フロンティア医学研究所の分子医科学部門を細胞科学部門に名称変更 事務局病院課栄養給食部門、患者サービスセンターを統合し、附属病院に医療連携・総合相談センターを設置
平成25年 8 月 1 日	医学部附属フロンティア医学研究所の遺伝子工学部門を分子医学部門に、医生物学部門を免疫制御医学部門に名称変更
平成26年 4 月 1 日	事務局学務課入試室を廃止し、アドミッションセンターを設置 附属病院看護キャリア支援センターを設置
平成26年 6 月 1 日	病院経営・管理学を病院管理学に名称変更
平成26年 9 月25日	新体育館・リハビリテーション実習施設・保育所竣工
平成26年10月 1 日	保健管理センター設置
平成26年12月 1 日	保健医療学部看護学科の再編に伴い、基礎臨床医学講座を廃止 臨床検査医学講座を感染制御・臨床検査医学講座に名称変更

平成27年4月1日	事務局病院課、医事センターを廃止 附属病院の事務部門を再編し、病院課、医事相談センター、医療連携センター、栄養管理センターを設置、病院経営・管理部を経営管理部に、医療安全推進部を医療安全部に名称変更
平成28年4月1日	消化器・免疫・リウマチ内科学講座を改組し、消化器内科学講座、免疫・リウマチ内科学を増設 腫瘍・血液内科学講座を改組し、腫瘍内科学講座、血液内科学を増設 医療人育成センター入学者選抜企画研究部門を廃止
平成29年3月29日	保健医療学研究棟増築部分竣工
平成29年4月1日	事務局管財課に施設移転室を設置 経営管理部経営管理課と医事相談センター（診療報酬部門）を統合し、医事経営管理部医事経営課を設置 医療連携センターと医事相談センター（相談部門）を統合し、医療連携福祉センターを設置 医科知的財産管理学を先端医療知財学に、臨床研修センターを臨床研修・医師キャリア支援センターに名称変更
平成29年10月1日	医療統計学を増設
平成29年12月25日	教育研究施設Ⅰ竣工
平成30年3月23日	附属病院増築棟（西病棟）竣工
平成30年4月1日	形成外科学を学科目から講座に改組 事務局学務課、附属病院病院課、附属産学・地域連携センターの研究支援に関する事務部門を統合し、事務局研究支援課を設置 附属病院医療情報部、臨床研究支援センターを設置
平成30年8月1日	附属病院神経内科を脳神経内科に名称変更、附属病院遺伝子診療科を設置
平成31年4月1日	地域医療総合医学講座を総合診療医学講座に名称変更 アドミッションセンターを廃止 医療人育成センターに、入試・高大連携部門、統合IR部門を設置
令和2年4月1日	助産学専攻科を専攻科に名称変更し、専攻科に公衆衛生看護学専攻と助産学専攻を設置
令和2年9月1日	医療統計学を医療統計・データ管理学に名称変更
令和3年4月1日	医療人育成センターに応用情報科学部門を設置 地域医療研究教育センターを設置 附属病院に治験センターを設置 事務局総務課に情報推進室を設置し、附属総合情報センターの事務部門を移管
令和3年12月1日	医学部にサージカルトレーニングセンターを設置 耳鼻咽喉科学講座を耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座に名称変更
令和4年7月1日	附属病院感染症内科を設置

(2) 歴代理事長等

◎理事長

平成19年4月1日	—	平成22年3月31日	今島塚山	井本下	浩和泰敏	三司彦
平成22年4月1日	—	平成28年3月31日				
平成28年4月1日	—	令和4年3月31日				
令和4年4月1日	—	現在				

◎学長

昭和25年4月1日	—	昭和36年3月31日	大野精七	中川幸太郎	新保邊左武郎	渡邊左武郎	和菊田武雄	谷地内吉昭	秋野豊明	今井井三	島本本司	塚山	下	敏	彦
昭和36年4月1日	—	昭和40年3月31日													
昭和40年4月1日	—	昭和45年2月1日													
昭和45年2月1日	—	昭和47年2月8日													
昭和47年2月9日	—	昭和55年2月8日													
昭和55年2月9日	—	昭和61年2月8日													
昭和61年2月9日	—	平成4年2月8日													
平成4年2月9日	—	平成10年2月8日													
平成10年2月9日	—	平成16年2月8日													
平成16年2月9日	—	平成22年3月31日													
平成22年4月1日	—	平成28年3月31日													
平成28年4月1日	—	令和4年3月31日													
令和4年4月1日	—	現在													

(学長職務代理)

◎医学部長

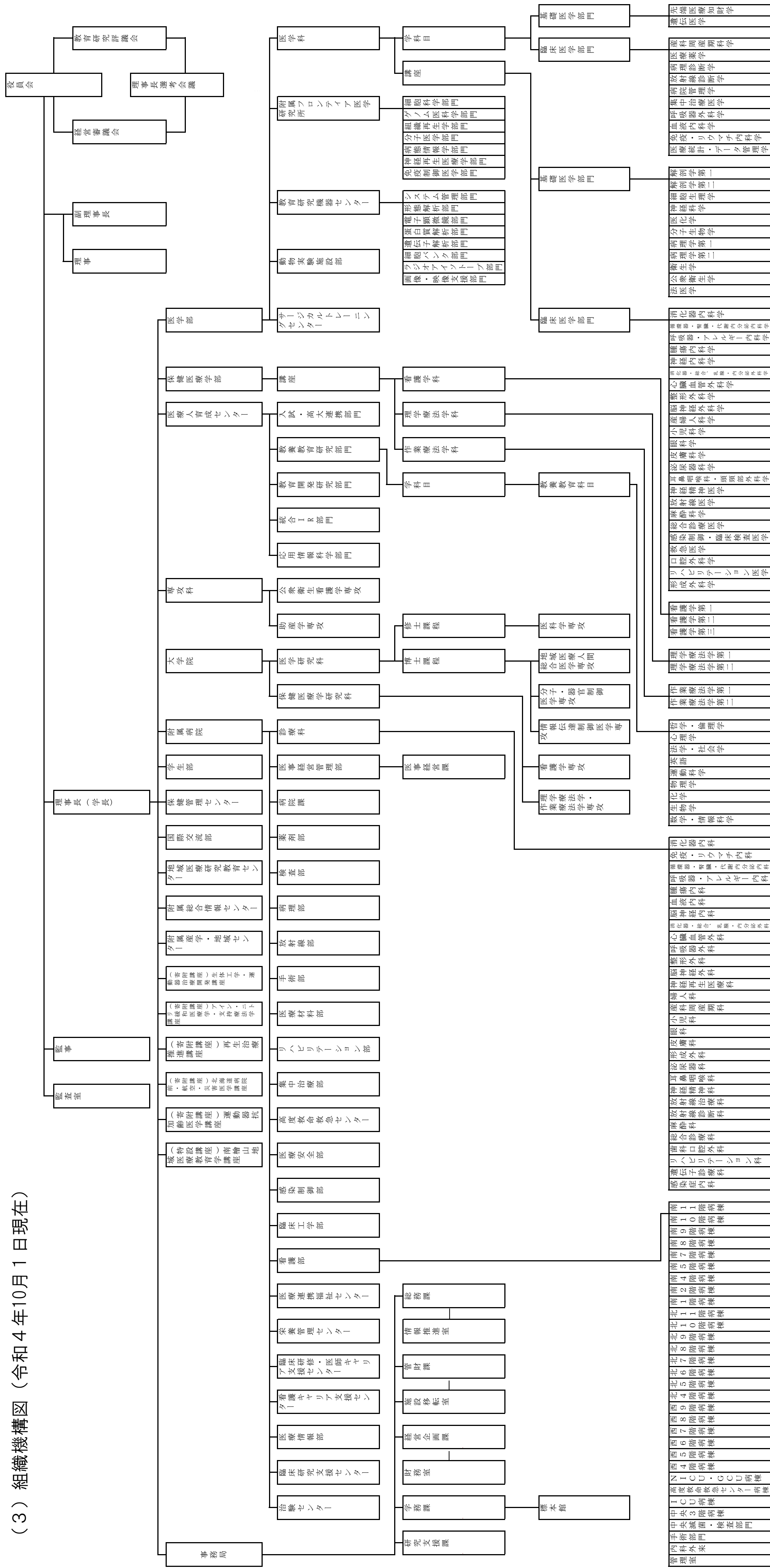
平成5年4月1日	—	平成8年2月29日	秋森野豊明	神保孝一	佐昇志	當規嗣	黒瀬由夫	堀木嘉幸	三尾嘉幸	齋藤	藤	豪
平成8年3月1日	—	平成12年2月29日										
平成12年3月1日	—	平成16年2月29日										
平成16年3月1日	—	平成18年2月28日										
平成18年3月1日	—	平成22年3月31日										
平成22年4月1日	—	平成26年3月31日										
平成26年4月1日	—	平成30年3月31日										
平成30年4月1日	—	令和3年3月31日										
令和3年4月1日	—	現在										

◎保健医療学部長

平成5年4月1日	—	平成9年3月31日	近藤潤子	佐藤公剛	乾山公美	丸山公美	乾日向美	大日輝正	片寄	樹
平成9年4月1日	—	平成14年12月28日								
平成15年1月10日	—	平成15年2月28日								
平成15年3月1日	—	平成21年3月31日								
平成21年4月1日	—	平成27年3月31日								
平成27年4月1日	—	令和4年3月31日								
令和4年4月1日	—	現在								

(学部長事務代理)

(3) 組織機構図(令和4年10月1日現在)



(4) 役職員

(令和4年10月1日現在)

□法人

◎役員会			
理事長	長	山下敏彦	
副理事長	長 (業務運営担当)	高木洋	
	事 (教育研究担当)	齋藤豪	
		片寄正樹	
	(教育研究担当)	土橋和文	
	(附属病院担当)	近江秀彦	
	(財務担当)	山崎博	
監事	事	竹内弘雄	

◎経営審議会			
議長	長	山下敏彦	
委員	員	高木洋	
		齋藤豪	
		土橋和文	
		近江秀彦	
		太田三夫	
		水野治	
		水野克也	
		山本邦彦	
		和田卓郎	

◎教育研究評議会			
議長	長	山下敏彦	
委員	員	齋藤豪	
		片寄正樹	
		土橋和文	
		佐々木泰史	
		渡辺敦	
		山蔭道明	
		大西浩文	
		鳥越俊彦	
		小島隆志	
		仲瀬裕	
		一宮慎吾	
		高橋聡	
		成松英智	
		小塚直樹	
		中村真理子	
		城丸瑞恵	
		小山内誠	
		今田和	
		桃野直樹	

◎監査室			
室長	長 (兼)	教授	坂田耕一

□大学

学長 (兼)	山下敏彦
◎事務局	
事務局 長	今田和一
事務局 次長	市川晶子
事務局 次長	萩野浩子
総務課 長	保崎正弥
兼情報推進室 長	
管財課 長	川岸康司
施設移転室 長	早坂隆志
経営企画課 長	佐藤敏尚
兼財務室 長	
学務課 長	大野真実
研究支援課 長	樋口知己

◎医学部			
学 部 長 (兼)	教授	齋 藤 豪	
副 学 部 長 (〃)	〃	仲 瀬 裕 志	
〃 (〃)	〃	一 宮 慎 吾	

○学科目

基礎医学部門			
先端医療知財学	教授	石 埜 正 穂	
遺 伝 医 学	〃	櫻 井 晃 洋	
臨床医学部門			
産科周産期科学 (兼)	教授	齋 藤 豪	
医 療 薬 学	〃	福 土 将 秀	
病 理 診 断 学	〃	長 谷 川 匡	
放 射 線 診 断 学	〃	畠 中 正 光	
病 院 管 理 学		(不 在)	
集 中 治 療 医 学	教授	升 田 好 樹	
呼 吸 器 外 科 学	〃	渡 辺 敦	
血 液 内 科 学	〃	小 船 雅 義	
免疫・リウマチ内科学	〃	高 橋 裕 樹	
医療統計・データ管理学	〃	樋 之 津 史 郎	

○講座

基礎医学部門 (13講座)			
解剖学第一講座	教授	大 崎 雄 樹	
解剖学第二講座		(不 在)	
細胞生理学講座	教授	當 瀬 規 嗣	
神 經 科 学 講 座	〃	長 峯 隆	
医 化 学 講 座	〃	高 橋 素 子	
分子生物学講座	〃	鈴 木 拓	
病理学第一講座	〃	鳥 越 俊 彦	
病理学第二講座	〃	小 山 内 誠	
微 生 物 学 講 座	〃	横 田 伸 一	
薬 理 学 講 座	〃	久 野 篤 史	
衛 生 学 講 座	〃	小 林 宣 道	
公衆衛生学講座	〃	大 西 浩 文	
法 医 学 講 座	〃	渡 邊 智	

臨床医学部門 (24講座)

消化器内科学講座	教授	仲 瀬 裕 志	
循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座	〃	古 橋 眞 人	
呼吸器・アレルギー内科学講座	〃	千 葉 弘 文	
腫瘍内科学講座	〃	加 藤 淳 二	
神経内科学講座	〃	久 原 真	
消化器・総合・乳腺・内分泌外科学講座	〃	竹 政 伊 知 朗	
心臓血管外科学講座	〃	川 原 田 修 義	
整形外科科学講座		(不 在)	
脳神経外科学講座	教授	三 國 信 啓	
産婦人科学講座	〃	齋 藤 豪	
小 児 科 学 講 座	〃	津 川 毅	
眼 科 学 講 座	〃	大 黒 浩	
皮 膚 科 学 講 座	〃	宇 原 久	

泌尿器科学講座	教授	舛 森 直 哉	
耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座	〃	高 野 賢 一	
神経精神医学講座	〃	河 西 千 秋	
放射線医学講座	〃	坂 田 耕 一	
麻 酔 科 学 講 座	〃	山 蔭 道 明	
総合診療医学講座	〃	辻 喜 久	
感染制御・臨床検査医学講座	〃	高 橋 聡	
救 急 医 学 講 座	〃	成 松 英 智	
口腔外科学講座	〃	宮 崎 晃 亘	
リハビリテーション医学講座	〃	石 合 純 夫	
形成外科学講座	〃	四 ツ 柳 高 敏	

○医学部附属フロンティア医学研究所

所 長 (兼)	教授	小 島 隆	
副 所 長 (兼)	〃	本 望 修	
細胞科学部門	〃	小 島 隆	
ゲノム医科学部門	〃	時 野 隆 至	
組織再生学部門	〃	三 高 俊 広	
分子医学部門	准教授	佐 久 間 裕 司	
病態情報学部門		(不 在)	
神経再生医療学部門	教授	本 望 修	
免疫制御医学部門	〃	一 宮 慎 吾	

○医学部教育研究機器センター

セ ン タ ー 長 (兼)	教授	鈴 木 拓	
システム管理部門長 (〃)	〃	鈴 木 拓	
形態解析部門長 (〃)	准教授	高 澤 啓	
電子顕微鏡部門長 (〃)	教授	齋 藤 豪	
蛋白質解析部門長 (〃)	〃	高 橋 素 子	
遺伝子解析部門長 (〃)	〃	鈴 木 拓	
細胞バンク部門長 (〃)	准教授	佐 々 木 祐 典	
ラジオアイソトープ部門長 (〃)	教授	畠 中 正 光	
画像・映像支援部門長 (〃)	〃	小 島 隆	

○医学部動物実験施設部

部 長 (兼)	教授	高 橋 素 子	
副 部 長 (〃)	講師	佐 々 木 崇	

○医学部サージカルトレーニングセンター

セ ン タ ー 長 (兼)	教授	大 崎 雄 樹	
副 セ ン タ ー 長 (〃)	〃	四 ツ 柳 高 敏	

◎保健医療学部				
学 部 長 (兼)	教授	片 寄 正 樹		
副 学 部 長 (〃)	〃	小 塚 直 樹		
〃 (〃)	〃	中 村 眞 理 子		

○看護学科

学 科 長 (兼)	教授	城 丸 瑞 恵		
看護学第一講座	〃	城 丸 瑞 恵		
〃	〃	堀 口 雅 美		
〃	〃	水 口 徹		
看護学第二講座	〃	正 岡 経 子		
〃	〃	上 田 泉		
看護学第三講座	〃	今 野 美 紀		
〃	〃	長 谷 川 眞 澄		
〃	〃	齋 藤 重 幸		

○理学療法学科

学 科 長 (兼)	教授	渡 邊 耕 太		
理学療法学第一講座	〃	小 塚 直 樹		
	〃	谷 口 圭 吾		
理学療法学第二講座	〃	片 寄 正 樹		
〃	〃	松 村 博 文		
〃	〃	渡 邊 耕 太		

○作業療法学科

学 科 長 (兼)	教授	仙 石 泰 仁		
作業療法学第一講座	〃	中 村 眞 理 子		
〃	〃	太 田 久 晶		
〃	〃	齊 藤 正 樹		
作業療法学第二講座	〃	仙 石 泰 仁		
〃	〃	池 田 望		
〃	〃	石 井 貴 男		

◎医療人育成センター			
セ ン タ ー 長 (兼)	教授	佐 々 木 泰 史	
副 セ ン タ ー 長 (〃)	〃	鷺 見 紋 子	

○入試・高大連携部門

部 門 長 (兼)	教授	小 山 内 誠	
副 部 門 長 (〃)	〃	櫻 井 晃 洋	
〃 (〃)	〃	齊 藤 正 樹	

○教養教育研究部門

部 門 長 (兼)	教授	佐 々 木 泰 史	
-----------	----	-----------	--

学科目

教養教育科目			
哲 学 ・ 倫 理 学	准教授	舩 木 祝	
心 理 学	〃	高 橋 義 信	
法 学 ・ 社 会 学	〃	旗 手 俊 彦	
英 語	教授	佐 々 木 香 織	
運 動 科 学		(不 在)	
物 理 学	教授	鷺 見 紋 子	
化 学	〃	白 土 明 子	
生 物 学	〃	佐 々 木 泰 史	
数 学 ・ 情 報 科 学	准教授	大 柳 俊 夫	
〃	〃	加 茂 憲 一	

○教育開発研究部門

部 門 長 (兼)	教授	相 馬 仁	
教育開発研究部門	〃	相 馬 仁	

○統合IR部門

部 門 長 (兼)	教授	辻 喜 久	
-----------	----	-------	--

○応用情報科学部門

部 門 長 (兼)	教授	佐 々 木 泰 史	
-----------	----	-----------	--

◎専攻科

専 攻 科 長 (兼)	教授	片 寄 正 樹	
公衆衛生看護学専攻 (〃)	〃	上 田 泉	
助産学専攻 (〃)	〃	正 岡 経 子	

◎附属病院				
病 院 長（兼）	理事	土 橋 和 文		
副 院 長（〃）	教授	高 橋 聡		
〃（〃）	〃	成 松 英 智		
〃（〃）	〃	舛 森 直 哉		
〃（〃）	看護部長	工 藤 美 幸		
病 院 事 務 長（〃）		萩 野 浩 子		
診療科（30科922床）				
消 化 器 内 科 長（兼）	教授	仲 瀬 裕 志		
免疫・リウマチ内科長（〃）	〃	高 橋 裕 樹		
循環器・腎臓・代謝内分泌内 科 長（〃）	〃	古 橋 眞 人		
呼吸器・アレルギー内科長（〃）	〃	千 葉 弘 文		
腫 瘍 内 科 長（〃）	〃	加 藤 淳 二		
血 液 内 科 長（〃）	〃	小 船 雅 義		
脳 神 経 内 科 長（〃）	〃	久 原 真		
消化器・総合・乳腺・内分泌 外 科 長（〃）	〃	竹 政 伊 知 朗		
心臓血管外科長（〃）	〃	川 原 田 修 義		
呼 吸 器 外 科 長（〃）	〃	渡 辺 敦		
整 形 外 科 長（〃）	〃	坂 田 耕 一		
脳 神 経 外 科 長（〃）	〃	三 國 信 啓		
神経再生医療科長（〃）	〃	本 望 修		
婦 人 科 長（〃）	〃	齋 藤 豪		
産科周産期科長（〃）	〃	齋 藤 豪		
小 児 科 長（〃）	〃	津 川 毅		
眼 科 長（〃）	〃	大 黒 浩		
皮 膚 科 長（〃）	〃	宇 原 久		
形 成 外 科 長（〃）	〃	四 ツ 柳 高 敏		
泌 尿 器 科 長（〃）	〃	舛 森 直 哉		
耳 鼻 咽 喉 科 長（〃）	〃	高 野 賢 一		
神 経 精 神 科 長（〃）	〃	河 西 千 秋		
放射線治療科長（〃）	〃	坂 田 耕 一		
放射線診断科長（〃）	〃	畠 中 正 光		
麻 酔 科 長（〃）	〃	山 蔭 道 明		
総 合 診 療 科 長（〃）	〃	辻 喜 久		
歯科口腔外科長（〃）	〃	宮 崎 晃 亘		
リハビリテーション科長（〃）	〃	石 合 純 夫		
遺伝子診療科長（〃）	〃	櫻 井 晃 洋		
感 染 症 内 科 長（〃）	〃	高 橋 聡		
病院課				
病 院 課 長		増 川 愁 平		
医事経営管理部				
部 長（兼）	教授	舛 森 直 哉		
副 部 長（〃）		萩 野 浩 子		
医事経営課				
医 事 経 営 課 長		窪 田 善 則		
薬剤部				
部 長（兼）	教授	福 土 将 秀		
検査部				
部 長（兼）	教授	高 橋 聡		
病理部				
部 長（兼）	教授	長 谷 川 匡		
放射線部				
部 長（兼）	教授	坂 田 耕 一		
手術部				
部 長（兼）	教授	川 原 田 修 義		
医療材料部				
部 長（兼）	教授	高 野 賢 一		
リハビリテーション部				
部 長（兼）	教授	石 合 純 夫		

高度救命救急センター				
セ ン タ ー 長（兼）	教授	成 松 英 智		
集中治療部				
部 長（兼）	教授	升 田 好 樹		
医療安全部				
部 長（兼）	教授	舛 森 直 哉		
感染制御部				
部 長（兼）	教授	高 橋 聡		
臨床工学部				
部 長（兼）	教授	升 田 好 樹		
看護部				
部 長		工 藤 美 幸		
医療連携福祉センター				
セ ン タ ー 長（兼）	教授	成 松 英 智		
栄養管理センター				
セ ン タ ー 長（兼）	教授	成 松 英 智		
臨床研修・医師キャリア支援センター				
セ ン タ ー 長（兼）	教授	辻 喜 久		
看護キャリア支援センター				
セ ン タ ー 長（兼）	看護部長	工 藤 美 幸		
医療情報部				
部 長（兼）	教授	千 葉 弘 文		
臨床研究支援センター				
セ ン タ ー 長（兼）	理事	土 橋 和 文		
治験センター				
セ ン タ ー 長（兼）	教授	高 橋 裕 樹		

◎学生部				
部 長（兼）	教授	渡 辺 敦		
副 部 長（〃）	〃	渡 邊 耕 太		

◎保健管理センター				
セ ン タ ー 長（兼）	教授	河 西 千 秋		
副 セ ン タ ー 長（〃）	〃	今 野 美 紀		
副 セ ン タ ー 長（〃）	〃	津 川 毅		

◎国際交流部

部	長(兼)	教授	山	蔭	道	明
	(〃)	〃	舩	森	直	哉
	(〃)	〃	高	野	賢	一
	(〃)	〃	谷	口	圭	吾
	(〃)	〃	佐	々	木	香
						織

◎地域医療研究教育センター

セ	ン	タ	ー	長(兼)	教授	高	橋	聡
副	セ	ン	タ	ー	長(〃)	教授	辻	喜
								久

◎附属総合情報センター

セ	ン	タ	ー	長(兼)	教授	大	西	浩	文
副	セ	ン	タ	ー	長(〃)	准教授	廣	田	健
				〃	(〃)	〃	山	本	武
				〃	(〃)		天	野	宗
									一
									郎

◎附属産学・地域連携センター

セ	ン	タ	ー	長(兼)	教授	鳥	越	俊	彦
研	究	部	門	長(〃)	教授	宇	原		久
開	発	部	門	長(〃)	〃	石	埜	正	穂

(寄附講座)

生体工学・運動	特任教授	名	越		智
器治療開発講座					
運動器抗加齢医学	特任教授	射	場	浩	介
講					
アイン・ニトリ緩和医療(兼)	教授	山	蔭	道	明
学・支持療法学講座					
再生治療推進講座(兼)	教授	本	望		修
北海道病院前・航(兼)	教授	成	松	英	智
空・災害医学講座					

(特設講座)

南檜山地域医療(兼)	教授	辻	喜	久
教育学講座				

(5) 名誉教授 (授与順)

(令和4年10月1日現在)

名 誉 教 授	三 木 毅	名 誉 教 授	浅 井 康 文
〃	小 片 基	〃	蝦 名 美 智 子
〃	藤 永 蕙	〃	奥 宮 曉 子
〃	近 藤 潤 子	〃	賀 佐 伸 省
〃	藪 英 世	〃	藤 井 暢 弘
〃	(元学長) 菊 地 浩 吉	〃	(元学長) 塚 本 泰 司
〃	大 鹿 英 吉	〃	松 嶋 範 男
〃	形 浦 昭 克	〃	齋 藤 利 和
〃	三 宅 浩 次	〃	渡 邊 直 樹
〃	小 松 俊 郎	〃	傳 野 隆 一
〃	中 川 喬 三	〃	乾 藤 昇 美
〃	千 葉 峻 子	〃	佐 藤 村 恭 志
〃	浦 澤 价 三	〃	(元学長) 篠 島 本 久
〃	浦 澤 正 夫	〃	島 森 岡 明 伸
〃	端 谷 幸 一	〃	山 下 利 春 夫
〃	板 望 月 洋 一	〃	黒 藤 井 博 匡
〃	小 浜 源 盛 雄	〃	森 吉 田 幸 一
〃	(元学長) 秋 野 豊 明	〃	吉 氷 見 塚 徹 博
〃	鬼 原 彰	〃	裕 典 公 和
〃	安 倍 三 夫	〃	弘 幸 均
〃	David James Magee	〃	田 田 本 田 橋 本
〃	名 取 博 之	〃	已 尾 濱 治 嘉 哲
〃	松 本 孝 一	〃	海 井 康 富
〃	神 保 重 範	〃	橋 山 清 文
〃	宮 本 英 雄	〃	宮 向 輝 美
〃	加 納 輝 捷	〃	
〃	佐々木 輝 司 郎	〃	
〃	新 津 本 慎 子	〃	
〃	丸 山 知 昭 義	〃	
〃	並 木 佳 江	〃	
〃	(元学長) 稻 井 浩 三 夫	〃	
〃	今 井 道 夫	〃	
〃	笠 井 潔 勝	〃	
〃	武 田 秀 展	〃	
〃	澤 田 幸	〃	

(6) 名誉博士

(令和4年10月1日現在)

名 誉 博 士	Pierre CHAMBON
---------	----------------

			計	学 長	医 学 部				保健医療学部			医療人育成センター				専攻科		附 属 病 院	保 健 管 理 セ ン タ ー	附 属 総 合 情 報 セ ン タ ー	附 属 産 学 ・ 地 域 連 携 セ ン タ ー	事 務 局	監 査 室			
					医 学 科				医 附 属 フ ロ ン テ ィ ア 研 究 所	動 物 実 験 施 設 部	看 護 学 科	理 学 療 法 学 科	作 業 療 法 学 科	入 試 ・ 高 大 連 携 部 門	教 養 教 育 研 究 部 門	教 育 開 発 研 究 部 門	統 合 I R 部 門							応 用 情 報 科 学 部 門	公 衆 衛 生 看 護 学 専 攻	助 産 学 専 攻
					学 科 目 （ 基 礎 医 学 部 門 ）	学 科 目 （ 臨 床 医 学 部 門 ）	講 座 （ 基 礎 医 学 部 門 ）	講 座 （ 臨 床 医 学 部 門 ）																		
教 育 職	学 教 准 講 助 助	長 授 授 師 教 手	1 74 61 85 171 7	1	2	8 5 5 19	12 7 15 21 1	23 22 44 111	5 4 1 7 1			8 4 10 5 5	5 2 4 3 1	6 4 2 1		4 9 2 1	1 1 1					1 2				
	計		399	1	3	37	56	200	18		1	32	14	13	2	15	3	1					3			
一 般 職	局 課 一 技 精 電 司 研 技	長・次長等 長等・副課長等 般事務職員 師 神保健福祉士 頭操作員 書 究補助員 能員	3 29 130 23 2 2 3 3 1		1		2			1 4 2	2										1 9 46 2 2 3 1			2 19 82 12	1 1	
	(1) 計		196		1		2		3	6	2					1					61		3		115	2
医 療 職	獣 栄 臨 薬 診 理 作 言 臨 齒 齒 視	医 養 床 検 劑 療 放 射 線 技 師 学 療 法 士 業 療 法 士 語 聴 覚 士 床 工 学 技 士 科 衛 生 士 科 技 工 士 能 訓 練 士	1 7 55 55 54 17 6 5 21 4 2 2							1 2 4	1										7 52 55 50 17 6 5 21 4 2 2					
	(2) 計		229						1	6	1									221						
看 護 職	看 助 保	護 産 健 師 師 師	786 41 2																	786 41			2			
	(3) 計		829																	827	2					
(1)+(2)+(3)			1,254		1		2		4	12	3				1					1,109	2	3		115	2	
総 計			1,653	1	4	37	58	200	22	12	4	32	14	13	2	16	3	1		1,109	2	6		115	2	

※ 役員のうち職員を兼務する者(理事長、医学部教授、保健医療学部教授)3名を含む。

※ 職員数は、再雇用職員を含む

イ 医学部学科目(基礎医学部門)職員数 (単位:人)

所 属			学 科 目 (基礎医学部 門)		
			先 端 医 療 知 財 学	遺 伝 医 学	計
職 種					
教育職	授 授 師 教 手	教	1	1	2
	教 准 講 助 助			1	1
	計		1	2	3
一般職	一 般 事 務 職 員			1	1
合 計			1	3	4

ウ 医学部学科目(臨床医学部門)職員数 (単位:人)

所 属		学 科 目(臨 床 医 学 部 門)										
		産科周産期科学	医療薬学	病理診断学	放射線診断学	病院管理学	集中治療医学	呼吸器外科学	血液内科学	免疫・リウマチ内科学	医療統計学・データ管理	
職 種	授 授 師 教 手	教 准 講 助 助	教	1	1	1	1	1	1	1	1	8
				1	1	1	2	1	1	1	1	5
合 計	合	計	計	3	3	2	2	3	2	2	1	5
				19	1	1	6	4	4	3	2	37

エ 医学部講座(基礎医学部門)職員数 (単位:人)

所 属 講 座			講 座 (基 礎 医 学 部 門)												
			解 剖 学 第 一	解 剖 学 第 二	細 胞 生 理 学	神 經 科 学	医 化 学	分 子 生 物 学	病 理 学 第 一	病 理 学 第 二	微 生 物 学	薬 理 学	衛 生 学	公 衆 衛 生 学	法 医 学
職 種	教 育 職	授 授 師 教 手	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		教 准 講 助 助	2	1	2	1	1	2	1	1	1		1	2	1
	計		5	4	4	4	4	5	5	5	5	3	5	5	2
一般職	研 究 補 助 員 師	技 術 師	1	1											
		計	1	1											
	合 計		6	5	4	4	4	5	5	5	5	3	5	5	2

オ 医学部講座(臨床医学部門)職員数 (単位:人)

所属講座			講座（臨床医学部門）																										
			消化器内科学	内分泌・代謝学	循環器・腎臓学	呼吸器・アレルギー学	腫瘍内科学	神経内科学	腺・内分泌外科学	消化器・総合、乳科学	心臓血管外科学	整形外科学	脳神経外科学	産婦人科学	小児科学	眼科学	皮膚科学	泌尿器科学	耳鼻咽喉科・頭頸部科学	神経精神医学	放射線医学	麻酔科学	総合診療医学	検査制御・臨床医学	救急医学	口腔外科学	リハビリテーション学	形成外科学	計
職 種	教 育 職	授 授 師 教 手	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	23
			2	1	1	1	1	1	1	2	2	2	1	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1
	教 育 職	授 授 師 教 手	2	2	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	3	4	1	4	1	3	2	2	1	1	1	44
			5	8	5	4	2	9	3	10	3	6	7	7	3	5	4	5	4	4	4	1	3	6	4	3	3	3	111
計			10	12	10	9	5	13	6	14	7	11	11	7	8	8	9	7	7	10	4	5	9	7	5	6	200		
一般職	研 究 補 助 員	技 術 員																											
合 計			10	12	10	9	5	13	6	14	7	11	11	7	8	8	9	7	7	10	4	5	9	7	5	6	200		

力 保健医療学部職員数 (単位:人)

所 属 職 種		看護学科			理学療法学科		作業療法学科		計
		看護学第一	看護学第二	看護学第三	理学療法学第一	理学療法学第二	作業療法学第一	作業療法学第二	
教育職	教 授 准 教 講 助 師 助 教 手	3	2	3	2	3	3	3	19
		1	1	2	2		2	2	10
		3	4	3	2	2		2	16
		1	4		1	2	1		9
		2	2	1					5
合 計		10	13	9	7	7	6	7	59

キ 医療人育成センター職員数 (単位:人)

所 属 職 種		入 試 ・ 高 大 連 携 部 門	教養教育研究部門										教 育 開 発 研 究 部 門	統 合 I R 部 門	応 用 情 報 科 学 部 門	計
			学 科 目 (教 養 教 育 科 目)													
			哲 学 ・ 倫 理 学	心 理 学	法 学 ・ 社 会 学	英 語	運 動 科 学	物 理 学	化 学	生 物 学	数 学 ・ 情 報 科 学					
教育職	教 授	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1			5	
	准 講 助 助	1		1		2		1	1	1					12	
一般職	計	2	1	2	1	3		2	2	2	2	3	1		21	
	研 究 補 助 員			1												
	計			1											1	
合 計		2	1	3	1	3		2	2	2	2	3	1		22	

ク 専攻科職員数

所 属		公衆衛生看護学専攻	助 産 学 専 攻	計
職 種				
教育職	教 授 准 教 授 講 助 助 手			
合 計				

ケ 附属総合情報センター職員数

所 属		企 画 開 発 室	計
職 種			
教育職	教 授 准 講 助	1	1
合 計		2	2

コ 附属病院職員数 (単位:人)

所 属 職 種		附 属 病 院																										
		病 院 課	医 事 経 営 管 理 部	薬 剤 部	検 査 部	病 理 部	放 射 線 部	手 術 部	医 療 材 料 部	リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 部	高 度 救 命 救 急 セ ン タ ー	集 中 治 療 部	医 療 安 全 部	感 染 制 御 部	看 護 部	臨 床 工 学 部	医 療 連 携 福 祉 セ ン タ ー	栄 養 管 理 セ ン タ ー	臨 床 研 修 ・ 医 師 キ ャ リ ア 支 援 セ ン タ ー	看 護 キ ャ リ ア 支 援 セ ン タ ー	治 験 セ ン タ ー	産 科 周 産 期 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	神 経 精 神 科	歯 科 口 腔 外 科	計	
一 般 職	局 長 ・ 次 長 等 課 長 等 ・ 副 課 長 等 一 般 事 務 職 員 精 神 保 健 福 祉 士 技 術 能 力 補 助 員 薬 剤 補 助 手 看 護 助 手 調 理 員	1 3 22	4 15			2	1										1 9	1								2		1 9 46 2 2 1
	計	26	19			2	1										10	1								2		61
医 療 職	臨 床 検 査 技 師 薬 剤 師 診 療 放 射 線 技 師 理 学 療 法 士 作 業 療 法 士 言 語 聴 覚 士 理 療 訓 練 員 臨 床 工 学 技 士 歯 科 衛 生 士 歯 科 技 術 士 歯 科 視 能 士 栄 養 士			54	46	5	50			17 6 3			1			21						1			2			52 55 50 17 6 5 21 4 2 2 7
	計			54	46	5	50			26			1			21		7	7				1	2	2		6	221
看 護 職	看 護 師 助 産 師 准 看 護 師		2										2	2	763 41		10			4	3							786 41
	計		2										2	2	804		10			4	3							827
合 計		26	21	54	46	7	51			26			3	2	804	21	20	8		4	3	1	2	2	2	6	1,109	

サ 事務局職員数 (単位:人)

所 属 職 種		事 務 局						
		局 長 ・ 次 長 等	総 務 課	管 財 課	経 営 企 画 課	学 務 課	研 究 支 援 課	計
一 般 職	局 長 ・ 次 長 等	2						2
	課 長 等 ・ 副 課 長 等		4	5	3	4	3	19
	一 般 事 務 職 員		28	9	13	22	12	84
	技 守 師			11		1		12
	研 究 補 助 員							
職 ボ イ ラ ー 技 師								
合 計		2	32	25	16	27	15	117

※ 兼務の職員を除く。

（８） 主な研究題目

ア 医学部

学 科 目 （ 基 礎 医 学 部 門 ）	先 端 医 療 知 財 学	1 医療関連技術の特許制度による有効な保護と活用に関する研究 再生医療における細胞や組織の知的財産 手術・治療方法の知的財産 革新的技術の有効な特許保護 2 医学研究分野における産学連携システムの構築 3 臨床試験データの財産的活用 4 再生医療技術開発における共通基盤確立に向けた研究
	遺 伝 医 学	1 人類遺伝学および細胞遺伝学に関する研究 2 染色体異常や多因子遺伝病の背景と遺伝診断、遺伝カウンセリングに関する研究 3 遺伝性腫瘍の診断と治療に関する研究 4 先天奇形症候群の診断と治療に関する研究 5 診断不確定の稀少疾患の遺伝学的診断に関する研究 6 がんゲノム医療に関する研究 7 遺伝医療に関連する倫理的・法的・社会学的問題に関する研究 8 遺伝学、遺伝医学についての社会啓発に関する研究
学 科 目 （ 臨 床 医 学 部 門 ）	産 科 周 産 期 科 学	1 卵巣過剰刺激症候群の病態の解明 2 子宮頸癌の子宮温存術後の妊娠と子宮内感染予防の研究 3 出生前診断に関する研究 4 産褥子宮復古と卵管とのマトリックスメタロプロテナーゼに関する研究 5 子宮内胎児発育遅延妊娠での胎盤異常の分子生物学研究 6 環境ホルモンが妊娠及び生殖内分泌に与える影響の検討 7 癒着胎盤症例の安全な帝王切開術の開発 8 性同一性障害症例の内分泌学的特徴の検討
	医 療 薬 学	1 分子標的抗がん剤の適正使用に関する臨床薬理研究 2 免疫チェックポイント阻害剤の適正使用に関する臨床薬理研究 3 薬物体内動態と薬効の個人差に関する基礎研究 4 ゲノム情報を活用した精密医療の開発研究 5 医薬品の医療経済的評価に関する調査研究
	病 理 診 断 学	1 骨軟部腫瘍の腫瘍発生および悪性度に関与する遺伝子異常の解明 2 病理診断上有用な免疫組織化学染色マーカーの検討 3 新しい分子病理診断法の開発・導入 4 骨軟部腫瘍の組織学的悪性度および予後因子の探索 5 悪性腫瘍の治療標的分子となる特異的遺伝子異常の解析
	放 射 線 診 断 学	1 PETやMRI情報に基づく悪性度評価・治療効果予測 2 画像データの再現性検証 3 画像診断検査における画像の適正化 4 SPECTのSUV解析に基づく病態予測
	病 院 管 理 学	1 大学病院を中心とした病院経営指標の確立とこれに基づく適性人的および経済的資源配置の研究 2 多施設ベンチマークデータ集積による医療効率と疾患傾向の策定に関する研究 3 病院情報の集積と教育手段としての有効な二次利用法の方策の研究 4 医療効率よりの病・病（診）連携のありかたと多施設検討のための集積と分析ソフトウェア開発 5 医療プロセス分析による多職種作業分担の研究 6 ICTを利用した卒前・卒後の医学教育と診療支援

学 科 目 (臨 床 医 学 部 門)	集 中 治 療 医 学	1 多臓器不全および敗血症性ショックの病態生理ならびに治療に関する研究 2 高度侵襲時の生体防御反応に関する分子生物学的研究 3 重症患者における急性血液浄化療法に関する基礎的，臨床的研究 4 重症急性呼吸不全に関する分子生物学的研究 5 高度侵襲および敗血症における消化管機能ならびに栄養に関する臨床的研究
	呼 吸 器 外 科 学	1 肺癌術後の残存肺における気腫性変化の研究 2 胸腔鏡手術に関する手術手技、デバイスの研究 3 胸部疾患に対する胸腔鏡及びロボット支援による手術適応拡大の研究 4 肺癌に対する外科治療の縮小手術適応に関する研究 5 肺癌における癌遺伝子に関する研究
	血 液 内 科 学	1 造血幹細胞の細胞周期およびDNA修復機構破綻による遺伝子変異と癌化の解明 2 血液・腫瘍幹細胞および骨髄微細環境による腫瘍形成と薬剤耐性機構の解析 3 造血器腫瘍のバイオインフォマティクスを用いたデータ集積および解析法 4 移植・腫瘍免疫を制御する分子機構からみた新規の造血・免疫細胞療法の開発 5 クリニカルシーケンスデータからみた悪性リンパ腫の薬剤耐性遺伝子群の解析 6 ゲノム編集および細胞リプログラミング法を用いた血液腫瘍幹細胞の解析
	免 疫 ・ リ ウ マ チ 内 科 学	1 関節リウマチの早期診断・治療に関する研究 2 全身性強皮症の早期診断・治療に関する研究 3 IgG4関連疾患の病因・病態の解明と新規治療法の開発 4 ステロイド性骨壊死の予防法に関する研究 5 膠原病診療における生物学的製剤の有効活用に関する研究 6 全身性エリテマトーデスの病因・病態の解明と新規治療法の開発
	医 療 統 計 ・ デ ー タ 管 理 学	1 レセプトデータベースを用いたビッグデータ解析 2 診療ガイドライン作成支援と論文の評価 3 文献検索結果の統合と分析 4 システマティックレビューの方法論と実践 5 データマネジメントと統計解析結果の検討
講 座 (基 礎 医 学 部 門)	解 剖 学 第 一 講 座	1 脂肪滴の異所性形成と機能に関する研究 2 神経軸索障害における細胞内小器官の動態解析 3 神経細胞における適切な入力をもつシナプス分布形成のメカニズムの解明 4 大脳皮質投射ニューロンの樹上突起形態形成と機能発現の解析 5 胎生期の栄養環境と出生後の疾患リスクとの関連の解明
	解 剖 学 第 二 講 座	1 炎症性腸疾患の病態解明と間葉系幹細胞治療に関する研究 2 骨代謝疾患の幹細胞治療に関する研究 3 間葉系幹細胞を用いたアルツハイマー型認知症の治療 4 生活習慣や心理的側面に焦点を当てた認知症予防効果の解明 5 細胞老化に伴う組織の再生と変性メカニズムの探索
	細 胞 生 理 学 講 座	1 心拍動開始時期における心臓の機能的変化の検討 2 成長に伴うイオンチャネルの遺伝子発現量および電流量変化に関する研究 3 チャネル電流に作用する新たな分子の同定・機能解析 4 諸種病態モデルにおけるイオンチャネルの役割に関する研究
	神 経 科 学 講 座	1 非侵襲的脳機能検査法を用いたヒト高次脳機能の解明 2 運動制御に関わる中枢神経機構 3 学習の神経機構 4 海馬シナプスの伝達機構の解明 5 脳血管細動脈による脳循環動態の調節の解明

講座（基礎医学部門）	医 化 学 講 座	1 糖鎖によるシグナル制御機構 2 糖鎖の定量的構造解析の開発 3 肺サーファクタントタンパク質の生理活性解析 4 肺破骨様細胞を標的とした肺線維症の新規治療戦略 5 炎症性肺疾患におけるRANKLの作用の解明 6 サルコイドーシスの病態解析
	分 子 生 物 学 講 座	1 癌のエピジェネティクス（DNAメチル化とヒストン修飾） 2 癌のシグナル伝達機構の解析 3 クロマチンレベルでの遺伝子発現制御の分子機構解析 4 癌における非コードRNAの異常と制御 5 エピゲノム解析による新しい癌の診断および治療法開発 6 組織及び癌幹細胞のエピゲノム解析 7 腫瘍微小環境の解析
	病 理 学 第 一 講 座	1 腫瘍免疫分子機構の解明とがん免疫療法への応用 2 がん幹細胞の免疫分子生物学 3 アレルギー・自己免疫疾患の病歴 4 分子シャペロン、特に熱ショック蛋白と免疫、ヒト難治性疾患 5 抗原処理提示の分子機構 6 細胞ストレス応答機構 7 悪性リンパ腫の分子病理学 8 遺伝子診断と分子病理診断
	病 理 学 第 二 講 座	1 さまざまな臓器や組織におけるタイト結合に関する研究 2 生体バリアを担うタイト結合の機能・分子病理学 3 がんにおけるタイト結合の機能異常の理解 4 細胞接着の観点から理解する細胞の極性形成機構の解明 5 タイト結合の機能失調に起因する「タイト結合病」の理解とその機能制御による疾患治療法の開発 6 星細胞を起点として理解する多彩な病態と新しい治療戦略の創出 7 プロテオミクス技術を用いた新規バイオマーカーの探索と疾患治療への応用 8 遺伝子組み換え動物を用いた疾患モデルの作製
	微 生 物 学 講 座	1 病原体関連分子パターン（PAMPs）の構造、生物活性、抗原性 2 微生物感染による自然免疫情報伝達系の攪乱 3 抗菌薬耐性菌の耐性機構及び分子疫学 4 新しい作用機序に基づく抗菌薬の探索 5 抗菌薬が有する抗菌活性以外の薬理作用 6 微生物感染における分子シャペロンの役割
	薬 理 学 講 座	1 筋ジストロフィーやサルコペニアの病態解明と疾患治療への応用 2 心疾患における長寿遺伝子産物サーチュインの役割に関する研究 3 細胞老化の分子メカニズムの解明 4 皮膚の老化における細胞老化やサーチュインの役割解明 5 オートファジーの分子機構に関する研究
	衛 生 学 講 座	1 病原ウイルスの分子疫学 2 ブドウ球菌（MRSAを含む）、肺炎球菌、その他病原細菌の分子疫学 3 感染性微生物の病原因子・薬剤耐性遺伝子に関する分子遺伝学 4 開発途上国における感染性微生物の分子疫学 5 口腔機能管理向上のための基礎的研究

講座 (基礎医学部門)	公衆衛生学講座	1 地域社会におけるがん、循環器疾患、特定疾患などに関する疫学的研究 2 高齢者に対する医療、保健、福祉の統合的推進に関する研究 3 障害児の運動機能の変化に関する研究 4 職場におけるストレスと精神的健康度に関する予防医学的、疫学的研究 5 地域住民や学童に対する予防教育介入研究 6 情報伝達方法に関する研究
	法医学講座	1 各種病態における死後画像診断基準の策定 2 死後画像を用いた個人識別法の開発 3 薬物乱用に至るメカニズムの検討
講座 (臨床医学部門)	消化器内科学講座	1 免疫制御機構からみた消化器疾患の病態解明 2 消化器疾患ならびに種々の疾患における腸内細菌叢および便中カルプロテクチンの検討 3 オルガノイドを用いた消化管疾患の病態解明 4 炎症性腸疾患における炎症活動性マーカーの探索 5 炎症性腸疾患の再燃予測を目的としたオミクススコア開発 6 活動性潰瘍性大腸炎における治療エビデンスの構築 7 MEFV遺伝子関連腸炎の診断法の確立 8 サイトメガロウイルスに対する免疫応答判定法の新規開発 9 腸管バーチエット病および単純性潰瘍に関するゲノム疫学的解析 10 腸炎関連大腸がんの発生機序の解明 11 潰瘍性大腸炎粘膜治癒の定量的判定を目指した内視鏡画像解析装置の開発 12 大腸鋸歯状病変に対する拡大内視鏡診断精度に関する研究 13 炎症性腸疾患の活動性に対する超音波検査による評価法の確立 14 大腸内視鏡検査の検査支援機能に関する研究 15 B型肝炎およびC型肝炎における拾い上げ効果の検討 16 肝硬変におけるサルコペニアと骨代謝に関する検討 17 肝細胞がんに対する分子標的治療薬および免疫チェックポイント阻害薬の治療効果予測と耐性機序の解明 18 低分子量GTP結合蛋白質と肝炎の線維化およびがん化に関する研究 19 脂肪性肝疾患から肝がんへの進展に関する病態解明 20 胆道がんにおける微小環境の病態解明 21 切除可能境界膵がんにおける術前治療に関する検討 22 自己免疫性膵炎（IgG4関連疾患）に対する新規治療法の開発 23 自己免疫性膵炎に対するEUS-FNAによる診断能に関する検討 24 膵管内乳頭粘液性腫瘍観察時における新規マーカーの探索 25 消化器がんにおけるCardio-Oncology 26 新型コロナウイルス感染と消化管粘膜障害および血栓形成の機序解明
	循環器・腎臓・代謝 内分泌内科学講座	1 高血圧の成因・病態・治療に関する基礎的・臨床的研究 2 糖尿病性心血管合併症の病態・治療に関する基礎的・臨床的研究 3 虚血性心疾患の病態・薬物療法に関する多施設共同登録研究 4 虚血性心疾患のカテーテル治療に関する基礎的・臨床的研究 5 心筋細胞死（ネクローシス、アポトーシス、ネクロプトーシス）の機序に関する基礎的研究 6 慢性心不全の進行に寄与する心筋代謝障害とその制御シグナルの解明 7 急性心不全の治療に関する臨床的研究 8 肺高血圧症の病態と治療に関する研究 9 心房細動の成因・病態に関する臨床的研究 10 不整脈の侵襲的治療法に関する臨床的研究 11 急性腎障害の成因・病態・治療に関する基礎的・臨床的研究 12 腎生検に関する多施設共同登録研究 13 腎不全の病態におけるオートファジーの役割に関する基礎的・臨床的研究 14 心臓リハビリテーションの効果を規定する因子の解析と治療への応用

講座（臨床医学部門）	呼吸器・アレルギー内科学講座	1 間質性肺炎の診断、病態、治療に関する研究 2 肺癌の診断、病態、予後因子、治療に関する研究 3 気管支喘息の診断、病態、治療に関する研究 4 過敏性肺炎、職業病性肺疾患の診断、病態、治療に関する研究 5 各種呼吸器感染症、結核の診断、病態、治療に関する研究 6 慢性閉塞性肺疾患、閉塞性細気管支炎の診断、病態、治療に関する研究 7 難治性呼吸器疾患、稀少肺疾患の原因探索と新規治療法の研究 8 環境要因と呼吸器疾患の関わりについての研究 9 肺自然免疫と呼吸器疾患の関わりについての研究 10 胸部画像診断技術の複合的応用に関する研究 11 新規医療技術の呼吸器疾患診断への応用に関する研究
	腫瘍内科学講座	1 固形癌に対する新規治療法の開発 2 食道癌に対する新規化学療法の開発 3 胃癌に対する新規化学療法の開発 4 大腸癌に対する新規化学療法の開発 5 膵癌に対する新規化学療法の開発 6 慢性肝炎における肝癌発症因子の探索 7 慢性肝炎における鉄代謝異常の解析 8 肝細胞癌に対する新規全身薬物療法の開発 9 粘液産生膵腫瘍に対する新規治療法の開発 10 閉塞性黄疸に対する新規治療法の開発 11 悪性骨軟部腫瘍に対する新規治療法の開発
	神経内科学講座	1 アルツハイマー病、パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症におけるニューロン死の機序の解明、細胞死を防ぐ神経保護活性物質の探索 2 障害を受けた脳・脊髄や末梢神経・筋肉の可塑的再生、機能回復を目指す神経再生研究 3 中枢神経変性疾患における末梢神経変性過程の研究 4 筋萎縮性側索硬化症の呼吸障害の病態解明 5 重症筋無力症およびICUAWにおける興奮収縮連関障害の解明 6 神経筋疾患の病態におけるヒストン脱アセチル化酵素SIRTファミリーの機能的役割 7 多発性硬化症におけるオリゴデンドロサイトの保護・再髄鞘化に関する研究 8 神経変性疾患関連遺伝子の検索 9 中枢神経炎症性脱髄疾患における細胞外小胞エクソソーム解析とその臨床応用 10 脳卒中及び認知症の医療と福祉に関わる多職種の前卒後教育システムの開発 11 北海道における老年医療と看護、介護における広域連携システムの構築 12 脳卒中医療における超音波診断法の開発と人材育成
	消化器・総合、乳腺・内分泌外科学講座	1 IOT実用化に関するリアルタイム映像配信と相互システムの開発 2 膵癌切除症例における早期再発に関与する surrogate marker の探索的研究 3 Borderline Resectable 膵癌を対象とした術前ゲムシタビン+ナブパクリタキセル療法と術前S-1併用放射線療法のランダム化比較試験（JASPAC 07） 4 術中インドシアノグリーン蛍光診断法を用いた肝切除術の確立 5 胆道再建を伴う肝葉切除以上を要する症例における残肝予備能評価法の妥当性に関する多施設共同観察研究 6 腹膜移転を有する膵がんに対するS-1+パクリタキセル経静脈・腹腔内投与併用療法の無作為化比較第Ⅲ相多施設共同臨床研究（SP study） 7 肝胆膵領域における新規低侵襲手術術式の開発に向けた臨床研究 8 腹腔洗浄細胞診陽性膵癌に対し切除の是非を明らかにするための比較研究 9 肝胆膵がんのゲノム異常モニタリングと患者アウトカムに関連する観察研究 10 乳癌のリンパ節転移における免疫抑制に関する観察研究 11 転移再発乳がんにおけるエリブリンのがん微小環境に対する作用メカニズムの解明と予後の解析 12 若年乳がん患者の妊孕性温存に対する関心と需要に関する研究 13 トリプルネガティブ乳癌におけるER01-Laをターゲットとする免疫複合療法の開発

講座（臨床医学部門）	消化器・総合、 乳腺・内分泌 外科学講座	14 術前化学療法施行症例における乳房造影超音波検査の有用性 15 遺伝性乳がんに対する多診療科と連携した治療体制の確立 16 肥満外科手術に関する臨床研究 17 胃癌手術におけるロボット手術の有用性に関する臨床研究 18 胸腔鏡下食道手術における低侵襲性に関する臨床研究 19 胃・食道癌手術時のICG蛍光法による血流評価に関する臨床研究 20 胃癌の浸潤性獲得に関する基礎研究 21 周術期栄養状態と生体侵襲との関連についての臨床研究 22 腹腔鏡下胃手術の定型化と教育法に関する研究 23 高度進行胃・食道癌に対する抗癌剤治療後根治術の安全性・有用性に関する検討 24 StageII, III直腸がんに対する腹腔鏡手術におけるCRMとTME評価に関する前向きRegistry研究 25 「StageⅡ,Ⅲ直腸がんに対する腹腔鏡手術におけるCRMとTME評価に関する前向きRegistry研究」対象症例の長期予後に関する研究 26 吸収性組織補強材付自動縫合器を用いた直腸切除術の多施設共同前向き観察研究 「吸収性組織補強材付自動縫合器を用いた直腸切除術の多施設共同前向き観察研究」の付随研究 27 「吸収性組織補強材付自動縫合器を用いた直腸切除術の多施設共同前向き観察研究」対象症例の長期経過に関する研究 28 進行直腸癌に対するロボット支援下直腸切除術の腫瘍学的妥当性に関する多施設共同，前向きregistry研究 29 根治的外科治療可能の結腸・直腸癌を対象としたレジストリ研究（GALAXY trial） 30 血液循環腫瘍DNA陰性の高リスクStage II及び低リスクStage III結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのCAPOX療法と手術単独を比較するランダム化第III相比較試験（VEGA trial） 31 血中循環腫瘍DNA陽性の治癒切除後結腸・直腸がん患者を対象としたFTD/TPI療法とプラセボとを比較する無作為化二重盲検第III相試験（ALTAIR study） 32 腹腔鏡下直腸癌手術後の縫合不全予防に対する近赤外光観察を用いた腸管血流評価の有効性に関するランダム化比較試験 33 近赤外光を用いた大腸癌の局在およびドレナージリンパ流確認に関する有効性の研究 34 直腸がんに対する経肛門的低侵襲手術（TAMIS:Trans-anal Minimally Invasive Surgery）の安全性と有効性の検討 35 経肛門的全直腸間膜切除術（TaTME）後の合併症、生活の質、機能転機に関する前向き臨床研究 36 人工知能を用いた直腸癌MRI画像診断支援技術開発に関する研究 37 大腸がん幹細胞標的免疫療法の安全性と有効性の評価 -進行大腸がんを対象としたがん幹細胞標的免疫療法の多施設共同第1/2相臨床試験- 38 直腸がん術後の主観的排便QoL指標としての日本語版LARS score(jpLARsS)の評価に関する多施設共同前向き観察研究 39 根本的外科治療可能の結腸・直腸癌を対象としたレジストリ研究 40 切除可能結腸癌に対するロボット支援下結腸切除術の安全性に関する検討 -多施設共同，前向き，ヒストリカルコントロール，feasibility 研究- 41 直腸癌に対するロボット支援下手術に関する研究 42 腹腔鏡手術のポート刺入部の腹壁閉鎖時におけるVersaOne Fascial Closure システムを使用した前向き観察研究 43 MRIおよびctDNAを用いた複合評価による進行直腸癌の再発リスク診断に関する前向き観察研究 44 直腸癌・肛門癌に対する鏡視下腹会陰式直腸切除術2-team approachに関する前向き観察研究 45 一時的回腸瘻造設時における癒着防止吸収性バリア巻き付け法の癒着防止効果の検討 46 後期高齢者低位直腸癌（高リスクpT1、低リスクpT2）に対する標準的治療を評価する多施設共同前向き観察研究 47 術前3DCT検査における静脈血管の造影タイミングを最適化するための前向き研究 48 単径ヘルニアに対するロボット支援下单径ヘルニア根治術の有用性に関する検討 49 大腸癌手術後の消化管機能異常に対する術前を含めた周術期TJ-100内服の安全性と有用性の評価 50 局所進行直腸癌患者に対する術前化学療法の有効性および安全性の検討 51 後期高齢者低位直腸癌（高リスクpT1、低リスクpT2）に対する標準的治療を評価する多施設共同前向き観察研究 52 StageII/IIIおよびCROSS1/2の閉塞性大腸癌に対するBridge to Surgery（BTS）大腸ステントの長期予後に関する 多施設共同無作為化臨床試験（COBRA trial） 53 便失禁に対するBiofeedback療法の前向き多施設共同臨床研究 54 National Clinical Database解析による内視鏡手術支援ロボット（ダ・ヴィンチ）を用いた腹腔鏡下直腸手術の安全性と有効性に関する研究(NCD_RoRecS)
------------	-------------------------------------	--

講座（臨床医学部門）	消化器・総合、乳 腺・内 分 泌 外 科 学 講 座	55 StageⅢ結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLF0X6療法またはXELOX療法における5-FU系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験 56 直腸がん術後遠隔転移ハイリスク症例の層別化に向けたtumor(トゥモール) deposit(デポジット)の術前MRI画像診断に関する後ろ向き観察研究 57 腹腔鏡下大腸癌手術時の、吻合部腸管血流に関する臨床研究 58 StageⅢb大腸癌患者治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのUFT/Leucovorin療法とTS-1/Oxaliplatin療法のランダム化比較第Ⅲ相試験 59 直腸切除術前バイオフィードバック療法施行例の術後排便障害に関する前向き観察研究 60 大動脈周囲リンパ節転移に関する研究 61 StageⅡ、Ⅲ下部直腸癌の手術治療に関する前向き観察研究 62 切除不能または再発乳がんにおけるT-DXd治療期間中のePROモニタリングの有用性を検討するランダム化比較試験 PRODUCE試験 (CSP0R-BC) 63 AC療法に対する標準制吐療法へのオランザピン5m g 追加効果検証試験 (ランダム化比較試験) 64 LigasureTM Exact Dissectorを用いた乳がん手術の後ろ向き観察研究 (Sugar Raised Doughnuts study)
	心 臓 血 管 外 科 学 講 座	1 重症心疾患に対する長時間心筋保護の安全性確立についての研究 2 解離性大動脈瘤に対する病変部からみた手術及び追隔成績の検討 3 胸腹部大動脈瘤に対する補助手段と脊髄虚血防止の研究 4 重症冠動脈疾患に対する低侵襲手術の応用と手術成績向上の研究 5 心臓疾患に合併する心房細動に対するMaze手術後の心房機能の研究 6 心筋・血管・心臓弁に対する再生法の研究 7 慢性B型大動脈解離に対する血管内治療法に関する研究 8 冠動脈バイパス手術における全動脈グラフトの組織学および流体力学的研究 9 胸腹部大動脈瘤に対する血管内治療(ステントグラフト内挿術)についての研究 10 胸部大動脈瘤術後の虚血性脊髄障害に対する間葉系幹細胞を用いた治療法の開発 11 楕円フーリエ解析法を用いて急性大動脈解離発症後の偽腔形態解析と拡大予測の検討 12 冠動脈疾患を有する患者における内胸動脈および冠動脈の血管周囲脂肪組織の性質の違いに関する研究 13 腹部大動脈瘤を有する患者における大動脈周囲脂肪組織の性質の違いに関する研究
	整 形 外 科 学 講 座	1 骨髄間葉系幹細胞を用いた脊髄再生研究 2 骨軟部悪性腫瘍に対する免疫ワクチン療法の開発 3 四肢のバイオメカニクスに関する研究 4 脊椎疾患に関する定量的画像診断の研究 5 腰椎における痛覚発生メカニズムに関する電気生理学的研究 6 骨粗鬆症に伴う疼痛の研究 7 骨量に影響を及ぼす諸因子の研究 8 脊椎低侵襲手術の開発 9 各種関節鏡視下手術の開発 10 3D鋳型を用いた手術手技の開発 11 新しい人工膝関節置換術の適切な手技の開発 12 慢性疼痛に対する有効な治療法の確立 13 スポーツ障害と外傷の予防と治療 14 骨軟部腫瘍における再発・予後因子に関する研究

講 座 （ 臨 床 医 学 部 門）	脳神経外科学講座	1 もやもや病の遺伝子解析 2 3D CTAやEPIを用いたfunctional MRIなどの新しい画像診断システムの開発 3 グリオーマの免疫療法の研究 4 血管内手術の基礎的研究 5 神経内視鏡を用いた低侵襲手術法の開発 6 覚醒下手術を用いた脳機能代償機構の研究 7 てんかんの病態・治療の研究 8 CT/MRIのfusion画像を用いた手術支援システムの開発 9 手術訓練を目的とした頭蓋骨、脳、脳神経、硬膜模型の開発 10 腫瘍幹細胞に関する基礎研究 11 再発悪性神経膠腫に対する化学療法の研究 12 脳腫瘍に対する術中蛍光診断に関する研究 13 TractographyやfMRIを用いた覚醒下手術の検討 14 ステントを用いた脳動脈瘤治療の研究 15 もやもや病の画像診断に関する研究 16 脳血管障害手術の手術シミュレーションに関する研究
	産婦人科学講座	1 婦人科癌の浸潤・転移機構の解析 2 婦人科癌の遺伝子解析と遺伝子診断 3 卵巣黄体機能の研究 4 排卵障害と体謝異常に関わる遺伝子多型の関わり 5 子宮内膜癌の癌化における細胞接着蛋白の役割 6 子宮頸癌とヒトパピローマウイルスの研究 7 子宮内膜症の分子生物学的検討 8 卵巣癌での薬剤耐性克服 9 婦人科癌細胞の運動能と転移能に関する研究
	小児科学講座	1 ウイルス性胃腸炎の疫学と病態解 2 RSウイルス感染症の病態解明 3 パルボウイルスB19感染の病態多様性と機構 4 造血細胞移植後のウイルス再活性化の解析 5 血液幹細胞移植におけるGVHDの診断と病態解明 6 難治性てんかんに対する間葉系幹細胞治療 7 各種アレルギー疾患の検査手法と新規治療 8 心疾患に対するインターベンション治療 9 ネフローゼ症候群に対する間葉系幹細胞治療 10 新生児脳障害に対する骨髄間葉系幹細胞治療
	眼科学講座	1 網膜変性症の病態及び治療研究 2 正常眼圧緑内障の病態に関する研究 3 斜視・弱視の手術方法や予後に関する臨床研究 4 眼科領域におけるMR スペクトロスコピー法の開発 5 眼内循環に及ぼす薬理作用に関する研究
	皮膚科学講座	1 メラニン合成の生化学的および分子生物学的研究 2 システアミニールフェノール・マグネタイトナノ微粒子によるメラノーマの実験治療 3 色素性乾皮症の遺伝子診断と紫外線発癌の研究 4 悪性黒色腫（メラノーマ）の細胞遺伝子と増殖制御機構の研究 5 悪性黒色腫の診断と治療 6 メラノーマ（悪性黒色腫）のセンチネルリンパ節生検

講座（臨床医学部門）	泌尿器科学講座	1 泌尿生殖器腫瘍学 2 腫瘍免疫学 3 前立腺肥大症の疫学的研究と臨床的研究 4 排尿障害の基礎的・臨床的研究 5 尿路感染症・性感染症の疫学的研究と臨床的研究 6 尿路再生・再建医学 7 男子性機能の基礎的・臨床的研究 8 男子不妊症の成因と治療の研究 9 腎移植・移植免疫 10 性別適合手術
	耳鼻咽喉科学講座	1 高度感音難聴に対する人工内耳に関する研究 2 扁桃の免疫学的機能に関する研究 3 病巣性扁桃炎の発症機序に関する研究 4 上気道粘膜免疫に関する研究 5 小児中耳炎の病態、治療法に関する研究 6 鼻アレルギーの病態に関する研究 7 頭頸部腫瘍の病態・治療法に関する研究 8 睡眠時無呼吸症候群の病態に関する研究 9 音声言語機能に関する研究 10 内耳有毛細胞再生に関する研究
	神経精神医学講座	1 リエゾン精神医学・緩和医療学、精神腫瘍学領域の臨床研究 2 一般救急・精神科救急における自殺関連行動に対する介入モデル開発研究 3 認知症の病態・経過、精神病理、神経画像研究 4 性別違和・性不合に関する臨床研究 5 地域精神保健とメンタルヘルス・リテラシー研究 6 自殺関連行動に関する行動科学・社会精神医学研究 7 職域、教育機関、医療機関におけるメンタルヘルス・プロモーションに関する研究 8 精神疾患の病態に関する脳神経回路網の修復・再生機構の研究 9 神経幹細胞を用いた精神疾患の新たな治療法の開発研究 10 精神疾患のバイオマーカー研究
	放射線医学講座	<IVR部門> 1 末梢動脈瘤に対する経済効果を加味した新しい塞栓術の開発 2 胆道・膵疾患における造影超音波診断能の後方視的研究 3 物理的合併症回避につながる中心静脈安全穿刺に関する研究 <治療部門> 1 悪性腫瘍に対する非手術的治療法に関する研究 2 手術と非手術的治療を組み合わせた悪性腫瘍に対する治療法の研究 3 悪性腫瘍に対するIVR及び化学・放射線併用療法の研究 4 癌細胞固有の放射線感受性を決定する分子機構に関する研究 5 DNA修復能測定による放射線治療の有害事象の予測に関する研究 6 高精度放射線治療に関する研究 7 画像誘導放射線治療に関する研究 8 放射線治療効果と腫瘍免疫に関する研究

講 座 （ 臨 床 医 学 部 門 ）	麻 酔 科 学 講 座	1 新規鎮静薬レミマゾラムの覚醒下開頭術における有用性の検討 2 新規鎮静薬レミマゾラムの胎盤移行性と乳汁移行性に関する検討 3 中心静脈カテーテルナビゲーションSherlock 3CGによる末梢中心静脈カテーテル（PICC）の上大静脈留置決めの正確性の検討 4 周術期モニタリングガイド下輸血療法確立を目的としたSonoclot®およびTEG®6s測定下による開心術の輸血療法 5 一体型カフ圧力表示計が付属したラリンジアルマスクLMA Protector™の有用性の検討 6 覚醒下開頭術における安全性の高い気道管理法の検討 7 抗血小板薬・DOACの使用及び中止時の抗血栓性を捉えるモニタリング化 8 各麻酔薬投与下でのLimb remote ischemic preconditioning とグレリンの分泌の検証 9 Limb remote ischemic preconditioning の心臓虚血再灌流障害に対する心保護効果とグレリンの関与の検証 10 全身麻酔・手術操作における腸内細菌叢の変化と術後せん妄の関連性の解明 11 幼年脳神経毒性に対する腸内細菌叢移植の効果の検証 12 虚血再灌流障害に対するデクスメドミジンの心筋保護作用の解明 13 子宮筋収縮に対する麻酔薬の影響と機序の解明 14 血管内皮グリコカリックスおよびアクアポリンをターゲットとした周術期浮腫予防法の開発 15 周術期体温管理の基礎的・臨床的検討 16 高度BMI（Body Mass Index）を呈する患者の外科手術に対する吸入麻酔による全身麻酔後の覚醒への影響
	総合診療医学講座	1 Common diseases の診断とマネージメントの研究 2 診療行為の有効性と効率性の評価の研究 3 医療における心理社会倫理的側面の研究 4 医学教育に関する研究 5 地域医療に関する研究 6 生活習慣病に関する研究
	感 染 制 御 ・ 臨床検査医学講座	1 医療関連感染に関する細菌の遺伝子型別法の応用 2 内分泌物質の高感度検出法の開発 3 医療関連感染に関するサーベイランス調査 4 血液培養検査の迅速検出に関する検討 5 尿臭の分析 6 尿の酸素飽和度・二酸化炭素飽和度に関する検討 7 グラム染色鏡検陰性と培養の関連に関する検討 8 インフルエンザウイルス迅速検出法に関する検討 9 SARS-CoV-2検出法（新規核酸増幅法、抗原検出法、抗体測定法）の検討
	救 急 医 学 講 座	1 重症呼吸不全に対するECMOと人工呼吸に関する研究 2 蘇生後脳症および重症頭部外傷に対する脳低温療法の研究 3 心肺停止症例に対する人工心肺を用いた心肺脳蘇生法の研究 4 多臓器不全および敗血症性ショックの病態生理並びに治療に関する研究 5 高度侵襲時の生体防御反応に関する研究 6 中毒薬理に関する研究 7 病院前救護体制に関する研究 8 航空機による救急搬送体制の研究 9 災害医療に関する研究 10 救急医療領域における社会医学的研究

講座（臨床医学部門）	口腔外科学講座	1 口腔癌の免疫療法に関する研究 2 口腔癌に対する超選択的動注化学療法併用放射線治療の臨床病理学的研究 3 口腔癌の微小環境における浸潤・転移機序ならびに抗がん薬耐性獲得機序に関する研究 4 顎顔面形態と顎機能からみた顎変形症の診断と治療に関する研究 5 下顎水平埋伏智歯の画像診断と下歯槽神経麻痺を回避するための骨切り抜歯法に関する研究 6 口腔癌の予後因子、バイオマーカーに関する研究 7 口腔癌のゲノム解析と個別化医療に関する研究 8 口腔癌とサルコペニア、がん悪液質に関する研究
	リハビリテーション医学講座	1 最新の画像診断技術と病巣研究との融合から高次脳機能に迫る研究 2 三次元動作分析による治療効果判定に関する研究 3 慢性疼痛のメカニズム論に基づく薬物・運動療法に関する研究 4 高齢者の呼吸・嚥下の評価とリハビリテーションに関する研究 5 認知症における生活機能維持へのアプローチに関する研究 6 脳腫瘍手術例における高次脳機能と予後予測に関する研究
	形成外科学講座	1 難治性皮膚潰瘍に対する再生医療を応用した治療法の開発 2 凍結皮膚保存法についての基礎研究と熱傷患者への臨床応用 3 Tissue engineeringを用いた人工皮膚の開発についての研究 4 ケロイドと肥厚性瘢痕についての基礎的・臨床的研究 5 顔面組織再建法の開発 6 軟骨移植に関する基礎的・臨床的研究

医学部 附属 フロン ティア 医学 研究 所	細胞科学部門	1 ヒト正常細胞を用いたヒト疾患の病態解明 2 ヒト正常細胞を用いた予防治療の基礎的研究 3 炎症・アレルギー・がんに共通に関与がみられる新規細胞間接着分子の同定 4 肥満によるがんの悪性化機構の解明 5 細胞表面における細胞骨格の役割と制御機構の解明 6 軸索ガイダンス分子の発現機能解析
	ゲノム医科学部門	1 ヒトがんの発生機序の解明 2 がん関連遺伝子の網羅的変異解析と個別化医療への応用 3 がんにおける細胞周期チェックポイント異常の解析 4 ヒトゲノム情報活用基盤技術の確立 5 次世代シーケンスによるがんゲノム解析
	組織再生学部門	1 肝前駆細胞の増殖・分化・成熟化の機序の解明 2 肝幹・前駆細胞及び間葉系細胞移植による肝疾患治療のための基礎的研究 3 内在性肝前駆細胞の活性化機序の解明 4 肝臓の3次元組織構造形成の制御機構についての研究 5 生体外における肝組織の再構築 6 胆道疾患の病態解明
	分子医学部門	1 肺癌の分子病理学的研究 2 特発性肺線維症の発症・進展機構の解明 3 周皮細胞の細胞生物学的解析 4 正常末梢肺上皮幹細胞の細胞生物学的解析
	病態情報学部門	—
	神経再生 医療学部門	1 幹細胞の増殖・分化に関する研究 2 幹細胞の分化制御に関する研究 3 幹細胞の癌化に関する研究 4 障害された脳や脊髄の可塑性や再生に関する研究 5 幹細胞を用いた再生治療に関する基礎的研究 6 各種脳神経疾患への臨床研究 7 細胞治療の効果判定のための新しい方法の開発研究 8 再生医療の推進のための基盤整備に関する研究 9 臨床グレードの幹細胞の供給システムの確立に関する開発研究
	免疫制御医学部門	1 濾胞ヘルパーT細胞の分化・機能調節・免疫記憶機構の研究 2 抗原特異的な抗体産生機構の研究 3 ヒト免疫病態におけるエピイムノーム（上皮細胞と免疫細胞のクロストーク）の研究 4 癌・免疫・アレルギー病態における機能性リンパ球サブセットの探索と臨床への応用
動物実験施設部		1 ブドウ球菌の宿主特異性に関する研究 2 ブドウ球菌のゲノム進化に関する研究 3 ブドウ球菌の薬剤耐性に関する研究 4 皮膚常在細菌叢と皮膚生理との関連 5 疾患と腸内細菌叢との関連

看護学科	看護学第一講座	<基礎看護学> 1 基礎看護学の教育に関する研究 2 看護技術の根拠と効果に関する研究 3 病院環境における臭気の包括的評価に関する研究 4 看護倫理に関する研究 5 ストレスに対する心血管系の反応に関する研究 <成人看護学> 1 急性・重症患者看護とその教育に関する研究 2 成人看護学における学習評価に関する研究 3 慢性病患者・がん患者の病いに関する研究 <外科学> 1 消化器、乳腺領域における手術療法に関する研究 2 癌の集学的治療に関する研究 3 患者の幸せを追求する研究 4 AIを利用した医療インフラの開発研究
	看護学第二講座	<助産・母性看護学> 1 助産師教育に関する研究 2 病院前周産期症例における救急隊と助産師の連携に関する研究 3 子育て支援に関する研究 4 周産期メンタルヘルスに関する研究 5 周産期医療体制における看護管理に関する研究 6 産科混合病棟に関する研究 <地域看護学> 1 保健師活動の理論と実践に関する研究 2 地域母子保健に関する研究 3 在宅療養を支えるための医療・保健福祉の連携に関する研究 <公衆衛生学> 1 社会調査の手法、統計学的方法に関する研究 2 学習・教育方略とその評価に関する研究 3 医療専門職の専門性、専門職連携に関する研究 <周産期医学> 1 妊孕能温存に関する研究 2 不育症に関する研究
	看護学第三講座	<小児看護学> 1 小児看護学とその教育に関する研究 2 小児を対象とした喫煙防止教育と評価に関する研究 3 先天性心疾患をもつ子どもの主体性に関する研究 4 幼児が医療の経験を通じて「がんばった」と実感できる看護ケアに関する研究 <老年看護学> 1 高齢者のせん妄の予防ケアとその教育に関する研究 2 認知症高齢者とその家族への看護に関する研究 3 軽症脳卒中患者の再発予防に関する研究 <精神看護学> 1 精神障害を抱える親と子どもへの看護に関する研究 2 保健医療福祉分野における“応援”に関する研究

理学療法学科	理学療法学第一座講	1 運動発達遅滞児および障害児の運動学的神経学的研究 2 早産低出生体重児の精神運動発達の特徴に関する研究 3 姿勢制御と歩行に関する運動学的研究 4 脳卒中の姿勢と運動障害に関する神経生理学的研究 5 ヒトの感覚運動機能に関する神経科学的研究 6 筋の高次制御に関する神経科学的研究 7 炎症性疾患に伴う筋機能低下のメカニズム解明およびその治療法の開発 8 脳卒中後遺症者および高齢者の身体活動と転倒に関する研究 9 地域在住高齢者に対する健康増進を目的とした疫学研究 10 がんりハビリテーションの効果検証に関する研究
	理学療法学第二座講	1 スポーツ外傷障害の予防と治療、そしてリハビリテーションに関する研究 2 筋骨格系の機能解剖学的研究 3 筋骨格系のバイオメカニクスに関する研究 4 ヒト骨格形態の進化学的研究 5 人類集団の移動と環境適応についての人類学的研究 6 四肢関節・靱帯・筋の生体力学的観察と運動療法のエビデンス解析 7 医用画像による運動器障害理学療法評価に関する研究 8 循環器疾患を対象とする運動療法効果に関する研究 9 身体運動時の骨格筋機能に関する研究 10 運動時の呼吸循環応答、及び内部障害に関する運動生理学的研究 11 国際競技大会におけるスポーツ医療システムに関する研究
作業療法学科	作業療法学第一座講	1 身体障害に対する作業療法の評価及び治療効果に関する研究 2 日常生活動作に関する手指・上肢・体幹の動作解析 3 麻痺肢の運動機能解析 4 高齢障害者に対する作業療法および作業科学の研究 5 地域・在宅における作業療法の方策に関する研究 6 運動器疾患に対する作業療法開発のための基礎研究 7 高次脳機能障害に対する作業療法の評価および治療介入効果に関する研究 8 地域在住高齢者の計画実行型介護予防の介入研究 9 脳神経疾患の疾病教育に関する研究
	作業療法学第二座講	1 発達障害の認知・心理学的特徴の解明および治療方法の確立 2 中枢神経系・精神機能の機構解明とその治療に関する研究 3 精神障害の認知特性と社会適応に関する研究 4 発達障害児における不器用さの評価および治療方法に関する研究 5 障害児・者の日常生活支援に関わる補装具の開発 6 社会的認知の臨床神経心理学的研究 7 認知症患者に対する地域支援方略に関する研究 8 地域在住高齢者の認知症予防・介護予防に関する研究

ウ 医療人育成センター

入 試 ・ 高 大 連 携 部 門		1 受験倍率等の情報から得られるデータ解析による入学者選抜方法の妥当性と改善に関する研究 2 入試広報と高大連携推進に関する研究 3 入学者の入学時成績と入学後成績およびフォローアップの必要性に関する研究
教 養 教 育 研 究 部 門	哲 学 ・ 倫 理 学	1 医学哲学・生命倫理学研究 2 多様な人間観・生命観・死生観についての哲学的研究 3 西洋哲学の古典研究
	心 理 学	1 心理社会的ストレスの心理生理学および行動医学研究 2 心臓血管系血行力学及び自律神経調整機能無侵襲計測の開発と応用 3 血管健康マーカーの開発と応用 4 乳幼児の情動発達と他者理解に関する研究
	法 学 ・ 社 会 学	1 生命医学研究と法をめぐる基礎的研究 2 医療における質・安全 3 医療・医学研究における倫理審査と市民・患者参加
	英 語	1 英語教育 2 認知言語学・コーパス言語学、言語類型論からみた英語研究、応用言語学 3 日本学、日米比較文化論、ベッドサイドマナー 4 言説分析、表象文化論、医療における科学技術社会論、健康と疾病の社会学
	物 理 学	1 数理生物学 2 生体物理学 3 非線形・非定常時系列データの解析および解析方法の構築 4 北海道全市区町村における二次医療圏外受診動向の調査
	化 学	1 遺伝子モデル系による、細菌・ウイルスに対する自然免疫と生体防御の分子機構 2 宿主および環境因子の認知による細菌の毒性調節と宿主との共存機構 3 抗菌ペプチドおよび食細胞の機能制御法の開発 4 異所性に発現する肺コレクチンの機能
	生 物 学	1 ゲノム医療を目指した基礎的研究 2 種々の腫瘍におけるがん関連遺伝子の同定と機能解析 3 ライブセルイメージングによる免疫シナプス構築過程におけるシグナル分子動態解析 4 がん幹細胞の細胞生物学的特徴の研究 5 微小管アセチル化酵素の細胞生物学的研究 6 エキノコッカスの免疫ターゲットに関する研究
	数 学 ・ 情 報 科 学	1 数理モデリング 2 Mixed Reality 技術を利用した日常生活支援システムの開発 3 外科術後のQOL値を明らかにする患者からの申告記録とフィードバックシステムの構築と実装研究 4 AIを活用したシステム開発に関する研究
教 育 開 発 研 究 部 門		1 医学教育評価の方法に関する研究 2 地域滞在型医療実習の評価方法に関する研究 3 プロフェッショナルリズム教育の評価に関する研究 4 地域医療人材確保に関する調査研究 5 多職種連携教育の評価方法の研究
統 合 I R 部 門		1 学修成果と教育成果の把握ならびに可視化のためのデータ収集およびデータ分析 2 上記を行うにあたり、適したデータベース構造の検討・研究 3 学長、医学部・保健医療学部執行部、教育に関する各種委員会による諮問事項に関する調査・分析 4 地域定着と医学教育の在り方に関する研究 5 学生の人間力養成に関わるメンタルヘルスケア分析研究
応 用 情 報 科 学 部 門		1 医療・保健・福祉情報、データサイエンス、人工知能に関する教育、研究 2 ICT（Information amd Communication Technology）を活用した医学・保健医療学研究 3 医療情報学を用いた医学・保健医療学研究 4 本学の教育・研究におけるデジタル化の推進

エ 寄附講座

生 体 工 学 ・ 運 動 器 治 療 開 発 講 座	1 骨切り術における三次元画像シミュレーション 2 人工関節における生体工学的研究 3 手術アプローチの開発と安全性の検証 4 特発性大腿骨頭壊死症に対する大腿骨頭回転骨切り術における臨床成績 5 特発性大腿骨頭壊死症における動物モデルでの治療方法の確立と臨床応用に関する研究 6 若手整形外科医の教育、サージカルトレーニングを通じたより高度な手術手技の修得と教育 7 人工股関節における金属合併症の解決策の試み
アイン・ニトリ緩和 医療学・支持療法学 講 座	1 緩和医療・ケアにおける多職種連携によるチーム医療に関する研究 2 緩和医療に携わる医療者の人材育成に関する研究 3 がん患者・家族の全人的な苦痛・苦悩へのアプローチに関する研究 4 がん患者包括的アセスメントの必要性和コ・ワーカーとしての業務創出 5 地域への啓蒙と知識の還元（公開講座，学習会，セミナー開催）
再 生 治 療 推 進 講 座	1 治験薬製造の効率化に係る技術開発 2 品質検査の確立 3 実用化のための製造方法検討 4 原料と製品の搬送条件検討及び搬送器具の開発 5 製品の安定性評価
北 海 道 病 院 前 ・ 航 空 ・ 災 害 医 学 講 座	1 救命救急士の教育方法の研究 2 メディカルコントロールについての研究 3 医療用ヘリコプターの有効性と課題の研究 4 医療優先固定翼機の有効性と課題の研究 5 災害時医療チームの教育方法の研究 6 災害時医療体制の研究 7 高齢者救急の研究
運 動 器 抗 加 齢 医 学 講 座	1 骨代謝疾患の診断と治療における問題点とその対策に関する研究 2 2次性骨粗鬆症性骨折の発生予防を目的とした疫学研究 3 上肢の外傷と変性疾患に対する診断と治療法に関する研究 4 小児運動器疾患の治療法に関する研究 5 骨代謝疾患にともなう疼痛発生メカニズムに関する研究 6 骨代謝疾患とサルコペニアの病態における筋・骨関連メカニズムに関する研究 7 ヒト未固定凍結標本を用いた上肢機能評価法と再建手術法の確立に関する研究 8 運動器加齢性疾患モデルマウスを用いた病態解析に関する研究

オ 特設講座

南 檜 山 地 域 医 療 教 育 学 講 座	1 将来地域医療を担う医学生・研修医に対する医療知識・技能・態度の教授手法の研究 2 医療機関の病診連携、遠隔診断・治療方法の確立 3 離島/僻地にて医療・研究に従事する医師が継続的に存在する条件の検証
----------------------------	---

(9) 国際交流

本学では、次の国際交流方針に基づき、5カ国・8の大学・団体と交流協定等を結び、積極的に学生交流・研究者交流を進めている。

【札幌医科大学 国際交流方針】

1 人材育成

グローバルな視野と国際感覚を有し、わが国および世界の医療と医学・保健医療学の発展に寄与する人材を育成する。

2 研究・医療の国際化

海外の大学・研究施設との交流・連携を通して、国際的に高く評価される医学・保健医療学研究と先進的医療の推進を図る。

3 国際貢献

本学の高度な医療技術や知識を活用し、海外の医療機関・医学教育機関との交流を通じて、世界の医療や医学・保健医療学のレベル向上に貢献する。

ア 国際医学交流

北方圏諸国やアジア諸国の医学教育機関との研究者の相互派遣を通じて学術交流を推進し、世界標準の医学教育機関としての発展を図るとともに、道民の保健医療の向上に寄与することを目的としている。

また、学生が国際的な視野を身につけ、将来の活動の基礎を築くことをねらいとし、平成11年度からカナダ・アルバータ大学への語学研修派遣を開始し、平成21年度からは中国医科大学との臨床実習を、平成23年度からは韓国カトリック大学との臨床実習を、相互交流として実施している。

さらに、平成31年には新たに韓国・高麗大学、米国カリフォルニア大学サンフランシスコ校との間で学生交流協定等を締結した。

なお、令和3年度は代替として遠隔交流の取組を進め、アルバータ大学のオンライン語学研修に参加したほか、高麗大学、カリフォルニア大学サンフランシスコ校と国際オンライン・セミナーを実施。

また、令和4年度もアルバータ大学のオンライン語学研修に参加したほか、佳木斯大学のシンポジウムにオンラインで参加した。

(令和4年10月1日現在)

		フィンランド	カナダ	中 国		米 国		韓 国	
協定等締結先		パウロ財団 (ヘルシンキ、トゥルク、 オウル、東フィンランド、 タンペレ大学)	アルバータ 大学	中国医科 大学	佳木斯 大学	マサチューセツ 州立大学	カリフォルニア大学 サンフランシスコ校	韓国カトリック 大学	高麗大学
開始年度		1977	1983	1984	2008	1994	2019	2011	2019
現協定期間		2022. 5. 31 － 2027. 5. 30	2019. 6. 13 － 2024. 6. 12	2019. 4. 1 － 2024. 3. 31	2020. 4. 1 － 2023. 3. 31	2022. 9. 1 － 2025. 8. 31	2021. 1. 1 － 2022. 12. 31	2022. 5. 11 － 2023. 5. 10	2019. 3. 11 － 2024. 3. 10
研究者派遣	協定人数 (年間)	1名 (1～2箇月)	3名 (6週間)	1名 (15日間)	1名 (30日以内)	1名 (2週間)	－	－	－
	派遣総数	42名	49名	46名	14名	28名	－	－	－
研究者受入	協定人数 (年間)	1名 (1～2箇月)	3名 (6週間)	1名 (15日間)	1名 (30日以内)	1名 (2週間)	－	－	－
	受入総数	42名	30名	48名	10名	9名	－	－	－
その他協定の概要		・旅費については派遣大学、滞在費については受入大学が負担する。 (アルバータ大学及びマサチューセツ州立大学においては、旅費と滞在費を派遣大学が負担し、受入大学側は宿泊施設を手配)							
学生派遣 (直近5年)			【語学研修】 30年度 12名 元年度 12名 2年度 中止 3年度 4名 4年度 6名 ※3,4年度は オンライン	【臨床実習】 29年度 2名 30年度 2名 元年度 2名 2年度 中止 3年度 中止			【臨床実習】 2年度 中止 3年度 中止 ※3年度はオンライン・ セミナーを開催	【臨床実習】 29年度 2名 30年度 2名 元年度 2名 2年度 中止 3年度 中止	【臨床実習】 2年度 中止 3年度 中止 ※3年度はオンライン・ セミナーを開催

イ 訪問研究員の受入

学術研究の交流を図り、科学技術の進展に寄与するため、他の研究機関等に所属する者が本学での研究を希望するときは、所属長の推薦に基づき、訪問研究員として受け入れている（日本人、外国人の区別はない）。

この場合の費用は、本人又は相手側の所属機関が負担し、本学は研究指導等の便宜を図るものとしていることから、受入人数・期間等の制限はないが、受入講座等の事情により限度がある。

・外国からの受け入れ状況（直近5年）

平成29年度 3名 平成30年度 9名 令和元年度 5名 令和2年度 0名 令和3年度 1名

ウ 教員在外研究等

(延べ人数)

国名・地域	派遣者数		国名・地域	派遣者数		国名・地域	派遣者数	
	30年度	元年度		30年度	元年度		30年度	元年度
【アジア】			【オセアニア】			【ヨーロッパ】		
アラブ首長国連邦	0	2	オーストラリア	0	3	アイルランド	2	1
インド	4	0				イギリス	4	6
インドネシア	3	1	【北米】			イタリア	1	5
韓国	16	9	アメリカ合衆国	70	36	オーストリア	2	2
カンボジア	1	1	カナダ	3	8	オランダ	3	1
シンガポール	3	5	キューバ	0	0	スイス	0	1
タイ	4	2				スペイン	2	9
台湾	4	3	【中南米】			チェコ	0	1
中国	12	10	アルゼンチン	6	0	デンマーク	2	0
バングラデシュ	2	1				ドイツ	7	1
フィリピン	1	0	【アフリカ】			フィンランド	0	0
ベトナム	4	2	南アフリカ共和国	1	0	フランス	5	6
香港	1	0	エジプト	1	0	ポルトガル	0	3
マレーシア	2	0				ベルギー	2	0
ミャンマー	0	1				ギリシア	1	2
ラオス	0	1				ノルウェー	3	0
						スウェーデン	1	0
						ロシア	2	2
						合 計	175	125

注) 令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により派遣実績なし

(10) 標 本 館

標本館は医学・生物学的標本及び関連資料を総合的に収集、製作、保存し、それらを系統的に展示し、本学の教育、研究に資することを目的として昭和47年4月に開館した。近年、医療教育機関が増加したのに伴い、これらの学生生徒に対しても見学実習のための利用に応じている。

また、「標本館だより」を毎年定期的に発行、学内配付のほか、全国の関係機関に送付している。

ア 歴代館長

昭和47年4月27日－昭和49年3月31日	三 橋 公 平（解剖学第二講座教授）
昭和49年4月1日－昭和53年3月31日	八十島 信之助（法医学講座教授）
昭和53年4月1日－昭和57年3月31日	菊 地 浩 吉（病理学第一講座教授）
昭和57年4月1日－昭和61年3月31日	山 崎 英 雄（生物学教授）
昭和61年4月1日－昭和63年3月31日	森 道 夫（病理学第二講座教授）
昭和63年4月1日－平成2年3月31日	百 々 幸 雄（解剖学第二講座教授）
平成2年4月1日－平成7年3月31日	高 橋 杏 三（解剖学第一講座教授）
平成7年4月1日－平成11年3月31日	森 田 匡 彦（法医学講座教授）
平成11年4月1日－平成16年3月31日	佐 藤 昇 志（病理学第一講座教授）
平成16年4月1日－平成18年3月31日	澤 田 典 均（病理学第二講座教授）
平成18年4月1日－平成22年3月31日	辰 巳 治 之（解剖学第一講座教授）
平成22年4月1日－平成25年3月31日	松 本 博 志（法医学講座教授）
平成25年4月1日－平成28年3月31日	藤 宮 峯 子（解剖学第二講座教授）
平成28年4月1日－平成30年3月31日	一 宮 慎 吾（ <i>マシイ</i> 医学研究所 免疫制御医学部門教授）
平成30年4月1日－令和4年3月31日	松 村 博 文（理学療法学科理学療法第二講座教授）
令和4年4月1日－現 在	鳥 越 俊 彦（病理学第一講座教授）

イ 概況

（令和4年10月1日現在）

資料分類		点数
肉眼標本	液浸標本 樹脂包埋標本 シリコン含浸標本 鋳型標本 乾燥標本 剥製標本	1,426
模型	人体解剖模型 化石人骨模型 ムラージュ 動物模型	174
光顕用スライド 投影用スライド 大切片標本	人体組織 病理組織 動物組織 胎児連続切片	47,214
医療機器・医療器具	手術器具・内視鏡・ペースメーカー・ 検眼鏡・顕微鏡の変遷他	538
視聴覚資料	ビデオ・DVD他	165
図書類	古医書・一般医学関係書 臨床X線写真診断学体系	1,074
他の医学関係資料	パネル・写真・薬袋 大学関係資料他	730
合 計		51,321

ウ 利用状況

（令和3年度 単位：人）

利用の内訳	標本見学	視聴覚学習	自習コーナー （顕微鏡・情報機器）
学内者	250	0	58
学外者	1,485	495	0
計	1,735	495	58

（総入館者数：1,738人）

2 学 事 事 項

(1) 学生に関する事項

ア 年度別志願者及び入学者数

区 分 年 度	課 程			進 学 課 程			医 学 部			保 健 医 療 学 部			備 考
	志願者数	入学者数	志願者倍率	志願者数	入学者数	志願者倍率	志願者数	入学者数	志願者倍率	志願者数	入学者数	志願者倍率	
	A	B	$\frac{A}{B}$	C	D	$\frac{C}{D}$	E	F	$\frac{E}{F}$	G	H	$\frac{G}{H}$	
昭和25年度	69	44	1.57										昭和30年度から進学課程教育を北大に委託した 昭和32年度から北大への委託生が進学した 昭和33年度に進学課程が設置された 昭和34年度で北大への委託を終了した
昭和26年度	170	41	4.15										
昭和27年度	183	45	4.07										
昭和28年度	232	65	3.57										
昭和29年度	300	66	4.55										
昭和30年度	332	66	5.03										
昭和31年度	401	66	6.08										
昭和32年度		65											
昭和33年度		59		951	66	14.41							
昭和34年度		58		996	66	15.09							
昭和35年度				995	68	14.63							
昭和36年度				878	71	12.37							
昭和37年度				941	67	14.04							
昭和38年度				957	87	11.00							
昭和39年度				1,322	87	15.20							
昭和40年度				1,566	81	19.33							
昭和41年度				1,924	79	24.35							
昭和42年度				390	87	4.48							
昭和43年度				674	80	8.43							
昭和44年度				709	84	8.44							
昭和45年度				989	80	12.36							昭和54年度から進学課程及び専門課程が廃止され6年間一貫教育体制となった 昭和54年度から大学入学者の選抜は、共通第1次学力試験と札幌医科大学の第2次学力試験により行われた 昭和62年度から国公立大学の受験機会の複数化が実施された 平成2年度から大学入試センター試験実施 平成5年度に保健医療学部が設置された 平成9年度から入学者選抜の方法が分離分割方式となり、受験機会が複数化された
昭和46年度				860	85	10.12							
昭和47年度				832	80	10.40							
昭和48年度				810	86	9.42							
昭和49年度				778	100	7.78							
昭和50年度				868	100	8.68							
昭和51年度				683	99	6.90							
昭和52年度				840	97	8.66							
昭和53年度				793	100	7.93							
昭和54年度							483	100	4.83				
昭和55年度							314	100	3.14				
昭和56年度							355	101	3.51				
昭和57年度							362	100	3.62				
昭和58年度							517	100	5.17				
昭和59年度							495	100	4.95				
昭和60年度							354	100	3.54				
昭和61年度							357	100	3.57				
昭和62年度							729	105	6.94				
昭和63年度							655	100	6.55				
平成元年度							536	103	5.20				
平成2年度							589	100	5.89				
平成3年度							521	101	5.16				
平成4年度							603	100	6.03				
平成5年度							506	100	5.06	932	95	9.81	
平成6年度							777	104	7.47	490	98	5.00	
平成7年度							563	98	5.74	422	98	4.31	
平成8年度							638	101	6.32	372	96	3.88	
平成9年度							1,042	99	10.53	410	96	4.27	
平成10年度							848	100	8.48	466	96	4.85	
平成11年度							799	100	7.99	404	97	4.16	
平成12年度							1,153	100	11.53	435	95	4.58	
平成13年度							809	100	8.09	457	97	4.71	
平成14年度							972	100	9.72	411	97	4.24	
平成15年度							941	100	9.41	427	96	4.45	
平成16年度							648	100	6.48	462	94	4.91	
平成17年度							912	100	9.12	452	96	4.71	
平成18年度							689	100	6.89	450	99	4.55	
平成19年度							713	101	7.06	342	99	3.45	
平成20年度							535	106	5.05	379	94	4.03	
平成21年度							532	110	4.84	348	93	3.74	
平成22年度							492	110	4.47	186	91	2.04	
平成23年度							576	110	5.24	188	90	2.09	
平成24年度							565	110	5.14	249	90	2.77	
平成25年度							591	110	5.37	199	90	2.21	
平成26年度							565	110	5.14	181	90	2.01	
平成27年度							544	110	4.95	174	90	1.93	
平成28年度							343	110	3.12	201	90	2.23	
平成29年度							456	110	4.15	181	91	1.99	
平成30年度							458	110	4.16	167	90	1.86	
令和元年度							384	110	3.49	204	90	2.27	
令和2年度							412	110	3.75	153	90	1.70	
令和3年度							363	110	3.30	195	90	2.17	
令和4年度							372	103	3.61	206	90	2.29	

イ 定員及び現員数

(令和4年5月1日現在 単位：人)

学 部		学 年	入 学 員	1 年 員	2 年 員	3 年 員	4 年 員	5 年 員	6 年 員	計
		出身地	現 員	現 員	現 員	現 員	現 員	現 員	現 員	現 員
医学部	医 学 科		110	106 (27)	118 (45)	110 (30)	116 (37)	112 (42)	109 (33)	671 (214)
保健医療学部	看 護 学 科		50	50 (46)	50 (48)	51 (48)	50 (48)			201 (190)
	編 入 学 生 数			0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			0 (0)
	計			50 (46)	50 (48)	49 (48)	50 (48)			201 (190)
	理 学 療 法 学 科		20	20 (7)	20 (15)	22 (9)	19 (10)			81 (41)
	編 入 学 生 数			0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			0 (0)
	計			20 (7)	20 (15)	22 (9)	19 (10)			81 (41)
	作 業 療 法 学 科		20	20 (15)	21 (19)	19 (16)	20 (13)			80 (63)
	編 入 学 生 数			0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			0 (0)
	計			20 (15)	21 (19)	19 (16)	20 (13)			80 (63)
	編 入 学 生 総 計		90	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			0 (0)
	小 計			90 (68)	91 (82)	90 (73)	89 (71)			362 (294)
学 部 合 計			200	196 (95)	209 (127)	200 (103)	205 (108)	112 (42)	109 (33)	1,033 (508)
医学研究科	博 士 課 程		50	38 (9)	31 (9)	38 (8)	85 (19)	0 0	0 0	192 (45)
	地域医療人間総合医学		18	12 (3)	10 (1)	11 (1)	40 (9)			73 (14)
	分子・器官制御医学		20	15 (3)	15 (6)	16 (3)	32 (9)			78 (21)
	情報伝達制御医学		12	11 (3)	6 (2)	11 (4)	13 (1)			41 (10)
	修 士 課 程		10	4 (1)	8 (6)					12 (7)
	医 科 学		10	4 (1)	8 (6)					12 (7)
	小 計		60	42 (10)	39 (15)	38 (8)	85 (14)	0 (0)	0 (0)	204 (52)
	保 健 医 療 学 部									
保健医療学	看 護 学	博士課程前期	12	3 (2)	17 (9)	()				20 (11)
		博士課程後期	2	3 (1)	0 (0)	2 (2)				5 (3)
	理学療法・作業療法	博士課程前期	12	8 (0)	20 (6)	()				28 (6)
		博士課程後期	6	2 (0)	4 (1)	11 (3)				17 (4)
大 学 院 合 計			92	58 (13)	80 (31)	51 (13)	85 (19)	0 (0)	0 (0)	274 (76)
専攻科	公衆衛生看護学専攻		15	14 (14)						14 (14)
	助産学専攻		15	14 (14)						14 (14)
専 攻 科 合 計			30	28 (28)						28 (28)
總 合 計			322	282 (136)	289 (158)	251 (116)	290 (127)	112 (42)	109 (33)	1,335 (598)

※ () 内は女子学生数 (内数)

ウ 出身地別現員数

(令和4年5月1日現在)

課 程		学 年	1 年			2 年			3 年			4 年		
		出身地	道内	道外	小計	道内	道外	小計	道内	道外	小計	道内	道外	小計
医 学 部	人		96	10	106	108	10	118	94	16	110	102	14	116
	%		90.6	9.4	100.0	91.5	8.5	100.0	85.5	14.5	100.0	87.9	12.1	100.0
保 健 医 療 学 部	人		90	0	90	91	0	91	86	6	92	87	2	89
	%		100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	93.5	6.5	100.0	97.8	2.2	100.0
医 学 研 究 科	人		31	11	42	28	11	39	29	9	38	73	12	85
	%		73.8	26.2	100.0	71.8	28.2	100.0	76.3	23.7	100.0	85.9	14.1	100.0
保 健 医 療 学 部	人		21	0	21	35	1	36	12	1	13			
	%		100.0	0.0	100.0	97.2	2.8	100.0	92.3	7.7	100.0			
専 攻 科	人		22	6	28									
	%		78.6	21.4	100.0									
計	人		260	27	287	262	22	284	221	32	253	262	28	290
	%		90.6	9.4	100.0	92.3	7.7	100.0	87.4	12.6	100.0	90.3	9.7	100.0

課 程		学 年	5 年			6 年			道内計	道外計	合計
		出身地	道内	道外	小計	道内	道外	小計			
医 学 部	人		96	16	112	85	24	109	581	90	671
	%		85.7	14.3	100.0	78.0	22.0	100.0	86.6	13.4	100.0
保 健 医 療 学 部	人								354	8	362
	%								97.8	2.2	100.0
医 学 研 究 科	人								161	43	204
	%								78.9	21.1	100.0
保 健 医 療 学 部	人								68	2	70
	%								97.1	2.9	100.0
専 攻 科	人								22	6	28
	%								78.6	21.4	100.0
計	人		96	16	112	85	24	109	1,186	149	1,335
	%		85.7	14.3	100.0	78.0	22.0	100.0	88.8	11.2	100.0

(2) 年次別卒業生数

ア 医学部

(単位：人)

区 分 卒業年次				卒 業 生	出身地		区 分 卒業年次				卒 業 生	出身地	
					道内	道外						道内	道外
昭和29年（第1回）	36	22	14	平成6年（第41回）	99	79	20						
昭和30年（第2回）	41	35	6	平成7年（第42回）	91	70	21						
昭和31年（第3回）	47	41	6	平成8年（第43回）	100	74	26						
昭和32年（第4回）	66	58	8	平成9年（第44回）	101	74	27						
昭和33年（第5回）	69	60	9	平成10年（第45回）	100	66	34						
昭和34年（第6回）	58	49	9	平成11年（第46回）	102	80	22						
昭和35年（第7回）	67	54	13	平成12年（第47回）	100	58	42						
昭和36年（第8回）	62	54	8	平成13年（第48回）	109	60	49						
昭和37年（第9回）	59	35	24	平成14年（第49回）	99	58	41						
昭和38年（第10回）	59	32	27	平成15年（第50回）	94	62	32						
昭和39年（第11回）	63	54	9	平成16年（第51回）	101	74	27						
昭和40年（第12回）	65	58	7	平成17年（第52回）	103	72	31						
昭和41年（第13回）	66	54	12	平成18年（第53回）	95	60	35						
昭和42年（第14回）	62	58	4	平成19年（第54回）	103	67	36						
昭和43年（第15回）	62	58	4	平成20年（第55回）	103	73	30						
昭和44年（第16回）	80	71	9	平成21年（第56回）	100	62	38						
昭和45年（第17回）	74	63	11	平成22年（第57回）	97	75	22						
昭和46年（第18回）	78	63	15	平成23年（第58回）	101	76	25						
昭和47年（第19回）	73	60	13	平成24年（第59回）	100	75	25						
昭和48年（第20回）	69	55	14	平成25年（第60回）	98	69	29						
昭和49年（第21回）	84	74	10	平成26年（第61回）	103	74	29						
昭和50年（第22回）	77	57	20	平成27年（第62回）	104	72	32						
昭和51年（第23回）	65	54	11	平成28年（第63回）	99	63	36						
昭和52年（第24回）	80	62	18	平成29年（第64回）	118	80	38						
昭和53年（第25回）	92	74	18	平成30年（第65回）	109	63	46						
昭和54年（第26回）	90	81	9	令和元年（第66回）	100	63	37						
昭和55年（第27回）	94	84	10	令和2年（第67回）	116	83	33						
昭和56年（第28回）	95	81	14	令和3年（第68回）	100	81	19						
昭和57年（第29回）	95	84	11	令和4年（第69回）	111	91	20						
昭和58年（第30回）	107	96	11										
昭和59年（第31回）	99	87	12										
昭和60年（第32回）	94	90	4										
昭和61年（第33回）	97	90	7										
昭和62年（第34回）	86	75	11										
昭和63年（第35回）	89	79	10										
平成元年（第36回）	116	96	20										
平成2年（第37回）	92	79	13										
平成3年（第38回）	101	85	16										
平成4年（第39回）	99	84	15										
平成5年（第40回）	107	87	20										
合 計				6,071	4,687	1,384							

イ 保健医療学部

(単位：人)

卒業年次	区 分	看 護 学 科 卒 業 生 数	理学療法学科 卒 業 生 数	作業療法学科 卒 業 生 数	卒業生数合計	出 身 地	
						道 内	道 外
平成 9 年 (第 1 回)		48 (3)	21 (3)	19 (3)	88 (9)	76 (8)	12 (1)
平成 10 年 (第 2 回)		51 (8)	25 (1)	22 (0)	98 (9)	72 (6)	26 (3)
平成 11 年 (第 3 回)		61 (5)	21 (2)	20 (4)	102 (11)	71 (11)	31 (0)
平成 12 年 (第 4 回)		54 (9)	23 (2)	23 (2)	100 (13)	78 (9)	22 (4)
平成 13 年 (第 5 回)		58 (8)	22 (2)	24 (2)	104 (12)	79 (8)	25 (4)
平成 14 年 (第 6 回)		54 (5)	24 (3)	21 (2)	99 (10)	76 (9)	23 (1)
平成 15 年 (第 7 回)		57 (5)	27 (2)	24 (0)	108 (7)	93 (7)	15 (0)
平成 16 年 (第 8 回)		53 (5)	23 (2)	21 (0)	97 (7)	83 (7)	14 (0)
平成 17 年 (第 9 回)		52 (4)	21 (2)	23 (1)	96 (7)	83 (5)	13 (2)
平成 18 年 (第 10 回)		49 (4)	30 (1)	21 (2)	100 (7)	85 (5)	15 (2)
平成 19 年 (第 11 回)		56 (1)	23 (1)	23 (0)	102 (2)	91 (2)	11 (0)
平成 20 年 (第 12 回)		49 (0)	22 (0)	21 (0)	92 (0)	82 (0)	10 (0)
平成 21 年 (第 13 回)		52 (0)	18 (0)	19 (0)	89 (0)	84 (0)	5 (0)
平成 22 年 (第 14 回)		55 (0)	23 (0)	22 (0)	100 (0)	89 (0)	11 (0)
平成 23 年 (第 15 回)		52 (0)	21 (0)	23 (0)	96 (0)	93 (0)	3 (0)
平成 24 年 (第 16 回)		50 (0)	21 (0)	21 (0)	92 (0)	86 (0)	6 (0)
平成 25 年 (第 17 回)		49 (0)	18 (0)	20 (0)	87 (0)	80 (0)	7 (0)
平成 26 年 (第 18 回)		47 (0)	20 (0)	22 (0)	89 (0)	87 (0)	2 (0)
平成 27 年 (第 19 回)		48 (0)	19 (0)	19 (0)	86 (0)	82 (0)	4 (0)
平成 28 年 (第 20 回)		50 (0)	21 (0)	17 (0)	88 (0)	85 (0)	3 (0)
平成 29 年 (第 21 回)		49 (0)	18 (0)	20 (0)	87 (0)	82 (0)	5 (0)
平成 30 年 (第 22 回)		49 (0)	17 (0)	20 (0)	87 (0)	84 (0)	2 (0)
令和 元年 (第 23 回)		50 (0)	20 (0)	20 (0)	90 (0)	88 (0)	2 (0)
令和 2 年 (第 24 回)		48 (0)	19 (0)	21 (0)	88 (0)	85 (0)	3 (0)
令和 3 年 (第 25 回)		51 (0)	19 (0)	19 (0)	89 (0)	85 (0)	4 (0)
令和 4 年 (第 26 回)		50 (57)	20 (21)	21 (16)	91 (94)	88 (77)	3 (17)
合 計		1,292	536	525	2,354	2,079	274

※ 1 出身地は学位記記載の本籍地による ※ 2 () 内は編入学生数 (内数)

(3) 国家試験合格状況

ア 医師

区 分	新 卒 者				既 卒 者			合 計		
	卒業者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
第 98 回 (平成 16 年)	101	101	98	97.0	4	2	50.0	105	100	95.2
第 99 回 (平成 17 年)	103	103	97	94.2	5	4	80.0	108	101	93.5
第 100 回 (平成 18 年)	95	95	94	98.9	6	6	100.0	101	100	99.0
第 101 回 (平成 19 年)	103	102	97	95.1	1	1	100.0	103	98	95.1
第 102 回 (平成 20 年)	103	103	99	96.1	6	4	66.7	109	103	94.5
第 103 回 (平成 21 年)	100	100	98	98.0	6	4	66.7	106	102	96.2
第 104 回 (平成 22 年)	97	97	91	93.8	4	4	100.0	101	95	94.1
第 105 回 (平成 23 年)	101	101	98	97.0	3	2	66.7	104	100	96.2
第 106 回 (平成 24 年)	100	100	92	92.0	7	5	71.4	107	97	90.7
第 107 回 (平成 25 年)	98	98	92	93.9	10	8	80.0	108	100	92.6
第 108 回 (平成 26 年)	103	103	102	99.0	8	4	50.0	111	106	95.5
第 109 回 (平成 27 年)	104	104	102	98.1	4	1	25.0	108	103	95.4
第 110 回 (平成 28 年)	99	99	96	97.0	5	4	80.0	104	100	96.2
第 111 回 (平成 29 年)	118	117	107	91.5	4	4	100.0	121	111	91.7
第 112 回 (平成 30 年)	109	109	102	93.6	10	9	90.0	119	111	93.3
第 113 回 (令和 元年)	100	100	98	98.0	9	6	66.7	109	104	95.4
第 114 回 (令和 2 年)	116	116	109	94.0	5	2	40.0	121	111	91.7
第 115 回 (令和 3 年)	100	100	97	97.0	9	6	66.7	109	103	94.5
第 116 回 (令和 4 年)	110	110	99	90.0	5	2	40.0	115	101	87.8

イ 看護師

区 分	新 卒 者				既 卒 者			合 計		
	卒業者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
第 93 回 (平成 16 年)	48	48	48	100.0	1	1	100.0	49	49	100.0
第 94 回 (平成 17 年)	47	47	47	100.0	0	0	-	47	47	100.0
第 95 回 (平成 18 年)	45	45	45	100.0	0	0	-	45	45	100.0
第 96 回 (平成 19 年)	52	52	52	100.0	0	0	-	52	52	100.0
第 97 回 (平成 20 年)	49	48	48	100.0	0	0	-	48	48	100.0
第 98 回 (平成 21 年)	52	52	52	100.0	0	0	-	52	52	100.0
第 99 回 (平成 22 年)	55	55	55	100.0	0	0	-	55	55	100.0
第 100 回 (平成 23 年)	52	52	52	100.0	0	0	-	52	52	100.0
第 101 回 (平成 24 年)	50	50	50	100.0	0	0	-	50	50	100.0
第 102 回 (平成 25 年)	49	49	49	100.0	0	0	-	49	49	100.0
第 103 回 (平成 26 年)	47	47	47	100.0	0	0	-	47	47	100.0
第 104 回 (平成 27 年)	48	48	48	100.0	0	0	-	48	48	100.0
第 105 回 (平成 28 年)	50	50	50	100.0	0	0	-	50	50	100.0
第 106 回 (平成 29 年)	49	49	49	100.0	0	0	-	49	49	100.0
第 107 回 (平成 30 年)	49	49	49	100.0	0	0	-	49	49	100.0
第 108 回 (令和 元年)	50	50	50	100.0	0	0	-	50	50	100.0
第 109 回 (令和 2 年)	48	48	48	100.0	0	0	-	48	48	100.0
第 110 回 (令和 3 年)	51	51	51	100.0	0	0	-	51	51	100.0
第 111 回 (令和 4 年)	50	50	50	100.0	0	0	-	50	50	100.0

ウ 保健師

区 分	新 卒 者				既 卒 者			合 計		
	卒業者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
第 90 回 (平成 16 年)	53	51	51	100.0	1	1	100.0	52	52	100.0
第 91 回 (平成 17 年)	52	50	46	92.0	0	0	-	50	46	92.0
第 92 回 (平成 18 年)	49	48	45	93.8	2	2	100.0	50	47	94.0
第 93 回 (平成 19 年)	56	55	55	100.0	2	2	100.0	57	57	100.0
第 94 回 (平成 20 年)	49	47	46	97.9	0	0	-	47	46	97.9
第 95 回 (平成 21 年)	52	52	52	100.0	1	1	100.0	53	53	100.0
第 96 回 (平成 22 年)	55	55	54	98.2	0	0	-	55	54	98.2
第 97 回 (平成 23 年)	52	51	50	98.0	0	0	-	51	50	98.0
第 98 回 (平成 24 年)	50	50	49	98.0	2	1	50.0	52	50	96.2
第 99 回 (平成 25 年)	49	49	49	100.0	0	0	-	49	49	100.0
第 100 回 (平成 26 年)	47	47	47	100.0	0	0	-	47	47	100.0
第 101 回 (平成 27 年)	48	48	48	100.0	0	0	-	48	48	100.0
第 102 回 (平成 28 年)	12	12	12	100.0	0	0	-	12	12	100.0
第 103 回 (平成 29 年)	9	9	9	100.0	0	0	-	9	9	100.0
第 104 回 (平成 30 年)	11	11	10	90.9	0	0	-	11	10	90.9
第 105 回 (令和 元年)	10	10	10	100.0	0	0	-	10	10	100.0
第 106 回 (令和 2 年)	10	10	10	100.0	0	0	-	10	10	100.0
第 107 回 (令和 3 年)	22	22	22	100.0	0	0	-	22	22	100.0
第 108 回 (令和 4 年)	23	23	23	100.0	0	0	-	23	23	100.0

工 理学療法士

区 分	新 卒 者				既 卒 者			合 計		
	卒業者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
第39回（平成16年）	23	21	21	100.0	0	0	-	21	21	100.0
第40回（平成17年）	19	19	17	89.5	0	0	-	19	17	89.5
第41回（平成18年）	30	28	27	96.4	2	2	100.0	30	29	96.7
第42回（平成19年）	22	22	22	100.0	1	1	100.0	23	23	100.0
第43回（平成20年）	22	21	21	100.0	0	0	-	21	21	100.0
第44回（平成21年）	18	18	18	100.0	0	0	-	18	18	100.0
第45回（平成22年）	23	23	23	100.0	0	0	-	23	23	100.0
第46回（平成23年）	21	21	20	95.2	0	0	-	21	20	95.2
第47回（平成24年）	21	21	21	100.0	1	1	100.0	22	22	100.0
第48回（平成25年）	18	18	18	100.0	0	0	-	18	18	100.0
第49回（平成26年）	20	20	19	95.0	0	0	-	20	19	95.0
第50回（平成27年）	19	19	19	100.0	1	0	0.0	20	19	95.0
第51回（平成28年）	22	22	22	100.0	0	0	-	22	22	100.0
第52回（平成29年）	18	18	18	100.0	0	0	-	18	18	100.0
第53回（平成30年）	17	17	17	100.0	0	0	-	17	17	100.0
第54回（令和元年）	20	19	19	100.0	0	0	-	19	19	100.0
第55回（令和2年）	19	19	19	100.0	1	1	100.0	20	20	100.0
第56回（令和3年）	19	19	19	100.0	0	0	-	19	19	100.0
第57回（令和4年）	20	20	20	100.0	0	0	-	20	20	100.0

才 作業療法士

区 分	新 卒 者				既 卒 者			合 計		
	卒業者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
第39回（平成16年）	21	21	21	100.0	0	0	-	21	21	100.0
第40回（平成17年）	23	23	23	100.0	0	0	-	23	23	100.0
第41回（平成18年）	21	20	20	100.0	0	0	-	20	20	100.0
第42回（平成19年）	21	21	21	100.0	0	0	-	21	21	100.0
第43回（平成20年）	21	21	19	90.5	0	0	-	21	19	90.5
第44回（平成21年）	19	19	17	89.5	2	2	100.0	21	19	90.5
第45回（平成22年）	22	22	22	100.0	2	1	50.0	24	23	95.8
第46回（平成23年）	23	23	22	95.7	1	0	0.0	24	22	91.7
第47回（平成24年）	21	21	21	100.0	1	1	100.0	22	22	100.0
第48回（平成25年）	20	20	20	100.0	0	0	-	20	20	100.0
第49回（平成26年）	22	22	22	100.0	0	0	-	22	22	100.0
第50回（平成27年）	19	19	19	100.0	0	0	-	19	19	100.0
第51回（平成28年）	17	17	16	94.1	0	0	-	17	16	94.1
第52回（平成29年）	20	20	20	100.0	0	0	-	20	20	100.0
第53回（平成30年）	20	20	19	95.0	0	0	-	20	19	95.0
第54回（令和元年）	20	20	20	100.0	1	1	-	21	21	100.0
第55回（令和2年）	21	21	19	90.5	0	0	-	21	19	90.5
第56回（令和3年）	19	19	19	100.0	2	0	0.0	21	19	90.5
第57回（令和4年）	21	21	20	95.2	1	1	100.0	22	21	95.5

力 助産師

区 分	新 卒 者				既 卒 者			合 計		
	卒業者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
第96回（平成25年）	19	19	19	100.0	0	0	-	19	19	100.0
第97回（平成26年）	20	20	20	100.0	0	0	-	20	20	100.0
第98回（平成27年）	20	20	20	100.0	0	0	-	20	20	100.0
第99回（平成28年）	19	19	19	100.0	0	0	-	19	19	100.0
第100回（平成29年）	18	18	18	100.0	0	0	-	18	18	100.0
第101回（平成30年）	18	18	18	100.0	0	0	-	18	18	100.0
第102回（令和元年）	18	18	18	100.0	0	0	-	18	18	100.0
第103回（令和2年）	17	17	17	100.0	0	0	-	17	17	100.0
第104回（令和3年）	17	17	17	100.0	0	0	-	17	17	100.0
第105回（令和4年）	15	15	15	100.0	0	0	-	15	15	100.0

(4) 研究生数

(令和4年5月1日現在 単位：人)

区分	研 究 科 目	人 数	左のうち、研究外 業務従事の許可を 受けている者	区分	研 究 科 目	人 数	左のうち、研究外 業務従事の許可を 受けている者					
医学部基礎医学部門	解剖学第一	1		医学部臨床部	消化器内科学	8	4					
	解剖学第二				循環器・腎臓・代謝内分泌内科学	28	17					
	細胞生理学				呼吸器・アレルギー内科学	7	2					
	神経科学				腫瘍内科学	10	6					
	医化学				神経内科学							
	分子生物学				消化器・総合、乳腺・内分泌外科学							
	病理学第一				心臓血管外科学	1						
	病理学第二				整形外科学							
	微生物学				脳神経外科学							
	薬理学				産婦人科学							
医学部基礎医学部門	衛生学	2		医学部臨床部	小児科学	13	7					
	公衆衛生学				眼科学	2						
	法医学				皮膚科学							
	医学部基礎医学部門計				泌尿器科学							
	医学部基礎医学部門				細胞科学部門			医学部臨床部	耳鼻咽喉科学	2		
					ゲノム医科学部門				神経精神医学	2		
					組織再生学部門				放射線医学			
					分子医学部門				麻酔科学			
					病態情報学部門				地域医療総合医学	1	1	
					神経再生医療学部門				総合診療医学			
免疫制御医学部門		0	0		感染制御・臨床検査医学				2	2		
医学部附属フロンティア医学研究所計					救急医学							
医学部教育研究機器センター計		0	0	医学部臨床部	口腔外科学				3	2		
医学部動物実験施設部計		0	0		リハビリテーション医学							
医学部基礎医学部門	先端医療知財学	0			形成外科学							
	遺伝医学				医学部臨床医学部門計	77	41					
	医学部基礎医学部門（基礎医学部門）計	0	0	医学部計		83	41					
医学部臨床部	産科周産期科学	2		保健医療学部	看護学	1						
	医療薬学				理学療法学							
	病理診断学				作業療法学							
	放射線診断学				保健医療学部計	1	0					
	病院管理学			医療人育成センター計		1	0					
	集中治療医学			附属総合情報センター計		0	0					
	呼吸器外科学			合 計		85	41					
	血液内科学			1								
	免疫・リウマチ内科学											
	医学部学科目（臨床医学部門）計			3	0							

(5) 修士及び博士（医学）の学位授与者数

区分 専攻 年度		本学大学院修了者（博士課程）											一般論文提出者	合 計
		修士課程												
		医 科 学	生 理 系	病 理 系	社会 医学 系	内 科 系	外 科 系	総 合 医 学	地 域 医 療 人 間	御 分 子 ・ 器 官 学	制 情 報 医 学	計		
昭和34年度～平成12年度			49	81	16	228	297					671	1,325	1,996
平成13年度			1			11	16					28	48	76
平成14年度			3	2		11	16					32	37	69
平成15年度				3		11	18					32	43	75
平成16年度						1	2	14	26	4		47	43	90
平成17年度								17	33	2		52	19	71
平成18年度						1		13	19	17		50	17	67
平成19年度								4	11	5		20	30	50
平成20年度								10	16	5		31	21	52
平成21年度	7							10	11	7		28	17	52
平成22年度	8							11	12	7		30	4	42
平成23年度	9							8	22	6		36	17	62
平成24年度	8							8	29	8		45	8	61
平成25年度	5							13	15	12		40	5	50
平成26年度	1							15	19	6		40	13	54
平成27年度	5							17	22	8		47	10	62
平成28年度	8							18	26	8		52	15	75
平成29年度	3							17	26	9		52	13	68
平成30年度	7							7	9	7		23	9	39
令和元年度	8							7	6	8		21	11	40
令和2年度	4							12	15	5		32	6	42
令和3年度	3							7	14	8		29	8	40
計		76	53	86	16	263	349	208	331	132		1,438	1,719	3,233

(6) 修士及び博士（保健医療学）の学位授与者数

年度	区 分	本 学 大 学 院 修 了 者						提 一 般 出 論 者 文	合 計
		修 士 課 程			博 士 課 程				
	専 攻	看護学	理学療法学・作業療法学	看護学	理学療法学・作業療法学				
	学 位	看護学	理学療法学	作業療法学	看護学	理学療法学	作業療法学		
平成 11 年 度		9	6	3				0	18
平成 12 年 度		6	4	3				0	13
平成 13 年 度		4	5	5				0	14
平成 14 年 度		8	8	3		1	3	0	23
平成 15 年 度		6	2	3		2	1	0	14
平成 16 年 度		6	6	7		1	1	0	21
平成 17 年 度		7	7	4		4	1	0	23
平成 18 年 度		5	7	3		2	4	0	21
平成 19 年 度		7	9	3		3	2	0	24
平成 20 年 度		8	3	7	2		1	0	21
平成 21 年 度		4	7	3	0	1	3	0	18
平成 22 年 度		3	8	6	1	3	3	0	24
平成 23 年 度		4	8	3	1	2	1	1	20
平成 24 年 度		5	8	3		3			19
平成 25 年 度		3	8	3	1	4	3	0	22
平成 26 年 度		9	7	1		2	1	1	21
平成 27 年 度		6	11	0	1	1	3	0	22
平成 28 年 度		2	5	3	0	3	1	0	14
平成 29 年 度		6	8	3	1	0	0	1	19
平成 30 年 度		6	6	7	2	6	2	0	29
令和 元 年 度		5	4	2	2	2	2	0	17
令和 2 年 度		5	6	1	0	1	0	0	13
令和 3 年 度		11	7	1	1	3	1	2	26
計		135	150	77	12	44	33	5	456

3 附 属 病 院

(1) 沿 革

昭和7年3月28日	財団法人北海道社会事業協会附属札幌病院として開院（病床数83床）
昭和20年4月1日	北海道に移管され北海道立女子医学専門学校附属医院となる
昭和25年4月1日	札幌医科大学附属病院に名称変更（病床数278床）
昭和26年11月26日	附属病院円山分院を開設（神経精神科）
昭和28年4月1日	歯科外来を基礎医学校舎の一部に移転し診療設備を拡充
昭和29年12月30日	外科、整形外科病棟建築工事（最終）竣工
昭和30年11月11日	本院汽缶棟建築工事竣工
昭和32年3月31日	放射線病棟建築工事竣工
昭和33年7月1日	産婦人科その他の病棟前期工事竣工
昭和34年2月1日	産婦人科その他の病棟後期工事竣工
昭和35年1月23日	中央病棟（内科病棟）建築工事竣工
昭和37年3月31日	新外来棟建築第1期工事竣工
昭和37年6月21日	新外来棟建築第2期工事・中央棟第1期工事竣工
昭和37年7月11日	臨床講堂新築
昭和38年7月15日	南棟新築第1期工事竣工
昭和39年8月3日	南棟新築第2期工事竣工
昭和39年12月1日	中央棟第2期工事竣工
昭和45年2月1日	副院長制（2人）施行
昭和50年11月1日	放射線管理室設置
昭和54年5月26日	附属病院中央エックス線部が中央放射線部に名称変更
昭和55年4月1日	附属病院がん研究内科が第4内科に名称変更
昭和58年7月2日	附属病院新棟第1期工事（病棟、中央部門、管理部門）竣工
昭和58年8月1日	中央手術部が手術部に、中央検査部が検査診断部に、中央放射線部が放射線部に、中央材料部が医療材料部に、中央理療部がリハビリテーション部に災害外傷部が救急集中治療部に名称変更。共同研究施設部中央写真室が附属病院中央写真室に改正
昭和58年9月6日	附属病院円山分院を閉院
昭和60年7月1日	附属病院新棟第2期工事（外来診療棟、救急部門、リハビリ・麻酔病棟）竣工
昭和61年4月1日	検査診断部が廃止され、検査部、機器診断部及び病理部が設置
昭和61年7月28日	附属病院新棟第2期工事（外構工事）完成
平成4年4月1日	神経内科、形成外科を新設し、産婦人科を婦人科及び産科周産期科に改正
平成5年4月1日	札幌医科大学医学部附属病院に名称変更
平成8年3月27日	エイズ拠点病院、ブロック拠点病院に選定
平成8年4月1日	特定機能病院承認
平成9年1月7日	災害拠点病院、基幹災害医療センター指定
平成10年4月1日	総合診療科を新設
平成14年4月1日	救命救急センターを設置
平成14年10月1日	高度救命救急センターを設置
平成15年9月1日	北海道リハビリテーション支援センター指定
平成16年4月1日	札幌医科大学附属病院に名称変更
平成16年9月27日	「病院機能評価」認定
平成18年2月1日	NICUを設置
平成19年4月1日	北海道公立大学法人へ移行
平成21年4月1日	がん診療連携拠点病院指定
平成21年8月24日	肝疾患診療連携拠点病院指定
平成21年9月27日	「病院機能評価」認定
平成23年3月30日	地域周産期母子医療センター認定
平成23年4月1日	神経再生医療科を新設し、放射線科を放射線治療科及び放射線診断科に改正
平成24年9月1日	第二外科を心臓血管外科及び呼吸器外科に改正
平成25年4月1日	医療連携・総合相談センターを設置
平成25年11月1日	臨床遺伝外来を設置

平成26年4月1日	看護キャリア支援センターを設置
平成26年9月27日	「病院機能評価」認定
平成27年4月1日	医療連携・総合相談センター及び医事センターを再編し、医事相談センター、医療連携センター、栄養管理センターを設置
	第一内科を消化器・免疫・リウマチ内科に、第二内科を循環器・腎臓・代謝内分泌内科に、第三内科を呼吸器・アレルギー内科に、第四内科を腫瘍・血液内科に、第一外科を消化器・総合、乳腺・内分泌外科に名称変更
平成29年3月30日	原子力災害拠点病院指定
平成29年4月1日	医事相談センターと医療連携センターを再編し、医療連携福祉センターを設置
平成30年3月23日	附属病院増築棟（西病棟）竣工
平成30年4月1日	医療情報部、臨床研究支援センターを設置
平成30年7月23日	附属病院増築棟（西病棟）運用開始
平成30年8月1日	神経内科を脳神経内科に名称変更、遺伝子診療科を設置
令和元年9月27日	「病院機能評価」認定（条件付き認定）
令和2年3月25日	附属病院既存棟改修第1期工事竣工
令和3年4月1日	治験センターを設置
令和3年9月3日	「病院機能評価」認定（本認定）
令和4年7月1日	感染症内科設置

（２） 歴代病院長

昭和25年4月1日	—	昭和35年3月31日	瀧 本 庄 蔵
昭和35年4月1日	—	昭和39年3月31日	南 浦 邦 夫
昭和39年4月1日	—	昭和41年3月31日	高 山 坦 三
昭和41年4月1日	—	昭和45年3月31日	末 吉 利 三
昭和45年4月1日	—	昭和49年3月31日	浜 谷 松 夫
昭和49年4月1日	—	昭和51年3月31日	立 野 誠 吾
昭和51年4月1日	—	昭和53年3月31日	橋 場 輝 芳
昭和53年4月1日	—	昭和55年2月8日	河 邨 文一郎
昭和55年2月9日	—	昭和55年2月29日	（事務代理） 神 村 瑞 夫
昭和55年3月1日	—	昭和57年3月31日	神 村 瑞 夫
昭和57年4月1日	—	昭和61年2月8日	漆 崎 一 朗
昭和61年2月9日	—	昭和61年2月28日	（事務代理） 熊 本 悦 明
昭和61年3月1日	—	平成2年2月28日	小 松 作 蔵
平成2年3月1日	—	平成4年2月8日	谷 内 昭
平成4年2月9日	—	平成4年2月29日	（事務取扱） 谷 内 昭
平成4年3月1日	—	平成8年2月29日	飯 村 攻
平成8年3月1日	—	平成10年2月28日	形 浦 昭 克
平成10年3月1日	—	平成12年2月29日	千 葉 峻 三
平成12年3月1日	—	平成14年2月28日	工 藤 隆 一
平成14年3月1日	—	平成16年2月29日	並 木 昭 義
平成16年3月1日	—	平成20年3月31日	島 本 和 明
平成20年4月1日	—	平成24年3月31日	塚 本 泰 司
平成24年4月1日	—	平成26年3月31日	平 田 公 一
平成26年4月1日	—	平成30年3月31日	山 下 敏 彦
平成30年4月1日	—	現 在	土 橋 和 文

(3) 患者概況

ア 年間延患者数

(単位:人)

科別	部門	外来部門			入院部門		
	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
消化器内科		19,117	19,470	21,625	14,531	14,278	12,676
免疫・リウマチ内科		11,630	11,028	11,704	1,848	1,667	1,681
循環器・腎臓・代謝内分泌内科		34,621	31,267	31,742	14,452	12,640	13,086
呼吸器・アレルギー内科		15,678	14,448	15,061	14,737	14,575	14,103
腫瘍内科※1		23,191	22,001	14,245	24,567	22,998	13,859
血液内科※1		—	—	7,983	—	—	4,849
脳神経内科		9,801	8,731	9,436	9,882	8,196	7,163
消化器・総合・乳腺・内分泌外科		18,419	19,232	19,966	20,634	17,513	16,173
心臓血管外科		3,885	3,710	3,224	6,411	5,390	5,456
呼吸器外科		2,389	2,175	2,232	4,240	3,375	2,756
整形外科		32,339	26,973	26,867	17,849	15,700	14,467
脳神経外科		8,100	7,027	6,777	12,443	8,856	7,547
婦人科		19,348	18,473	19,329	16,254	13,333	12,342
産科周産期科		5,543	5,294	4,954	13,637	11,611	11,017
小児科		14,287	13,595	15,315	10,067	7,504	9,132
眼科		23,071	19,895	20,399	9,530	7,513	6,688
皮膚科		25,423	21,508	22,680	7,572	6,401	5,498
形成外科		8,677	7,915	8,864	7,399	5,881	6,450
泌尿器科		20,645	18,892	19,881	9,694	8,977	8,625
耳鼻咽喉科		22,202	17,881	18,868	10,120	8,464	7,053
神経精神科		18,973	12,745	12,308	8,375	4,732	5,150
放射線治療科		21,507	19,015	19,115	7,829	6,708	4,701
放射線診断科		3,784	3,124	2,810	0	0	0
麻酔科		4,826	3,408	3,473	265	65	43
総合診療科		2,528	1,498	1,605	0	0	0
歯科口腔外科		23,558	17,544	19,731	7,858	6,759	5,302
リハビリテーション科		46,712	28,296	27,100	0	0	0
神経再生医療科		152	129	97	917	233	206
遺伝子診療科		276	464	640	—	—	—
高度救命救急センター		1,677	1,645	1,662	6,087	4,117	4,339
集中治療部(再掲)※2		0	0	0	1,606	1,536	1,546
計		412,683	356,845	370,020	257,198	217,486	200,362

※1 血液内科の令和2年度までの実績は、腫瘍内科に含める。

※2 集中治療部の患者は他の診療科等の患者としても算出されていることから、再掲とし、合計数には含めない。

イ 1日平均患者数

(単位:人)

科別	部門	外来部門			入院部門		
	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
消化器内科		79.7	80.1	89.4	39.7	39.1	34.7
免疫・リウマチ内科		48.5	45.4	48.4	5.0	4.6	4.6
循環器・腎臓・代謝内分泌内科		144.3	128.7	131.2	39.5	34.6	35.9
呼吸器・アレルギー内科		65.3	59.5	62.2	40.3	39.9	38.6
腫瘍内科※1		96.6	90.5	58.9	67.1	63.0	38.0
血液内科※1		—	—	33.0	—	—	13.3
脳神経内科		40.8	35.9	39.0	27.0	22.5	19.6
消化器・総合・乳腺・内分泌外科		76.7	79.1	82.5	56.4	48.0	44.3
心臓血管外科		16.2	15.3	13.3	17.5	14.8	14.9
呼吸器外科		10.0	9.0	9.2	11.6	9.2	7.6
整形外科		134.7	111.0	111.0	48.8	43.0	39.6
脳神経外科		33.8	28.9	28.0	34.0	24.3	20.7
婦人科		80.6	76.0	79.9	44.4	36.5	33.8
産科周産期科		23.1	21.8	20.5	37.3	31.8	30.2
小児科		59.5	55.9	63.3	27.5	20.6	25.0
眼科		96.1	81.9	84.3	26.0	20.6	18.3
皮膚科		105.9	88.5	93.7	20.7	17.5	15.1
形成外科		36.2	32.6	36.6	20.2	16.1	17.7
泌尿器科		86.0	77.7	82.2	26.5	24.6	23.6
耳鼻咽喉科		92.5	73.6	78.0	27.7	23.2	19.3
神経精神科		79.1	52.4	50.9	22.9	13.0	14.1
放射線治療科		89.6	78.3	79.0	21.4	18.4	12.9
放射線診断科		15.8	12.9	11.6	0.0	0.0	0.0
麻酔科		20.1	14.0	14.4	0.7	0.2	0.1
総合診療科		10.5	6.2	6.6	0.0	0.0	0.0
歯科口腔外科		98.2	72.2	81.5	21.5	18.5	14.5
リハビリテーション科		194.6	116.4	112.0	0.0	0.0	0.0
神経再生医療科		0.6	0.5	0.4	2.5	0.6	0.6
遺伝子診療科		1.2	1.9	2.6	—	—	—
高度救命救急センター		7.0	6.8	6.9	16.6	11.3	11.9
集中治療部(再掲)※2		0.0	0.0	0.0	4.4	4.2	4.2
計		1,719.5	1,468.5	1,529.0	702.7	595.9	548.9

※1 血液内科の令和2年度までの実績は、腫瘍内科に含める。

※2 集中治療部の患者は他の診療科等の患者としても算出されていることから、再掲とし、合計数には含めない。

(4) 中央部門稼働実績概況

ア 放射線部使用状況 (単位：患者数、枚数)

区分 \ 年度		令和元年度			令和2年度			令和3年度		
		入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計
患者検査人数	単純撮影	45,601	51,850	97,451	40,959	45,094	86,053	39,676	47,243	86,919
	断層撮影									
	造影検査	3,035	643	3,678	2,932	572	3,504	2,942	614	3,556
	血管造影	2,216	84	2,300	2,089	135	2,224	2,023	61	2,084
	乳腺撮影	134	2,688	2,822	114	2,661	2,775	95	2,533	2,628
	骨塩検査	577	1,649	2,226	481	1,500	1,981	529	1,486	2,015
	C T 検査	11,315	16,101	27,416	10,618	16,233	26,851	9,259	16,432	25,691
	M R 検査	4,912	10,121	15,033	4,308	8,870	13,178	3,934	9,252	13,186
	R I 検査	1,570	1,094	2,664	1,261	962	2,223	780	792	1,572
	P E T / C T	289	1,354	1,643	217	1,356	1,573	173	1,289	1,462
	画像出力	2,573	3,198	5,771	2,532	3,057	5,589	2,371	3,614	5,985
	放射線治療	11,548	7,461	19,009	9,728	7,311	17,039	8,297	8,282	16,579
	合計	83,770	96,243	180,013	75,239	87,751	162,990	70,079	91,598	161,677
画像出力枚数	半切	2	6	8	3	3	6			
	B4									
	乳腺用									
	C D / D V D	2,573	3,198	5,771	2,529	3,054	5,583	2,371	3,614	5,985
	合計	2,575	3,204	5,779	2,532	3,057	5,589	2,371	3,614	5,985

※ 平成17年5月から、フィルムレス・システムに移行したため、原則的にフィルムでの出力はなくなった。
画像情報の提供は、原則CD又はDVDで行っている。

イ 検査部・病理部・内視鏡センター検査件数

区分 \ 年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		件数	点数	件数	点数	件数	点数
検査部	血液検査	535,241	18,443,555	511,548	18,106,830	527,001	18,918,589
	緊急検査						
	尿検査	118,729	3,352,076	110,600	3,160,822	115,382	3,272,057
	輸血検査	58,679	3,447,458	62,092	3,984,073	63,641	4,024,723
	細菌検査	78,886	10,361,831	68,161	8,953,954	70,095	9,205,497
	生化学検査	3,316,842	68,539,263	3,138,947	66,521,842	3,260,363	71,462,941
	血清検査	124,447	17,361,228	112,960	1,712,203	126,462	24,643,373
	遺伝子検査	461	1,275,745	2,382	3,732,319	1,175	2,109,780
	血液ガス分析	20,784		21,166		22,936	
	生理機能検査	52,811	14,744,602	47,637	13,382,403	50,626	14,255,317
	検体検査管理加算料	485,596	60,569,034	460,320	63,721,487	266,314	33,689,373
	迅速検査管理加算料	292,311	2,923,110	287,496	2,874,960	308,699	3,086,990
	新型コロナウイルス検査 受託件数			12,469	10,708,995	11,448	8,089,640
	健診協力	1,578		7,873		7,839	
	感染対策および研究協力等	336		1,247		1,354	
	検査部合計	5,086,701	201,017,902	4,844,898	196,859,888	4,833,335	192,758,280
	病理検査	24,595	16,544,860	22,450	15,338,650	24,258	16,165,320
	病理診断料	11,594	7,201,190	9,943	6,137,290	11,177	6,941,170
	病理部合計	36,189	23,746,050	32,393	21,475,940	35,435	23,106,490
	内視鏡検査	7,218	16,726,840	6,906	17,685,000	7,501	21,601,600
	総合計	5,130,108	241,490,792	4,884,197	236,020,828	4,876,271	237,466,370

※ 令和元年度から血液検査、尿検査、生化学検査の緊急検査件数は、各検査に移動
新型コロナウイルス検査件数は、血清検査に抗原定量検査、遺伝子検査にPCR検査を含む

ウ 薬剤部調剤件数

(ア) 年間調剤延数（入院）

科別	年度	令和元年度			令和２年度			令和３年度		
		枚	件	剤	枚	件	剤	枚	件	剤
消化器・免疫・リウマチ内科		10,499	23,556	154,978	－	－	－	－	－	－
消化器内科		－	－	－	10,129	21,415	150,127	9,332	19,649	130,327
免疫・リウマチ内科		－	－	－	1,464	3,461	23,343	1,617	3,169	23,800
循環器・腎臓・代謝内分泌内科		14,648	41,232	321,140	11,949	35,271	290,156	13,244	37,660	282,316
呼吸器・アレルギー内科		11,780	22,748	165,986	11,182	20,956	154,008	11,239	20,770	149,129
腫瘍・血液内科		21,099	41,745	267,262	8,531	17,194	117,088	－	－	－
腫瘍内科		－	－	－	8,790	17,557	129,841	12,255	25,584	182,430
血液内科		－	－	－	3,857	7,653	48,254	6,343	11,751	73,502
脳神経内科		5,606	12,159	90,032	5,092	11,391	86,355	5,350	12,030	96,921
消化器・総合・乳腺・内分泌外科		16,346	29,776	197,645	13,948	25,892	177,918	12,452	22,725	149,811
心臓血管外科		4,847	11,835	78,878	4,085	10,153	67,575	5,571	11,821	67,448
呼吸器外科		3,870	7,657	57,754	3,256	6,257	50,768	2,469	4,858	46,813
整形外科		10,336	20,037	125,672	10,588	20,741	126,312	10,730	20,156	114,242
脳神経外科		7,862	16,014	125,918	5,548	11,383	90,496	4,917	9,633	66,808
婦人科		11,075	17,814	123,161	10,459	16,620	127,531	10,695	17,094	143,296
産科周産期科		6,239	8,762	49,838	5,410	7,620	44,442	4,795	6,620	38,309
小児科		5,785	9,247	53,146	4,394	7,055	46,802	5,720	8,423	46,282
眼科		6,808	12,854	29,289	5,856	11,187	28,783	5,385	11,383	26,043
皮膚科		8,208	14,631	86,414	7,489	13,459	75,537	6,409	10,607	58,549
形成外科		2,822	5,056	19,048	2,407	4,177	15,193	2,803	4,808	17,648
泌尿器科		8,746	14,667	73,041	8,525	14,162	65,074	8,930	14,988	76,432
耳鼻咽喉科		8,557	15,488	89,424	6,972	13,477	82,864	6,261	11,756	65,846
神経精神科		7,926	19,086	137,208	5,509	12,624	89,531	6,365	15,821	103,576
麻酔科		183	389	6,131	155	242	3,324	265	356	2,805
総合診療科					2	2	14	29	39	206
神経再生医療科		362	780	5,004	118	306	1,697	76	91	427
放射線治療科		4,983	8,477	52,729	4,459	7,462	46,120	3,537	6,021	34,910
放射線診断科		12	15	56	4	6	20	6	6	16
歯科口腔外科		7,392	11,832	57,137	6,670	10,602	56,337	5,451	8,243	41,974
リハビリテーション科		550	1,240	8,320	3	7	37			
集中治療部		2,283	4,082	14,980	2,337	3,830	15,621	2,541	4,265	16,218
高度救命救急センター		5,060	7,932	31,120	4,078	6,029	24,229	4,134	6,396	24,865
感染制御部		8	8	26	2	2	4	2	2	4
計		193,892	379,119	2,421,337	173,268	338,193	2,235,401	168,923	326,725	2,080,953

(イ) 年間調剤延数（外来）

科別	年度	令和元年度			令和２年度			令和３年度		
		枚	件	剤	枚	件	剤	枚	件	剤
消化器・免疫・リウマチ内科		900	4,997	184,609	－	－	－	－	－	－
消化器内科		－	－	－	448	1,977	60,200	514	2,129	66,151
免疫・リウマチ内科		－	－	－	330	2,443	105,768	299	2,271	95,472
循環器・腎臓・代謝内分泌内科		1,521	8,452	314,203	1,215	7,296	284,698	1,324	7,723	282,175
呼吸器・アレルギー内科		519	2,190	59,949	397	2,011	53,819	447	2,000	53,630
腫瘍・血液内科		1,817	9,409	271,507	713	4,014	117,851	－	－	－
腫瘍内科		－	－	－	438	1,641	45,118	934	3,396	84,552
血液内科		－	－	－	616	4,247	125,728	893	6,670	190,711
脳神経内科		312	917	33,104	204	453	17,672	231	551	22,605
消化器・総合・乳腺・内分泌外科		469	1,661	42,682	579	1,918	50,548	598	2,254	56,946
心臓血管外科		31	97	3,955	48	116	4,123	15	35	2,233
呼吸器外科		5	6	14	12	49	810	10	13	157
整形外科		1,437	4,072	110,389	1,388	4,004	121,994	1,342	3,900	116,769
脳神経外科		286	939	36,846	235	770	36,622	182	606	31,923
婦人科		407	793	12,760	303	493	6,991	410	947	14,113
産科周産期科		352	552	2,929	348	502	2,692	313	498	2,524
小児科		93	245	5,092	84	247	5,316	74	164	3,405
眼科		612	1,357	9,777	533	1,452	8,288	490	1,217	6,187
皮膚科		1,520	3,840	49,234	1,278	3,183	38,521	1,214	2,954	36,389
形成外科		213	395	7,085	233	383	5,499	222	395	3,740
泌尿器科		1,036	3,825	76,436	901	3,131	59,736	925	3,113	58,683
耳鼻咽喉科		388	1,001	26,126	312	882	22,393	272	731	20,611
神経精神科		1,017	3,673	104,319	667	2,548	75,225	572	2,018	60,569
麻酔科		358	2,118	57,913	292	1,725	52,781	244	1,417	43,575
総合診療科		9	16	414	2	2	180	10	22	443
神経再生医療科		5	5	450	11	12	832	8	12	521
放射線治療科		48	79	1,986	33	57	292	34	47	269
放射線診断科										
歯科口腔外科		495	837	7,091	331	598	6,287	362	647	6,434
リハビリテーション科		708	3,014	86,061	626	2,837	85,479	549	2,535	75,956
臨床遺伝外来										
集中治療部										
高度救命救急センター		20	31	299	15	28	651	9	13	127
計		14,578	54,521	1,505,230	12,592	49,019	1,396,114	12,497	48,278	1,336,870

(ウ) 年間入院注射処方せん延数

科別	年度	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
		枚	件	剤	枚	件	剤	枚	件	剤
消化器・免疫・リウマチ内科		11,961	36,606	59,307	—	—	—			
消化器内科					13,526	39,996	69,273	11,932	33,103	59,380
免疫・リウマチ内科					855	2,376	3,629	918	2,475	4,435
循環器・腎臓・代謝内分泌内科		17,044	53,566	105,803	13,345	38,471	76,361	14,150	41,946	80,320
呼吸器・アレルギー内科		8,459	33,263	51,551	7,911	31,826	48,955	8,681	28,274	48,641
腫瘍・血液内科		26,712	73,701	185,994	11,379	32,126	78,027			
腫瘍内科					10,927	29,887	68,792	15,789	38,309	101,977
血液内科					4,540	11,851	29,641	7,000	17,915	41,713
脳神経内科		3,834	8,633	19,358	2,952	6,300	16,078	2,919	7,853	18,086
消化器・総合・乳腺・内分泌外科		19,887	47,483	94,673	16,480	38,778	98,465	14,106	33,679	66,322
心臓血管外科		4,540	13,975	25,949	3,547	9,050	16,048	5,262	13,009	26,975
呼吸器外科		2,416	6,928	10,729	1,838	5,391	8,410	1,574	4,325	5,582
整形外科		8,705	22,983	31,932	8,614	22,315	35,568	8,083	22,697	36,778
脳神経外科		7,977	20,038	37,965	5,153	13,425	25,780	4,335	11,628	21,987
婦人科		7,595	23,629	42,545	6,763	22,751	41,284	7,098	23,831	42,469
産科周産期科		5,362	13,007	26,524	4,193	8,382	16,958	3,742	7,202	13,587
小児科		9,958	44,164	72,494	8,370	37,488	59,819	12,338	56,375	90,031
眼科		2,190	3,820	4,585	1,814	3,189	3,780	1,847	2,924	3,488
皮膚科		3,806	8,725	16,517	3,466	7,612	18,166	3,265	6,755	12,800
形成外科		1,289	2,928	3,864	1,155	2,645	3,283	1,193	2,600	3,326
泌尿器科		5,789	16,639	35,190	5,930	16,466	47,173	5,446	15,800	55,568
耳鼻咽喉科		4,518	9,807	17,421	3,875	8,518	16,448	3,349	7,303	12,888
神経精神科		1,032	2,113	2,931	628	1,411	2,051	930	2,310	3,665
麻酔科		63	129	136	35	56	88	66	87	147
総合診療科								30	109	181
神経再生医療科		59	119	133	60	135	181	17	34	37
放射線治療科		2,348	6,001	9,611	2,121	4,924	7,738	1,698	4,224	6,318
放射線診断科		6	12	12	2	2	2			
歯科口腔外科		4,395	9,988	15,784	3,816	10,094	16,045	2,828	7,312	12,278
リハビリテーション科		10	16	22	1	1	4	2	2	4
集中治療部										
高度救命救急センター										
計		159,955	458,273	871,030	143,296	405,466	808,047	138,598	392,081	768,983

(エ) 年間院外処方延数

科別	年度	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
		枚	件	剤	枚	件	剤	枚	件	剤
消化器・免疫・リウマチ内科		18,438	96,128	3,939,456	—	—	—	—	—	—
消化器内科					9,960	40,081	1,436,378	10,720	43,570	1,515,702
免疫・リウマチ内科					8,679	57,819	2,620,962	8,925	56,869	2,548,456
循環器・腎臓・代謝内分泌内科		23,279	131,926	5,794,513	21,999	128,971	5,762,352	21,828	129,729	5,640,681
呼吸器・アレルギー内科		8,406	32,329	927,609	8,051	33,309	1,000,137	8,451	34,506	1,049,205
腫瘍・血液内科		12,159	48,973	1,814,059	4,982	20,453	750,793	—	—	—
腫瘍内科					4,971	19,652	732,038	8,404	33,954	1,223,702
血液内科					1,934	9,081	370,340	3,497	16,612	651,027
脳神経内科		6,595	28,916	1,218,434	6,506	29,158	1,246,858	6,909	31,446	1,277,447
消化器・総合・乳腺・内分泌外科		8,444	22,623	956,084	9,387	25,645	1,038,210	9,857	27,572	1,103,663
心臓血管外科		1,767	8,191	382,065	1,591	6,858	370,789	1,208	5,311	289,600
呼吸器外科		446	1,084	38,041	407	993	36,204	299	669	27,519
整形外科		13,807	31,977	1,097,559	12,400	30,657	1,146,899	12,204	30,085	1,108,178
脳神経外科		3,508	9,802	565,369	3,339	9,155	562,350	3,206	8,777	530,207
婦人科		6,024	11,157	347,194	6,399	12,414	399,843	6,936	13,507	433,786
産科周産期科		1,045	1,482	24,983	897	1,269	24,179	767	1,104	21,993
小児科		6,344	17,403	508,200	6,598	19,167	560,945	7,515	22,051	622,138
眼科		11,630	24,696	140,594	10,659	25,435	144,091	10,487	25,001	145,628
皮膚科		14,792	40,851	692,055	12,902	37,150	667,079	13,273	38,304	678,450
形成外科		1,476	2,272	22,732	1,442	2,358	28,342	1,787	2,908	35,552
泌尿器科		7,083	14,975	657,380	6,937	16,231	712,801	7,195	17,552	729,517
耳鼻咽喉科		9,080	23,104	772,323	7,480	19,527	739,611	7,742	20,414	789,780
神経精神科		16,421	59,701	1,640,838	10,974	40,884	1,143,398	10,094	38,355	1,065,724
麻酔科		2,669	11,186	344,508	2,116	9,959	330,005	2,063	9,467	309,125
総合診療科		2,341	10,854	320,724	1,239	5,550	178,018	1,073	4,599	143,115
神経再生医療科		70	241	17,256	61	226	15,888	63	228	15,417
放射線治療科		1,348	2,488	76,236	1,189	2,151	70,509	1,113	2,158	65,405
放射線診断科		10	20	327	9	18	540	7	14	299
歯科口腔外科		4,949	7,820	74,471	4,399	7,401	72,752	3,989	6,717	65,543
リハビリテーション科		2,600	10,821	287,298	2,270	10,296	282,248	2,147	9,481	275,948
臨床遺伝外来		6	24	1,006	5	13	371	6	17	1,111
集中治療部										
高度救命救急センター		61	177	2,959	77	187	3,179	68	201	3,600
計		184,798	651,221	22,664,273	169,859	622,068	22,448,109	171,833	631,178	22,367,518

エ 手術部手術件数

(単位：件)

年 度 科 別	令 和 元 年 度	令 和 2 年 度	令 和 3 年 度
消 化 器 内 科	0	0	2
免 疫 ・ リ ウ マ チ 内 科	0	0	1
循 環 器 ・ 腎 臓 ・ 代 謝 内 分 泌 内 科	0	2	3
呼 吸 器 ・ ア レ ル ギ ー 内 科	0	0	2
腫 瘍 内 科 ※ 1	5	1	1
血 液 内 科 ※ 1	－	－	3
脳 神 経 内 科	0	0	0
消化器・総合、乳腺・内分泌外科	912	773	799
心 臓 血 管 外 科	293	251	275
呼 吸 器 外 科	312	264	274
整 形 外 科	1,094	947	955
脳 神 経 外 科	256	178	175
婦 人 科 ・ 産 科 周 産 期 科	908	851	883
小 児 科	13	2	2
眼 科	1,162	867	899
皮 膚 科	281	255	298
形 成 外 科	865	727	826
泌 尿 器 科	533	447	485
耳 鼻 咽 喉 科	612	515	607
神 経 精 神 科	62	18	99
放 射 線 治 療 科	0	0	1
放 射 線 診 断 科	0	0	0
麻 酔 科	5	0	1
総 合 診 療 科	0	0	0
歯 科 口 腔 外 科	524	439	466
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科	0	0	0
神 経 再 生 医 療 科	2	0	0
高 度 救 命 救 急 セ ン タ ー	159	33	31
集 中 治 療 部	0	0	0
合 計	7,998	6,570	7,088

※1 血液内科の令和2年度までの実績は、腫瘍内科に含める。

(5) 分娩件数

区 分	令 和 元 年 度	令 和 2 年 度	令 和 3 年 度
件 数	340	322	324

(6) 病床数（令和4年10月1日現在）

① 病棟別病床数

病 棟 名	室数	床数	特等		一等(A)		一等(B)		一等(C)		準一等		一般		1 床部屋	2 床部屋	3 床部屋	4 床部屋	5 床部屋	6 床部屋	8 床部屋	1 2 床部屋
			室数	床数	室数	床数	室数	床数	室数	床数	室数	床数	室数	床数								
11階北病棟（循環器・腎臓・代謝内分泌内科・共用）	12	50							2	2	1	4	9	44	2	2		2		6		
11階南病棟（呼吸器・アレルギー内科）	14	34					1	1			3	12	10	21	6	2		6				
10階北病棟（腫瘍内科・血液内科）	15	52	1	1									14	51	6	2				7		
10階南病棟（脳神経外科・共用）	14	34											14	34	6	2		6				
9階北病棟（皮膚科・形成外科・消化器内科）	15	50							1	1			14	49	4	5				6		
9階南病棟（消化器・総合、乳腺・内分泌外科）	16	41					1	1			3	12	12	28	3	7		6				
9階西病棟（消化器内科）	12	30			3	3					3	12	6	15	6			6				
8階北病棟（歯科口腔外科・放射線治療科・整形外科・免疫・リウマチ内科・消化器外科・共用）	14	43							1	1			13	42	3	4	1	1	5			
8階南病棟（脳神経内科・消化器内科・共用）	12	33					2	2			2	8	8	23	3	3		6				
8階西病棟（泌尿器科・腫瘍内科）	12	30			3	3					3	12	6	15	6			6				
7階北病棟（耳鼻咽喉科・呼吸器・アレルギー内科・共用）	17	37					2	2			2	8	13	27	5	8		4				
7階南病棟（婦人科）	13	46							2	2			11	44	5	1		1	1	5		
7階西病棟（眼科・共用）	16	40			8	8					4	16	4	16	8			8				
6階南病棟（産科周産期科・生殖内分泌科）	7	27											7	27	1	1	2			3		
6階西病棟（産科周産期・生殖内分泌科）	2	24											2	24								2
5階南病棟（心臓血管外科・呼吸器外科・共用）	12	32					1	1					11	31	2	5		5				
5階西病棟（小児科）	12	30											12	30	6			6				
4階南病棟（神経精神科）	22	32					10	10					12	22	16	4		2				
4階西病棟（整形外科・共用）	12	30			3	3							9	27	6			6				
3階中央病棟（共用）	7	36											7	36			2			5		
2階南病棟（歯科口腔外科・放射線治療科・共用）	17	41					2	2			3	12	12	27	5	6		6				
1階南病棟（放射線治療科）	5	5											5	5	5							
高度救命救急センター	5	31											5	31					1	3	1	
集中治療部	1	8											1	8							1	
合 計	284	816	1	1	17	17	19	19	6	6	24	96	217	677	104	52	5	77	7	35	2	2

※ 集中治療部門には人工透析室(6床)を設置している。

※ 106床休床

※ 等級別室料差額料金 特等:11,000円、一等(A):8,800円、一等(B):6,930円、一等(C):5,500円、準一等:2,200円

② 診療科等別病床数

診療科名	病床数	診療科名	病床数	診療科名	病床数	診療科名	病床数
消化器内科	42	呼吸器外科	12	形成外科	20	集中治療部	8
免疫・リウマチ内科	5	整形外科	48	泌尿器科	30	高度救命救急センター	31
循環器・腎臓・代謝内分泌内科	50	脳神経外科	32	耳鼻咽喉科	28	合 計	775
呼吸器・アレルギー内科	47	神経再生医療科	－	神経精神科	32		
腫瘍内科	47	婦人科	40	放射線治療科	33		
血液内科	18	産科周産期科	49	放射線診断科	－		
脳神経内科	27	小児科	30	麻酔科	－		
消化器・総合、乳腺・内分泌外科	50	眼科	30	総合診療科	－		
心臓血管外科	18	皮膚科	24	歯科口腔外科	24		

※ 上記のほか共通床として41床がある。

※ 106床休床

③ 特定入院料等病床数

病床名	設置場所	病床数
RI病床	1階南病棟	5
ICU	高度救命救急センター	6
	集中治療部門	8
NICU	6階西病棟	12
GCU	6階西病棟	12

(7) 病理解剖件数

(単位:体)

年 度 科 別	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
消化器・免疫・リウマチ内科	1		1	—	—	—	—	—	—
消化器内科	—	—	—	1	1	2	1		1
免疫・リウマチ内科	—	—	—					1	1
循環器・腎臓・代謝内分泌内	3	2	5				1	1	2
呼吸器・アレルギー内科	1	1	2	1		1	1	1	2
腫瘍・血液内科	2	1	3	—	—	—	—	—	—
腫瘍内科	—	—	—	4		4			
血液内科	—	—	—					1	1
脳神経内科	2	1	3				1		1
消化器・総合、乳腺・内分泌外科	1		1		1	1			
心臓血管外科				1		1			
呼吸器外科									
整形外科									
脳神経外科									
婦人科		1	1						
産科周産期科		2	2						
小児科									
眼科									
皮膚科									
形成外科									
泌尿器科	3		3	2		2			
耳鼻咽喉科									
神経精神科									
放射線治療科									
放射線診断科									
麻酔科									
総合診療科									
歯科口腔外科									
リハビリテーション科									
神経再生医療科									
高度救命救急センター				2		2	1	1	2
集中治療部									
院外	1	2	3					2	2
計	14	10	24	11	2	13	5	7	12

（８） 医療相談状況（令和3年度）

ア 各科別件数

(単位:件)

区分	科名	リウマチ・免疫科	消化器・内臓科	代謝・内分泌・腎臓科	循環器・呼吸器科	アレルギー科	腫瘍・血液内科	乳腺・消化器・泌尿器科	心臓血管外科	呼吸器外科	整形外科	脳神経外科	産科周産期科	婦人科	小児科	眼科	皮膚科	泌尿器科	耳鼻咽喉科	神経精神科	麻酔科	歯科口腔外科	リハビリテーション科	神経内科	形成外科	高度救命救急センター	総合診療科	神経再生医療科	放射線治療科	放射線診断科	その他	合計
入院		116	389	179	99	179	78	17	193	73	303	113	157	49	60	111	32	16	0	22	0	171	35	188	0	1	23	0	43	2,647		
外来		293	324	136	327	123	16	50	264	98	62	422	238	84	73	119	167	101	9	54	56	203	61	2	17	1	18	0	124	3,442		
その他		51	50	39	49	27	4	16	115	24	28	33	36	30	14	17	21	23	9	14	13	29	14	17	3	4	1	0	280	961		
合計		460	763	354	475	329	98	83	572	195	393	568	431	163	147	247	220	140	18	90	69	403	110	207	20	6	42	0	447	7,050		

イ 相談内容別件数

(単位:件)

相 談 内 容			件数(延べ)	構成比(%)	備 考
公的 制度等 活用	自立支援	育 成 医 療	132	1.3%	
		更 生 医 療	109	1.1%	
		精 神 通 院 医 療	60	0.6%	
	養 育 医 療	259	2.6%		
	生 活 保 護	316	3.2%		
	小 児 慢 性	155	1.6%		
	指 定 難 病	805	8.1%		
	障 害 手 帳	725	7.3%		
	介 護 保 険	508	5.1%		
	労 働 災 害	61	0.6%		
	健 康 保 険	792	7.9%		
	特 定 不 妊 治 療	264	2.6%		
	年 金 ・ 手 当 等	312	3.1%		
	そ の 他	141	1.4%		
援助・ 対応	経 済 的 理 由	146	1.5%		
	心 理 的 支 援	113	1.1%		
	家 族 問 題	105	1.1%		
	就 職 ・ 復 職 等	41	0.4%		
	退 ・ 転 院 援 助	45	0.4%		
	在 宅 ケ ア	43	0.4%		
	受 診 援 助	197	2.0%		
	院 内 連 絡 調 整	1,712	17.1%		
	院 外 連 絡 調 整	733	7.3%		
	ご 意 見 ・ 苦 情	40	0.4%		
	そ の 他	1,057	10.6%		
心 理 判 定 ・ カ ウ ン セ リ ン グ			236	2.4%	
肝 疾 患			880	8.8%	
計			9,987	100.0%	

ウ がん看護相談件数

(単位:件)

	新規	継続	合計
入院	54	296	350
外来	52	1,331	1,383
合計	106	1,627	1,733

(9) 病院経営概況

ア 病院診療収入稼働額

(単位:円、%)

区分 年度	稼働額			構成比		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
令和元年度	20,150,717,512	6,483,688,335	26,634,405,847	75.7	24.3	100.0
令和2年度	18,725,816,640	6,722,027,940	25,447,844,580	73.6	26.4	100.0
令和3年度	17,966,855,912	7,544,470,187	25,511,326,099	70.4	29.6	100.0

イ 医療行為別診療収入稼働額

(単位:円)

行為	年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度
	入院	外来			
初診料	入院 外	来院 来	9,224,115 70,546,024	8,663,039 47,069,206	8,887,507 53,221,585
再診料	外	来	217,578,335	195,546,297	207,057,042
医学管理料等・在宅医療	入院 外	来院 来	168,557,043 476,120,944	154,744,120 491,042,510	143,688,486 610,249,183
検査料	入院 外	来院 来	311,211,359 1,316,951,895	302,402,034 1,297,239,859	312,971,863 1,477,825,285
画像診断料	入院 外	来院 来	112,849,961 841,865,131	97,552,753 787,568,919	90,685,994 830,195,165
投薬料	入院 外	来院 来	270,659,814 667,568,923	250,946,436 618,174,467	251,224,931 495,781,683
注射料	入院 外	来院 来	1,308,254,228 2,191,472,014	1,560,080,568 2,681,318,997	1,020,498,457 3,136,566,782
処置料	入院 外	来院 来	160,619,333 62,196,350	140,245,366 36,262,270	135,461,476 49,537,756
手術・麻酔	入院 外	来院 来	6,384,815,836 131,304,048	5,867,382,650 125,964,219	6,035,769,448 177,434,350
その他	入院 外	来院 来	643,505,218 508,084,671	583,642,118 441,841,196	554,491,731 506,601,356
入院料(出来高部分)	入	院	2,371,788,915	2,229,784,893	2,361,419,950
入院料(DPC部分)	入	院	7,891,830,980	7,057,945,600	6,607,888,570
室料差額	入	院	113,039,870	124,681,800	126,367,340
食事	入	院	404,360,840	347,745,263	317,500,159
計	入院 外	来院 来	20,150,717,512 6,483,688,335	18,725,816,640 6,722,027,940	17,966,855,912 7,544,470,187

(10) 栄養管理サポート概況

ア NST介入件数（延べ数）

診療科	令和元年度	令和2年度	令和3年度
消化器・免疫・リウマチ内科	322	291	226
循環器・腎臓・代謝内分泌内科	218	130	180
呼吸器・アレルギー内科	42	41	58
腫瘍・血液内科	546	609	627
消化器・総合・乳腺・内分泌外科	537	522	396
整形外科	121	208	102
脳神経外科	19	30	54
産科周産期科	11	2	0
婦人科	17	3	12
小児科	2	0	3
眼科	2	0	3
皮膚科	67	59	65
泌尿器科	40	41	55
耳鼻咽喉科	112	76	31
神経精神科	4	36	57
放射線治療科	76	79	71
麻酔科	0	0	0
歯科口腔外科	186	218	176
リハビリテーション科	0	0	0
脳神経内科	69	49	54
形成外科	6	17	15
高度救命救急センター	54	20	21
総合診療科	0	0	0
心臓血管外科	95	124	156
呼吸器外科	59	50	19
神経再生医療科	0	0	0
合 計	2,605	2,605	2,381

※ NST介入件数は、非加算件数を含む

イ 栄養指導件数

診療科	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
消化器・免疫・リウマチ内科	274	111	385	284	73	357	303	80	383
循環器・腎臓・代謝内分泌内科	512	425	937	395	352	747	278	206	484
呼吸器・アレルギー内科	38	6	44	24	4	28	28	9	37
腫瘍・血液内科	428	60	488	162	34	196	121	27	148
消化器・総合・乳腺・内分泌外科	1,018	187	1,205	575	106	681	483	146	629
心臓血管外科	308	28	336	221	9	230	235	9	244
呼吸器外科	231	5	236	167	0	167	137	2	139
整形外科	23	7	30	44	2	46	23	3	26
脳神経外科	5	1	6	3	0	3	3	0	3
産科周産期科	25	9	34	19	4	23	15	11	26
婦人科	347	7	354	181	1	182	80	2	82
小児科	21	31	52	8	30	38	10	32	42
眼科	37	1	38	35	2	37	19	1	20
皮膚科	35	4	39	22	2	24	27	1	28
泌尿器科	112	30	142	113	18	131	128	19	147
耳鼻咽喉科	45	16	61	32	4	36	19	0	19
神経精神科	16	38	54	7	11	18	7	2	9
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科口腔外科	8	7	15	10	0	10	14	0	14
リハビリテーション科	0	4	4	0	0	0	0	0	0
脳神経内科	28	6	34	14	6	20	21	16	37
形成外科	5	0	5	1	0	1	3	1	4
救急部	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合診療科	0	4	4	0	1	1	0	2	2
神経再生科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線治療科	16	5	21	10	1	11	9	2	11
合 計	3,532	992	4,524	2,327	660	2,987	1,963	571	2,534

※ 栄養指導件数は、非加算件数を含む

4 医学部附属フロンティア医学研究所

(1) 沿革

平成23年4月1日 医学部附属がん研究所、医学部附属臨海医学研究所及び教育研究機器センター2研究部門を再編統合し、医学部附属フロンティア医学研究所を設置
医学部附属臨海医学研究所を医学部附属フロンティア医学研究所臨海医学研究施設に名称変更

平成24年3月31日 医学部附属フロンティア医学研究所臨海医学研究施設を廃止

平成25年4月1日 分子医科学部門を細胞科学部門に名称変更

平成25年8月1日 遺伝子工学部門を分子医学部門に、医生物学部門を免疫制御医学部門に名称変更

(2) 歴代研究所長

平成23年4月1日－平成26年3月31日	黒 木 由 夫
平成26年4月1日－平成30年3月31日	時 野 隆 至
平成30年4月1日－令和3年3月31日	小 海 康 夫
令和3年4月1日－令和4年3月31日	一 宮 慎 吾
令和4年4月1日－現 在	小 島 隆

(3) 歴代研究所副所長

平成23年4月1日－平成26年3月31日	澤 田 典 均
平成26年4月1日－平成30年3月31日	三 高 俊 広
平成30年4月1日－令和3年3月31日	一 宮 慎 吾
令和3年4月1日－令和4年3月31日	不 在
令和4年4月1日－現 在	本 望 修

(4) 組織

研究所に細胞科学、ゲノム医科学、組織再生学、分子医学、病態情報学、神経再生医療学、免疫制御医学の7部門を置き、構成員は次のとおりである。

(令和4年10月1日現在)

部 門	教授	准教授	講師	助教	助手	臨床検査技師	衛生検査技師	技師	計
細胞科学部門	1	1	1					1	4
ゲノム医科学部門	1	1		1					3
組織再生学部門	1			2		1			4
分子医学部門		1		1	1				3
病態情報学部門				1 ※					1
神経再生医療学部門	1	1		1					3
免疫制御医学部門	1			2					3
合 計	5	4	1	8	1	1	0	1	21

※ 特任助教1名含む

【附属フロンティア医学研究所とは】

札幌医科大学医学部附属フロンティア医学研究所は、北海道における医療と道民の健康増進に貢献するために、先端医学研究を基盤として、トランスレーショナルリサーチ（橋渡し研究）を志向し、その成果を道民に還元することを目的としています。

5 医学部教育研究機器センター

(1) 沿革

昭和25年	中央電子顕微鏡室が旧校舎に設置
昭和29年	R I 研究室が基礎棟に設置
昭和36年	中央電子顕微鏡室が新電顕室に移設
昭和44年4月1日	中央電子顕微鏡室、中央実験動物室、中央写真室、放射性同位元素室、中央研究機械室を併合して共同研究施設部が発足
昭和46年	中央電子顕微鏡室が本部棟に新築移転
昭和49年	R I 研究センター新築
昭和50年	中央組織学研究室発足
平成11年4月1日	基礎医学研究棟の新築、移転に伴い、共同研究施設部を教育研究機器センターに改称。分子医学研究部門を新設し、教員を配置。放射性同位元素室をラジオアイソトープ研究部門に改称し、細胞組織研究部門と合わせて3部門で発足
平成15年4月	細胞組織研究部門を分子機能解析部門に改称
平成15年6月	分子機能解析部門に教員を配置
平成23年4月1日	医学部附属研究所の再編に伴い、教育研究機器センターも研究支援部門として、システム管理部門、形態解析部門、電子顕微鏡部門、蛋白質解析部門、遺伝子解析部門、細胞バンク部門、ラジオアイソトープ部門、細胞プロセッシング施設の7部門と1施設に再編
平成24年4月1日	画像・映像支援部門を新設
平成30年4月1日	ラジオアイソトープ部門を教育研究棟へ移設
令和3年7月	共通機器室が基礎医学研究棟に移設

(2) 歴代施設部長及びセンター長

昭和44年4月1日－昭和45年3月31日	小野江 為 則
昭和45年4月1日－昭和46年8月31日	永 井 寅 男
昭和46年9月1日－昭和50年3月31日	田 中 護
昭和50年4月1日－昭和54年3月31日	坂 上 利 夫
昭和54年4月1日－昭和58年3月31日	林 喬 義
昭和58年4月1日－昭和61年3月31日	藪 英 世
昭和61年4月1日－平成2年3月31日	秋 野 豊 明
平成2年4月1日－平成6年3月31日	森 道 夫
平成6年4月1日－平成10年3月31日	加 納 英 雄
平成10年4月1日－平成12年3月31日	浦 澤 正 三
平成12年4月1日－平成16年3月31日	賀 佐 伸 省
平成16年4月1日－平成20年3月31日	藤 井 暢 弘
平成20年4月1日－平成22年3月31日	山 下 敏 彦
平成22年4月1日－平成26年3月31日	藤 宮 峯 子
平成26年4月1日－平成28年3月31日	小 林 宣 道
平成28年4月1日－平成30年3月31日	加 藤 淳 二
平成30年4月1日－令和4年3月31日	當 瀬 規 嗣
令和4年4月1日－現 在	鈴 木 拓

(3) 組織

センターはシステム管理部門、形態解析部門、電子顕微鏡部門、蛋白質解析部門、遺伝子解析部門、細胞バンク部門、ラジオアイソトープ部門、画像・映像支援部門の8部門からなり、構成員は以下のとおりである。

(令和4年10月1日現在)

部 門	部 門 長			臨床検査技師	診療放射線技師	電子顕微鏡操作員	技師	その他職員	計
	教授	准教授	講師						
システム管理部門	1 ※						1 ※		2
形態解析部門		1 ※		2					3
電子顕微鏡部門	1 ※					2			3
蛋白質解析部門	1 ※						1 ※		2
遺伝子解析部門	1 ※						1 ※		2
細胞バンク部門		1 ※					2		3
ラジオアイソトープ部門	1 ※				4			1	6
画像・映像支援部門	1 ※						2	1	4
合計	6 ※	2 ※		2	4	2	7	2	25

※ 兼務

6 医学部動物実験施設部

(1) 沿革

昭和25年4月	各講座で実験動物飼育開始
昭和27年	基礎医学講座共用の施設として基礎実験動物飼育室建設 臨床医学講座関係の施設として病院南側に動物舎建設
昭和38年12月10日	臨床動物実験室建設
昭和44年4月1日	共同研究施設部が設置され、中央実験動物室となる
昭和45年3月	基礎動物舎竣工
昭和57年2月26日	動物実験施設竣工
昭和57年5月16日	動物実験施設部設置
昭和63年10月	札幌医科大学動物実験指針施行
平成9年3月	動物実験施設部公開セミナーの開催を開始（以降、平成19年3月までに20回開催）
平成20年1月	札幌医科大学動物実験規程施行
令和3年3月	動物実験施設新棟竣工
令和3年5月	動物実験施設新棟移転

(2) 歴代施設部長

昭和57年5月16日－昭和59年3月31日	浦 澤 正 三
昭和59年4月1日－昭和63年3月31日	森 道 夫
昭和63年4月1日－平成4年3月31日	藪 英 世
平成4年4月1日－平成8年3月31日	大 鹿 英 世
平成8年4月1日－平成10年3月31日	新 津 洋司郎
平成10年4月1日－平成14年3月31日	今 井 浩 三
平成14年4月1日－平成17年3月31日	青 木 藩
平成17年4月1日－平成19年3月31日	加 納 英 雄
平成19年4月1日－平成22年3月31日	澤 田 典 均
平成22年4月1日－平成26年3月31日	堀 尾 嘉 幸
平成26年4月1日－平成28年3月31日	高 橋 弘 毅
平成28年4月1日－令和2年3月31日	藤 宮 峯 子
令和2年4月1日－令和4年3月31日	一 宮 慎 吾
令和4年4月1日－現在	高 橋 素 子

(3) 組織

(令和4年10月1日現在)

部長	副部長	主査	獣医師	動物飼育員	業務委託	庶務	計
1※	1	0	1	2	10	1	16

※ 兼務

(4) 関連委員会・指針

札幌医科大学動物実験委員会
動物実験施設管理運営委員会

感染防止委員会実験動物部会
 札幌医科大学動物実験規程
 札幌医科大学医学部動物実験施設管理運営規程
 札幌医科大学医学部動物実験施設使用細則

(5) 事業の概要（令和3年度）

ア 施設利用者数 延べ 8,783 名

イ 実験動物購入数及び飼育数

動物名	購入数	1日平均飼育匹数
ラット	2,672	650
マウス	2,653	3,165
スキッドマウス、ヌードマウス	310	167
モルモット	11	0
ウサギ	0	0
ネコ	0	0
ブタ	0	0
サル	0	0
ウニ	0	0
イヌ	0	0
ハムスター	0	0

ウ 実験動物検疫検査実績数

	ラット	マウス	モルモット	ウサギ	ブタ	イヌ
受 入 頭 数	2,672	2,653	11	0	0	0
発 病 頭 数	0	0	0	0	0	0
死 亡 頭 数	0	0	0	0	0	0
剖検検査頭数	69	66	0	0	0	0
抗体検査頭数	71	70	-	-	-	0
培養検査頭数	69	66	0	0	0	0

7 医学部サージカルトレーニングセンター

(1) 沿革

平成29年1月1日 サージカルトレーニングセンター設置準備委員会を設置
 平成30年11月1日 サージカルトレーニングセンター設置について同委員会から理事長へ答申
 平成31年4月1日 要綱に基づくサージカルトレーニングセンターを設置
 以降、従前のサージカルトレーニングセンター設置準備委員会を廃止し、
 サージカルトレーニングセンター運営委員会において大学組織化に向けた
 検討を継続
 令和3年12月1日 サージカルトレーニングセンターを大学組織として発足

(2) 歴代センター長

令和3年12月1日－令和4年3月31日 藤 宮 峯 子
 令和4年4月1日－現在 大 崎 雄 樹

(3) 組織

(令和4年10月1日現在)

センター長	副センター長	スタッフ	計
1 ※	1 ※	1	3

※兼務

(4) 業務概要

キャダバーサージカルトレーニングセミナー開催に係る支援

8 附属総合情報センター

(1) 沿革

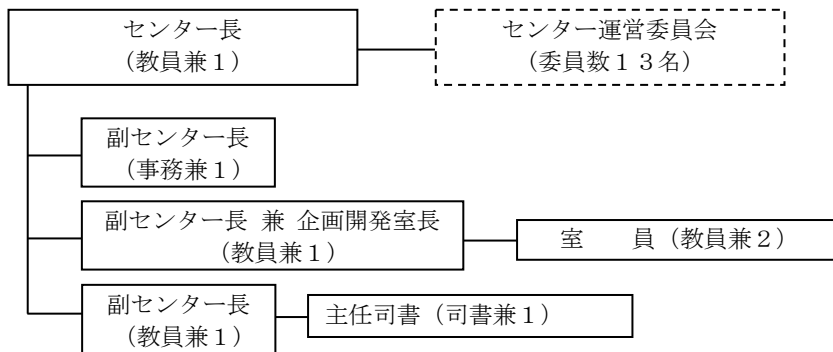
昭和25年	4月	旧女子医学専門学校校舎の一室による図書館業務を開始
昭和31年	7月	旧附属図書館新築落成
平成11年	4月	附属情報センター開設
平成18年	3月	旧附属図書館・旧附属情報センター廃止
平成18年	4月	附属総合情報センター開設
平成19年	4月	特別開館時間の拡大（24時間開館）
令和3年	4月	事務部門を事務局総務課情報推進室へ改組

(2) センター長

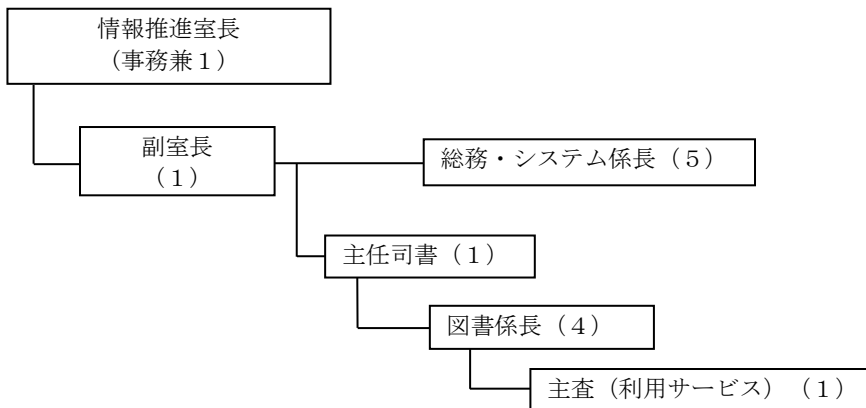
平成18年4月1日	—	平成22年3月31日	佐藤 昇志
平成22年4月1日	—	平成26年3月31日	當瀬 規嗣
平成26年4月1日	—	平成30年3月31日	氷見 徹夫
平成30年4月1日	—	令和4年3月31日	長峯 隆
令和4年4月1日	—	現	在 大西 浩文

(3) 組織（令和4年10月1日現在）

【総合情報センター】



【総務課情報推進室】



区分毎の教職員実人数

【附属総合情報センター】

(令和4年10月1日現在)

区 分	教 員	事務職員	司 書	計
セ ン タ ー 長	1 ※1			1
副 セ ン タ ー 長	2 ※1	1 ※3		3
企 画 開 発 室	1 ※2 + 2 ※1			2
主 任 司 書			(欠)	0
計	5	1	0	6

※1 兼務

※2 企画開発室長は副センター長（教員）が兼ねる

※3 副センター長（事務職員）は総務課情報推進室副室長が兼ねる

【総務課情報推進室】

(令和4年10月1日現在)

区 分	教 員	事務職員	司 書	計
室 長		1 ※4		1
副 室 長		1		1
主 任 司 書			(欠)	0
総務・システム係		5		5
図 書 係		3	1. 5	4. 5 (再任用1.5含む)
主査（利用サービス）			1	1
計	0	1 0	2. 5	1 2. 5

※4 情報推進室長は総務課長が兼ねる

(4) 所管システム

ア 学内情報ネットワークシステム(SAINS)

シ ス テ ム 概 要	主 な 機 能 等
情報センターが整備するシステム等を有機的に結合する情報通信基盤として、全学（附属病院を含む）を網羅し、高速で安定した学内LANを構築するとともに、学術情報ネットワーク（SINET6）と接続し、学内外のスムーズな情報交換が行えるネットワーク環境を提供する。	Web及び電子メールシステム一式（学外利用可）、ファイル共有システム（学外利用可）管理・認証等用システム一式、情報セキュリティ対策用システム一式、学内用各種システム一式、バックアップシステム一式、その他関連システム及び機器等一式

イ 教育支援システム

シ ス テ ム 概 要	主 な 機 能 等
基礎医学研究棟及び保健医療学部棟へ計187台の教育用機器を配置し、情報処理教育用ソフトウェア等を整備。医学医療情報の検索及び学生への学修環境を提供することで、学生の基礎的な情報処理能力及び医学医療情報に対する利活用能力の育成を図る。	OSイメージ斉配信システム、印刷枚数管理システム、CBT環境配信システム、ログ管理システム、認証システム等管理系システム一式

ウ 図書館システム

システム概要	主な機能等
本学所蔵資料の検索システム並びに電子ジャーナル提供システムの整備により、本学所属員の教育、研究支援を図るとともに、学術文献情報提供による卒後支援と地域医療支援を図る。	図書雑誌管理システム、図書電子ジャーナル統合検索システム、プロキシシステム

(5) 図書館概要

ア 施設概要（令和4年4月1日現在）

項目	札医大
延面積	4,140 m ²
閲覧席	320 席
セミナー室	2 室
研究個室	4 室
利用者用端末	11 台
A V（視聴覚）端末	6 台
貸出用ノート PC	12 台
複合機（有料コイン式）	2 台
学内無線 LAN	2～4 階

イ 蔵書数（令和4年4月1日現在）

（単位 冊）

図 書			製本雑誌			合計
和	洋	計	和	洋	計	
70,082	15,321	85,403	48,757	84,162	132,919	218,322

ウ 雑誌種類数（令和4年4月1日現在）

（単位 誌）

冊子体			電子ジャーナル			合計
和	洋	計	和	洋	計	
3,393	3,102	6,495	1,570	3,939	5,509	12,004

エ その他の主な提供サービス（令和3年度）

電子ブック	Maruzen ebook Library、MedicalOnline E-books、ProQuest Ebook Central 等
電子辞書	医学書院医学大辞典、ステッドマン医学大辞典、看護大事典 等
研究業績分析ツール	Web of Science、InCites Essential Science Indicators、InCites Journal Citation Report
臨床ツール	DynaMed、OvidMD、今日の診療、Current Decision Support
学習ツール	Visible Body、看護国試 Web

オ 入館者数（令和３年度）

（単位 人）

項 目	開館日数	学 内 者				学内者計	学外者	合 計
		教職員	学部学生	大学院生	研究生等			
全 体	359 日	3,606	53,259	1,417	3,398	61,680	917	62,597
（うち土日祝）	122 日	316	11,860	224	240	12,640	387	13,027

カ 図書館開館時間【24時間開館】

種 別	開 館 時 間	利 用 対 象 者
通常開館	平日（月～金）9時～20時	教職員、学生、卒業生、本学元教職員、北海道内医療従事者、他大学学生、その他センター長の認めた者
特別開館	平日（月～金）20時15分～翌日9時 土日祝日 9時～翌日9時	教職員、学生、卒業生、本学元教職員

キ 貸出実績（令和３年度：相互利用貸出数を除く）

図 書	（単位 冊）	7,006
貸出用PC	（単位 台）	47

（年間延数）

ク 相互利用（令和３年度）

① 図書貸借

（単位 冊）

項 目	医療機関	教育機関	研究機関	計
借受冊数	0	7	0	7
貸出冊数	1	9	7	17

② 文献複写

（単位 件）

項 目	医療機関等	教育機関	研究機関	計
複写取寄件数	153	896	75	1,124
複写提供件数	1,286	544	144	1,974
（うち道内）	1,137	167	107	1,411
（うち道外）	149	377	37	563

ケ 地域医療への貢献

- ・ 本学卒業生及び道内医療従事者への図書館利用許可及びインターネットを介した文献複写受付サービスの提供（令和４年度登録者 2,367名）
- ・ 道内の医療機関発行病院誌等の電子化によるインターネット上での代行公開

9 附属産学・地域連携センター

(1) 沿革

- 平成16年4月 大学全体の研究支援機関として、知的財産管理室が発足
- 平成18年4月 知的財産管理室と事務局の知的財産部門、研究協力部門が一体となり、新たな大学附属機関として、産学・地域連携センターが発足
- 平成30年4月 事務局研究支援課設置に伴い、産学・地域連携センターを改編

(2) 歴代センター長

平成18年4月1日－平成20年3月31日	濱 田 洋 文
平成20年4月1日－平成23年5月9日	三 高 俊 広
平成23年5月10日－平成24年3月31日	黒 木 由 夫
平成24年4月1日－平成26年3月31日	佐 藤 昇 志
平成26年4月1日－平成30年3月31日	澤 田 典 均
平成30年4月1日－令和3年3月31日	堀 尾 嘉 幸
令和3年4月1日－令和4年3月31日	山 蔭 道 明
令和4年4月1日－現在	鳥 越 俊 彦

(3) 組織

(令和4年9月1日現在)

センター長	部門長	特任准教授	特任講師	特任助教	計
1 ※	2 (うち1 ※)	1	1	1	6

※兼務

(4) 業務概要

ア 研究部門

- 外部資金獲得に向けた研究者支援
- 地域連携に係る研究者支援

イ 開発部門

- 知的財産に係る研究者支援
- 産学連携に係る研究者支援

(5) 文部科学省科学研究費助成事業

研 究 種 目	令和2年度							令和3年度						
	新規					交付合計		新規					交付合計	
	応 募		交付内定		採択率			応 募		交付内定		採択率		
	件数	金 額 (期間総額)	件数	金 額 (期間総額)				件数	金 額 (R2年度)	件数	金 額 (期間総額)		件数	金 額 (期間総額)
科学研究費	278	1,759,088	92	342,500	33.10%	265	328,780	322	1,869,470	93	349,620	28.90%	262	320,420
特別推進研究	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0
新学術領域研究 (研究領域提案型)	2	17,000	0	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	-	0	0
(計画研究)	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0
(公募研究)	2	17,000	0	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	-	0	0
学術変革領域研究	1	21,060	0	0	0.00%	0	0	0	0	0	0		0	0
基盤研究	146	1,182,870	46	209,700	31.50%	156	206,980	208	1,396,819	61	230,200	29.30%	163	209,850
(S)	2	378,813	0	0	0.00%	0	0	1	178,813	0	0	0.00%	0	0
(A)	0	0	0	0	-	1	2,600	2	99,980	0	0	0.00%	0	0
(B)	11	197,997	6	81,500	54.50%	14	56,000	14	261,043	4	53,300	28.60%	14	56,300
(C)	133	606,060	40	128,200	30.10%	141	148,380	191	856,983	57	176,900	29.80%	149	153,550
挑戦の研究	18	100,321	1	5,000	5.60%	3	4,200	37	185,774	3	29,800	8.10%	4	10,900
(開拓)	1	20,000	0	0	0.00%	0	0	1	20,000	1	20,000	100.00%	1	5,000
(萌芽)	17	80,321	1	5,000	5.90%	3	4,200	36	165,774	2	9,800	5.60%	3	5,900
若手研究	96	403,118	41	119,000	42.70%	98	108,900	60	262,905	26	86,400	43.30%	88	93,250
(A)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(B)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
研究活動スタート支援	11	30,751	4	8,800	36.40%	8	8,700	6	16,070	1	2,400	16.70%	5	5,600
奨励研究	4	3,968	0	0	0.00%	0	0	11	7,902	2	820	18.20%	2	820
特別研究促進費	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0
特別研究員奨励費	1	2,000	1	1,900	100.00%	2	1,800	1	3,000	1	2,200	100.00%	3	2,500
研究成果公開促進費	2	960	1	470	50.00%	1	470	1	320	0	0	0.00%	0	0
国際共同研究加速基金	0	0	0	0	-	0	0	1	18,529	0	0	0	0	0
国際共同研究強化	0	0	0	0	-	0	0	1	18,529	0	0	0	0	0
合 計	281	1,762,048	94	344,870	33.50%	268	331,050	325	1,891,319	94	351,820	28.90%	265	322,920

(6) 受託研究受入れ状況

(単位：件、千円)

区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
国等受託・共同研究	96	257,145	74	190,220	80	220,453
一般受託研究	89	82,984	98	146,368	99	93,499
合 計	185	340,129	172	336,588	179	313,952

(7) 特許出願等の状況

(単位：件)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
出 願	54	29	22	63	61	41
取 得	45	19	51	18	30	28

※出願数は、国際出願（PCT 出願）を含む。

10 地域医療研究教育センター

(1) 沿革

令和3年4月 地域医療に関する「研究」と地域医療に貢献できる人材育成のための「教育」を組織横断的に推進するため、地域医療研究教育センターが発足

(2) 歴代センター長

令和3年4月1日－令和4年3月31日 渡 辺 敦

令和4年4月1日－現在 高 橋 聡

(3) 組織

(令和4年10月1日現在)

センター長	副センター長	特任助教	計
1※	1※	2※	2

※兼務

(4) 業務概要

ア 地域医療に関する研究

イ 地域医療に貢献できる人材育成のための教育

11 寄附講座

(1) 生体工学・運動器治療開発講座

ア 沿革

平成 24 年 4 月 1 日 バイオメット・ジャパン株式会社（2016 年 2 月 1 日よりジンマー・バイオメット合同会社）及びスミス・アンド・ネフュー オーソペディックス株式会社（2017 年 1 月 1 日よりスミス・アンド・ネフュー株式会社）の寄附により、寄附講座として生体工学・運動器治療開発講座を設置

イ 担当教授及び代表教員

(ア) 担当教授

平成 24 年 4 月 1 日ー令和 4 年 3 月 31 日 山 下 敏 彦
令和 4 年 4 月 1 日ー現 在 坂 田 耕 一

(イ) 代表教員

平成 24 年 4 月 1 日ー現 在 名 越 智

ウ 組織

(令和 4 年 10 月 1 日現在)

教授	講師	助教	特任教授	研究支援員	計
2 ※	1 ※	1 ※	1	0	5

※兼務

エ 研究計画の概要

中高年の運動器疾患の治療に用いる人工関節では、その耐用年数が問題となる。一方、若年者の関節疾患に対しては、生体工学的環境の改善が求められる。そのため新しい手術方法の開発とその臨床応用、標準化が課題となる。本寄附講座では、運動器疾患治療の臨床面での困難な問題に対して、臨床的アプローチのみならず基礎的研究手法を応用し、これらの課題を解決していく。特に未固定標本を用いた運動器生体工学的研究とコンピュータ画像解析ソフトを用いたシミュレーションから運動器機能の改善、再建に関する新知見を得ることを目的とする。さらに運動器生体工学に関する教育を通じて専門的医療人の育成を行う。

(ア) 骨切り術における三次元画像シミュレーション

(イ) 人工関節における生体工学的研究

(ウ) 手術アプローチの開発と安全性の検証

(エ) 特発性大腿骨頭壊死症に対する大腿骨頭回転骨切り術における臨床成績

(オ) 特発性大腿骨頭壊死症における動物モデルでの治療方法の確立と臨床応用に関する研究

(カ) 若手整形外科医の教育、サージカルトレーニングを通じたより高度な手術手技の修得と教育

(キ) 人工股関節における金属合併症の解決策の試み

(2) アイン・ニトリ緩和医療学・支持療法学講座

ア 沿革

平成 25 年 4 月 1 日 株式会社アインファーマシーズ（現 株式会社アインホールディングス）及び株式会社ニトリの寄附により、寄附講座としてアイン・ニトリ緩和医療学推進講座を設置、令和 4 年 4 月 1 日から講座名を「アイン・ニトリ緩和医療学・支持療法学講座」に改名

イ 担当教授及び代表教員

(ア) 担当教授

平成 25 年 4 月 1 日 ー 現 在 山 蔭 道 明

(イ) 代表教員

平成 25 年 4 月 1 日 ー 平成 25 年 11 月 30 日 杉 本 直 子

平成 25 年 12 月 1 日 ー 現 在 川 村 舞

ウ 組織 (令和 4 年 10 月 1 日現在)

教授	助教	特任助教	計
1 ※	1 ※	1	3

※ 兼務

エ 研究計画の概要

本講座では、緩和医療・ケアにおける多職種連携によるチーム医療の普及と発展を図るため、次の取組を実施する。

- (ア) 患者・家族の緩和医療・ケアに求めるものに関しての実態調査を実施し、分析するとともに、多職種連携に関する研究課題を検討する。
- (イ) 検討事項に関して、身体症状担当医師、精神症状担当医師、認定看護師、認定薬剤師臨床心理士、社会福祉士がそれぞれの分野において活動し、その成果を公表するとともに、多職種連携が適切に行われ臨床に活かされているかを考察し、教員・研究者へのフィードバックと院内・外、地域医療へ還元する。
- (ウ) 「がん相談サロン」のあり方を検討し、がん患者の包括的アセスメントに占めるコ・ワーカーとしての位置づけを確立する。
- (エ) 多職種連携型の緩和医療を推進するモデルケースとして当講座の役割を地域において公開講座、学会、セミナー等で発信する。

(3) 再生治療推進講座

ア 沿革

平成 26 年 2 月 1 日 ニプロ株式会社の寄附により、寄附講座として再生治療推進講座を設置

イ 担当教授及び代表教員

(ア) 担当教授

平成 26 年 2 月 1 日－現在 本 望 修

(イ) 代表教員

平成 26 年 2 月 1 日－平成 28 年 3 月 31 日 池 端 知 沙

平成 28 年 4 月 1 日－現在 岡 真 一

ウ 組織

(令和 4 年 10 月 1 日現在)

教授	准教授	特任准教授	特任講師	特任助教	研究支援者	訪問研究員	研究補助員	計
1 ※	1 ※	1	1	5	1	46 ※	1	57

※ 兼務

エ 研究計画の概要

本寄附講座は、神経再生医療学部門が進めてきた自己骨髄細胞を利用した脳梗塞や脊髄損傷等の再生医療の基礎研究、臨床研究及び医師主導型治験をベースに、神経再生医療学部門と共同で、医師主導型治験から、その後の再生医療の実用化（製造・販売）に向けた研究開発を行う。

- (ア) 治験薬 GMP に則った細胞の製造から、施設管理、衛生管理、品質管理及びパイロットプラントである CPC の維持管理業務等、治験薬製造の効率化を検討する。
- (イ) 細胞医薬品の同等性評価方法の研究に着手する。また、より適切な方法と試験に必要な器具の開発を行う。更に品質検査体制について、新体制で品質検査を実施するために各種バリデーションと作業員の教育訓練を実施し、早期に新体制を確立する。
- (ウ) 実用化の際に課題となるコスト削減と製造環境の無菌性の向上を目標に専用の製造設備の開発に着手する。
- (エ) 原料となる患者から採取した血液と骨髄及び製品の搬送条件を検討する。搬送時の温度と時間による劣化を検討し、その結果を基に品質を安定化できる搬送器具の開発に着手する。
- (オ) 製品の有効期限を検討するため、長期安定性試験を実施する。培養した細胞を長期に冷凍保管し、長期保存のデータを取得する。

(4) 北海道病院前・航空・災害医学講座

ア 沿革

平成 28 年 4 月 1 日 寄附講座として北海道病院前・航空・災害医学講座を設置

イ 担当教授及び代表教員

(ア) 担当教授

平成 28 年 4 月 1 日－現在 成 松 英 智

(イ) 代表教員

平成 28 年 4 月 1 日－平成 28 年 8 月 31 日 窪 田 生 美

平成 28 年 9 月 1 日－平成 29 年 3 月 31 日 森 幸 野

平成 29 年 4 月 1 日－平成 29 年 11 月 30 日 吉 田 有 法

平成 29 年 12 月 1 日－平成 31 年 3 月 31 日 中 舘 聡 子

平成 31 年 4 月 1 日－令和 2 年 3 月 31 日 岡 本 憲 幸

令和 2 年 4 月 1 日－令和 3 年 3 月 31 日 齋 藤 僚 太

令和 3 年 4 月 1 日－現在 萩 原 詢 哉

ウ 組織

(令和 4 年 10 月 1 日現在)

教授	講師	助教	特任助教	研究員	研究補助員	計
1 ※	2 ※	6 ※	1	4	1	15

※ 兼務

エ 研究計画の概要

- ・ 北海道の病院前救護を研究するとともに、救急救命士等救急隊員の教育プログラムを開発し、病院前救護の高度化に貢献する。
- ・ 広大で医療資源の偏在が著しい北海道の航空医療体制確立を図るための研究及び救急搬送ヘリコプター等、航空医療搬送関係機関の連携体制、医療優先固定翼機の導入及び運用に向けた研究を行う。
- ・ 北海道の災害医療を研究するとともに、災害医療従事者の教育プログラムを開発し、災害発生時に効果的に活動できる医療体制確立に貢献する。

(ア) 救急救命士の教育方法の研究

(イ) メディカルコントロールについての研究

(ウ) 医療用ヘリコプターの有効性と課題の研究

(エ) 医療優先固定翼機の有効性と課題の研究

(オ) 災害時医療チームの教育方法の研究

(カ) 災害時医療体制の研究

(キ) 高齢者救急の研究

(5) 運動器抗加齢医学講座

ア 沿革

令和4年4月1日 個人及び旭化成ファーマ株式会社の寄附により、寄附講座として運動器抗加齢医学講座を設置

イ 担当教授及び代表教員

(ア) 担当教授

令和4年4月1日－現在 坂田 耕一

(イ) 代表教員

令和4年4月1日－現在 射場 浩介

ウ 組織

(令和4年10月1日現在)

教授	講師	助教	特任教授	研究員	訪問研究員	計
1※	0	1※	1	1	2	6

※兼務

エ 研究計画の概要

骨粗鬆症や変形性関節症など加齢に伴う運動器疾患患者は増加の一途にある。本講座では北海道内の医療機関と連携した疫学調査を行い、運動器の加齢性疾患の実態を明らかにする。その結果に基づき、有効な予防法や治療法の開発に取り組む。また、動物モデルやヒト未固定または固定標本を用いた基礎研究を進め、加齢性疾患の病態の解明や新規治療法の開発を目指す。

- (ア) 骨代謝疾患の診断と治療における問題点とその対策に関する研究
- (イ) 2次性骨粗鬆症性骨折の発生予防を目的とした疫学研究
- (ウ) 上肢の外傷と変性疾患に対する診断と治療法に関する研究
- (エ) 小児運動器疾患の治療法に関する研究
- (オ) 骨代謝疾患にともなう疼痛発生メカニズムに関する研究
- (カ) 骨代謝疾患とサルコペニアの病態における筋・骨連関メカニズムに関する研究
- (キ) ヒト未固定凍結標本を用いた上肢機能評価法と再建手術法の確立に関する研究
- (ク) 運動器加齢性疾患モデルマウスを用いた病態解析に関する研究

12 特設講座

(1) 南檜山地域医療教育学講座

ア 沿革

令和3年4月1日 北海道道立病院局からの資金提供により、特設講座として南檜山地域医療教育学講座を設置

イ 担当教授及び代表教員

(ア) 担当教授

令和3年4月1日ー現在 辻 喜久

(イ) 代表教員

令和3年4月1日ー現在 平山 大輔

ウ 組織

(令和4年10月1日現在)

教授	講師	助教	特任助教	研究員	研究補助員	計
1 ※	1 ※	1 ※	2	2	0	7

※ 兼務

エ 研究計画の概要

人口減少、少子高齢化の地域への影響は大きく北海道も例外ではない。特に、北海道南部の南檜山地区の医師需給率の低さは非常に厳しいものがある。こうした現状から、2020年8月には厚生労働省は南檜山地区を地域医療構想における重点支援区域に指定した。また、2020年10月には北海道庁並びに南檜山地区を構成する江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町による地域医療連携推進法人 南檜山メディカルネットワークが設立され、札幌医科大学では南檜山地域医療教育学講座を開講し、これを支援することとなった。

そこで、今回設立される地域医療連携法人と協同し継続的な医療体制の構築をめざし、南檜山メディカルネットワークの医療情報を整理活用し、そこでの医療・研究に従事する医師が継続的に存在するための地域医療マインド養成実習・研修プログラムの策定を研究する。

- ・将来地域医療を担う医学生・研修医に対する医療知識・技能・態度の教授 手法の研究
- ・医療機関の病診 連携、遠隔診断・治療方法の確立
- ・離島/僻地にて医療・研究に従事する医師が継続的に存在する条件の検証

13 決算・予算

(1) 令和3年度決算

(単位:千円)

収入		支出	
科目	決算額	科目	決算額
<u>運営費交付金</u>	<u>6,831,000</u>	<u>業務費</u>	<u>36,741,156</u>
運営費交付金	6,831,000	教育研究経費	1,416,771
		医薬材料費	11,583,300
<u>学生納付金</u>	<u>797,184</u>	診療経費	3,693,642
学生納付金	797,184	管理経費	5,576,274
		人件費	14,471,169
<u>附属病院収入</u>	<u>25,517,291</u>	<u>財務費用</u>	<u>639,429</u>
診療収入	25,517,291	長期借入金償還費	639,429
<u>雑収入</u>	<u>5,431,201</u>	<u>受託経費</u>	<u>469,700</u>
負担金及び補助金	4,909,439	受託経費	469,700
科学技術研究費等間接経費	132,734		
その他雑収入	389,028	<u>寄附金事業費</u>	<u>588,746</u>
<u>受託収入</u>	<u>483,234</u>	寄附金事業費	588,746
受託収入	483,234	<u>施設等整備費</u>	<u>1,397,802</u>
<u>寄附金収入</u>	<u>588,725</u>	施設整備費	865,259
寄附金	588,725	機器整備費	532,543
<u>道費補助金</u>	<u>792,465</u>		
施設整備費補助金	763,231		
修学支援事業費補助金	29,234		
<u>道費借入金</u>	<u>532,543</u>		
医療機器整備費借入金	532,543		
<u>繰越積立金取崩収入</u>	<u>1,055,849</u>		
積立金取崩	1,055,849		
計	42,029,492	計	39,836,833

(2) 令和4年度予算

(単位:千円)

収入		支出	
科目	予算額	科目	予算額
<u>運営費交付金</u>	<u>7,271,000</u>	<u>業務費</u>	<u>38,204,622</u>
運営費交付金	7,271,000	教育研究支援経費	1,346,597
		医薬材料費	12,499,752
<u>学生納付金</u>	<u>813,598</u>	診療経費	3,885,479
学生納付金	813,598	管理経費	5,166,372
		人件費	15,306,422
<u>附属病院収入</u>	<u>28,089,330</u>	<u>財務費用</u>	<u>1,068,107</u>
診療収入	28,089,330	長期借入金償還費	1,068,107
<u>雑収入</u>	<u>2,544,713</u>	<u>受託経費</u>	<u>314,206</u>
負担金及び補助金	2,077,687	受託経費	314,206
科学技術研究費等間接経費	132,409		
その他雑収入	334,617	<u>寄附金事業費</u>	<u>542,800</u>
<u>受託収入</u>	<u>314,206</u>	寄附金事業費	542,800
受託収入	314,206	<u>道費補助金</u>	<u>330,868</u>
<u>寄附金収入</u>	<u>542,800</u>	施設整備費補助金	297,000
寄附金	542,800	修学支援補助金	33,868
<u>道費補助金</u>	<u>330,868</u>	<u>道費借入金</u>	<u>633,639</u>
施設整備費補助金	297,000	医療機器整備費借入金	633,639
修学支援補助金	33,868		
<u>道費借入金</u>	<u>633,639</u>		
医療機器整備費借入金	633,639		
<u>繰越積立金取崩収入</u>	<u>554,088</u>		
繰越積立金取崩収入	554,088		
計	41,094,242	計	41,094,242

14 校舎等建物面積

(令和4年10月 1 日現在)
(単位：㎡)

建 物 別 用 途 別		計	大 学 校 舎					
			保 健 医 療 学 研 究 棟	臨 床 教 育 研 究 棟	基 礎 医 学 研 究 棟	教 育 研 究 棟 I	教 育 研 究 棟 II	大 学 管 理 棟
校 舎	講 義 室 ・ 演 習 室	5,313	1,762	252		2,795	504	
	実 験 室 ・ 実 習 室	7,251	1,919	79	286	4,245	722	
	研 究 室	4,641	2,154	63	509	662	1,253	
	講 座 関 係	10,149		6,301	3,848			
	標 本 館	370			370			
	図 書 館	4,230			4,230			
	附 属 研 究 所	1,441				1,441		
	動 物 実 験 施 設 部	4,060						4,060
	講 堂	490		490				
	管 理 関 係 そ の 他	41,058	4,673	7,605	11,311	8,936	5,419	3,114
計		79,002	10,507	14,790	20,554	18,079	7,898	7,174

建 物 別 用 途 別		計	附 属 病 院				屋 内 体 育 館 リ ハ ビ リ 教 育 実 習 棟	グ ラ ウ ン ド 附 属 物	学 生 寮	保 育 所	国 際 医 学 交 流 セ ン タ ー	交 会 流 館	フ ァ ミ リ ー ハ ウ ス	記 念 ホ ー ル	細 胞 プ ロ セ ッ シ ン グ 施 設	旧 看 護 師 宿 舎	そ の 他
			中 央 診 療 棟 病	外 診 療 棟	来 棟 西 病 棟												
附 属 病 院	病 棟 関 係	29,089	22,253	2,382	4,454												
	外 来 関 係	9,079	901	7,731	447												
	中 央 部 門	12,865	10,257	1,116	1,492												
	管理関係その他	27,783	17,631	3,096	7,056												
	小 計	78,816	51,042	14,325	13,449												
体 育 施 設 リ ハ ビ リ 実 習 施 設		3,331				3,253	78										
学 生 寮		1,190						1,190									
保 育 施 設		747								747							
国 際 医 学 交 流 セ ン タ ー		618									618						
交 流 会 館		1,907										1,907					
フ ァ ミ リ ー ハ ウ ス		553											553				
記 念 ホ ー ル		733												733			
細胞プロセッシング施設		364													364		
そ の 他		2,903														2,847	56
計		91,162	51,042	14,325	13,449	3,253	78	1,190	747	618	1,907	553	733	364	2,847		56

総 計 170,164

令和4年度 札幌医科大学要覧

令和4年10月発行

編集 北海道公立大学法人札幌医科大学
事務局経営企画課

〒060-8556

北海道札幌市中央区南1条西17丁目

TEL 011-611-2111 内線22170

FAX 011-611-2237

<https://web.sapmed.ac.jp/>
